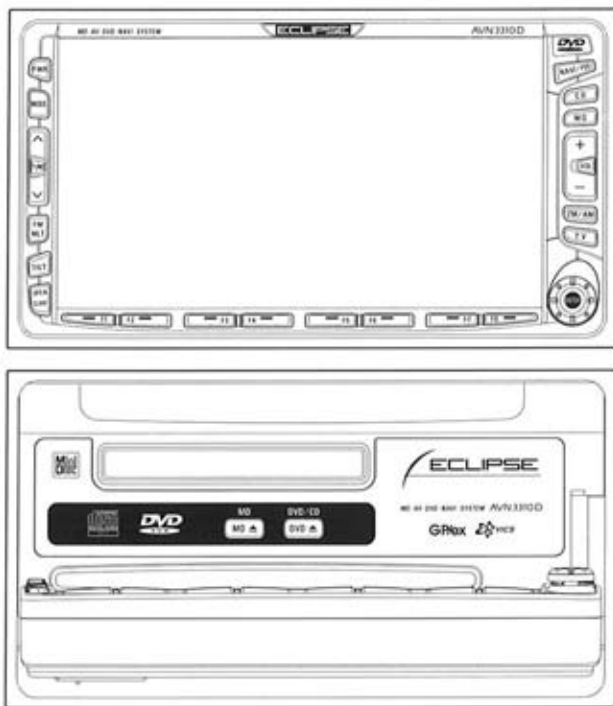


ECLIPSE

DVDナビゲーション内蔵DVD/MD AVシステム

AVN 3310 D

取扱説明書



お買い上げいただき、ありがとうございます。
正しくご使用いただくために、この「取扱説明書」をよくお読みください。
また、お読みになった後も必要なときにすぐご覧になれるよう大切に保管してください。

FUJITSU TEN

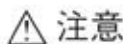
安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

- 本機は、DC12V⊖アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災や誤作動などの原因となります。
- 事故防止のため、電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
- 自動車の運転中に地点登録等の操作をしないでください。このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。
- 本機を分解したり、改造しないでください。事故・火災・感電の原因となります。
- 画面が写らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故・火災・感電の原因となります。
- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズをご使用ください。事故・火災・感電の原因となります。
- 万一、異物が入った・水がかかった・煙が出る・変な匂いがするなどの異常が起きましたら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのまま使用になると事故・火災・感電の原因となります。
- 自動車の運転中にCD、MD等の交換をしないでください。事故などの原因となります。
- 自動車の運転中に音量調整等の操作をしないでください。必ず安全な場所に停車してください。
- ビニール袋をかぶらないでください。

注意

- 当該液晶ディスプレイパネルは蛍光管が組み込まれていますので、地方自治体の条例、または、規制にしたがって破棄してください。
- ナビゲーションによるルート案内時は、実際の交通規則にしたがって走行してください。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- ディスク挿入口に手や指を入れないでください。けがの原因となることがあります。
- ディスク挿入口に異物を入れないでください。火災や感電の原因となることがあります。
- 本機を車載用として以外は使用しないでください。感電や怪我の原因となることがあります。
- 長時間歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。
- 本機は、不可視レーザー光を使用しています。本機の分解、改造はしないでください。万一、不具合が生じた場合には、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。本機の改造は危険なレーザー放射の被ばく（視力の低下の原因）をもたらせたり、事故の原因となることがあります。

各操作をお使いになる前に 2

ナビゲーションの操作 9

SECTION 1	はじめに	13
-----------	------	----

SECTION 2	基本操作	25
-----------	------	----

SECTION 3	ナビゲーション案内	60
-----------	-----------	----

SECTION 4	地点の登録	111
-----------	-------	-----

SECTION 5	便利な機能	136
-----------	-------	-----

SECTION 6	オプション機能	189
-----------	---------	-----

SECTION 7	こんなときは	225
-----------	--------	-----

SECTION 8	ご参考に	233
-----------	------	-----

オーディオ・テレビの操作 265

SECTION I	ご使用上の注意	269
-----------	---------	-----

SECTION II	基本操作	279
------------	------	-----

SECTION III	オーディオの使い方	294
-------------	-----------	-----

SECTION IV	テレビの使い方	315
------------	---------	-----

SECTION V	ご参考に	321
-----------	------	-----

各操作をお使いになる前に

本書は、AVN3310Dの各操作を説明しています。

「各操作をお使いになる前に」をお読みの後、ボイスナビゲーションの操作については「ナビゲーションの操作」9ページを、テレビ、オーディオの操作については「オーディオ・テレビの操作」265ページを参照してください。

ポイント

ディスプレイの開閉、チルト（角度調整）動作時にオートマチックチェンジレバー（“P”の位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーを“N”の位置にするか缶などを取り除いて開閉またはチルトを行ってください。また、「オーディオ・テレビの操作」に記載のあるご使用上の注意（270ページ）も合わせてお守りください。

本機の作動条件

AVN3310Dの機能は、次の条件（エンジンスイッチの位置）により、操作できる場合とできない場合があります。

○：操作できます ×：操作できません

エンジン スイッチ 各機能	OFF (LOCK)	ACC	※2 ON 停車中	ON 走行中	ディスプレイ がオープン 状態
GPSボイス ナビゲーション	×	○	○	走行中は安全上の 配慮などから、操 作できなくなる機 能があります	×
オーディオ	×	○	○	○	×
FM多重放送 (FM多重文字情報)	×	○	○	走行中はご使用に なりません（一部 の番組は操作でき ます）	×
テレビ	×	○	○	走行中は安全上の 配慮などから、音 声だけになります	×
※1 ボイスドライブ (音声コントロール)	×	○	○	○	×

※1 別売のマイク&スイッチを接続時に操作できます。

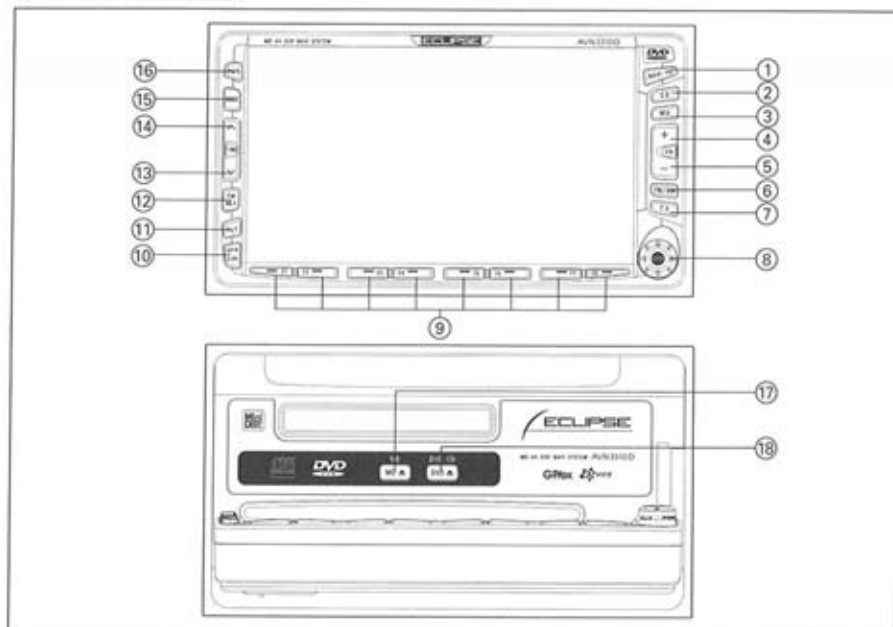
※2 パーキングブレーキをかけた状態

ポイント

走行中に操作できない機能は、走行状態になると、色が薄くなり操作ボタンを押しても作動しません。このとき画面に操作禁止メッセージが表示されます。

本書に掲載されている画面は実際の画面と異なる場合があります。

各部の名称



- | | | |
|----|------------------|--|
| ① | NAVI/POSスイッチ | ナビゲーションの画面に切り替えるときや、ナビゲーション画面で現在地を表示させるときに押します。また、音声案内を再度聞くときに押します。 |
| ② | CDスイッチ | 音楽用CDを操作するときには押します。 |
| ③ | MDスイッチ | MD（ミニディスク）を操作するときには押します。 |
| ④⑤ | 音量調整スイッチ | 音量を調整するときには押します。 |
| ⑥ | FM/AMスイッチ | ラジオを操作するときやAM、FMを切り替えるときに押します。 |
| ⑦ | TVスイッチ | テレビを操作するときには押します。 |
| ⑧ | カーソルキー/ENTERキー | ナビゲーション機能でのメニュー画面、項目を選択し、決定するときや地図画面を移動するときには押します。また、オーディオ機能では各設定を調整するときには操作します。 |
| ⑨ | ファンクションスイッチ | スイッチ上に表示される機能を操作するときには押します。 |
| ⑩ | オープン・クローズスイッチ | MD（ミニディスク）や音楽用CD、地図ディスク（DVD-ROM）を出し入れするときには押します。 |
| ⑪ | チルトスイッチ | 画面の角度を調整するときには押します。 |
| ⑫ | FM MLT（FM多重）スイッチ | 一般文字情報を操作するときには押します。 |
| ⑬⑭ | チューニングスイッチ | テレビ・ラジオの選局、音楽用CD、MD（ミニディスク）の選曲をするときに押します。 |
| ⑮ | MODEスイッチ | 画質・音質の調整、画面モードの切り替えや画面を消すときに押します。 |
| ⑯ | PWRスイッチ | オーディオ機能の電源を入れるときや切るときには押します。 |
| ⑰ | MDイジェクトスイッチ | MD（ミニディスク）を取り出すときに押します。 |
| ⑱ | DVD/CDイジェクトスイッチ | 音楽用CDまたは地図ディスク（DVD-ROM）を取り出すときに押します。 |

CD・MD・地図ディスク (DVD-ROM) の出し入れ

ナビゲーションをお使いになるときは地図ディスク (DVD-ROM) を、音楽をお聞きになるときは音楽用CDを入れてください。また、MD (ミニディスク) をお聞きになるときはMD (ミニディスク) を各差し込み口に入れてください。

<CD、MD、地図ディスク (DVD-ROM) の入れ方>

- 1  を押します。

ディスプレイ部が開き、MD (ミニディスク)、地図ディスク (DVD-ROM) / CD の差し込み口があらわれます。

ワンポイント

ディスプレイの開閉をするときは手などをはさまないように注意してください。けがの原因や、ディスプレイの故障の原因になります。



- 2 差し込み口にMD (ミニディスク)、音楽用CDまたは地図ディスク (DVD-ROM) を差し込みます。

差し込み口にMD (ミニディスク)、CDおよび地図ディスク (DVD-ROM) はラベル面を上にして差し込みます。ディスプレイ部が閉じます。


- MD (ミニディスク) を差し込んだときはMD (ミニディスク) の再生が始まります。
- 音楽用CDを差し込んだときはCDの再生が始まります。
- 地図ディスクを差し込んだときは、ナビゲーションの画面になります。

MD (ミニディスク)



音楽用CDまたは
地図ディスク (DVD-ROM)

ワンポイント

- 音楽用CDと地図ディスク (DVD-ROM) の差し込み口は同じですが、どちらか一方の差し込みになります。
- 音楽用CDまたは地図ディスク (DVD-ROM) を差し込むときや取り出すときは、傷つきなどの原因となりますのでディスプレイなどに干渉しないよう注意してください。
- 各ディスクの挿入途中に  を押さないでください。また、CD、地図ディスク (DVD-ROM) またはMD (ミニディスク) のいずれかを差し込むと自動でディスプレイ部が閉じますので続けて差し込まないでください。けがの原因やディスプレイ部の故障の原因になります。

ワンポイント

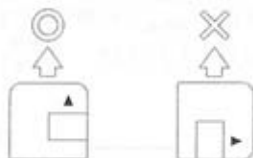
● CD

- ・ 音楽用CD以外は使用しないでください。
CD-R (CD-Recordable) / CD-RW (CD-ReWritable) には対応していません。
また、使用できる音楽用CDは右のマークのついたCDを使用できます。
- ・ 8cmCDを差し込むときはアダプターを使用しないでください。CDを取り出せなくなるおそれがあります。
- ・ CDを扱うときは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にしてください。



● MD

- ・ MD (ミニディスク) を入れるときは、MD (ミニディスク) の矢印を確認してから差し込んでください。



- ・ MD (ミニディスク) の外周を指で触って「バリ」が無いことを確認してください。もし、バリがあったときは、取り除いてください。
バリが付いたまま差し込むと作動不良や故障の原因になります。

● 地図ディスク (DVD-ROM)

- ・ DVDナビゲーション専用ディスク以外は使用しないでください。(詳しくは、販売店にご相談ください。)
- ・ 地図ディスクを扱うときは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にしてください。


< CD、MD、地図ディスク (DVD-ROM) の取り出し方 >


1  を押します。


ディスプレイ部が開きます。

ワンポイント

- ディスプレイ部を開閉するときは手などをはさまないように注意してください。けがの原因や、ディスプレイ部の故障の原因になります。
- ディスプレイ部を開けたまま走行しないでください。急ブレーキ時に開いたディスプレイ部に体が当たったりして、思わぬけがをするおそれがあります。

2 MD (ミニディスク) を取り出すときは  を押します。

CDを取り出すときは  を押します。

地図ディスクを取り出すときは、 を押します。
自動的に押し出されます。

ワンポイント

各ディスクが取り出せない場合(噛み込みなど)は、各イジェクトスイッチを長押し(5秒以上)してください。ディスクが押し出されます。

MDイジェクト
スイッチ

DVD/CDイジェクト
スイッチ



3 取り出し後、 を押します。

ディスプレイ部が閉じます。

ワンポイント

- ディスプレイ部を手で閉じないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。そのまま放置しておくで故障するおそれがあります。
- 各ディスク (CD、MD、DVD) を取り出すとき、各ディスクが押し出された状態のままディスプレイ部を閉じないでください。各ディスクを傷つけるおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、各ディスクを出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。
- ディスプレイ部を開けたままエンジンスイッチをOFFにすると、音声でお知らせします。
- CDやMD (ミニディスク) の再生中に車のエンジンスイッチをOFFにした場合でも、一度だけCDやMD (ミニディスク) を取り出すことができます。

CD取り出し後にディスプレイを閉じると、CDの作動 (読み込み) 音がしますが、数秒後に停止します。故障ではありません。

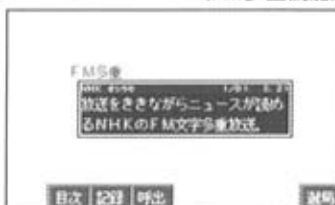
ナビゲーション、テレビ、オーディオの画面を切り替える

ナビゲーション、テレビ、オーディオの画面や音声は次のスイッチを押すと切り替わります。

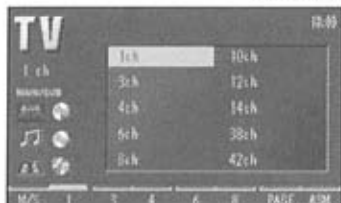
NAV/POS を押します。
(ナビゲーション)



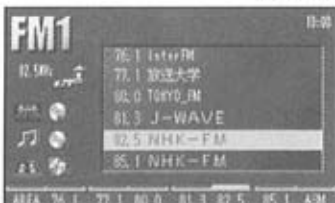
FM/MLT を押します。
(FM多重機能)



TV を押します。
(テレビ)



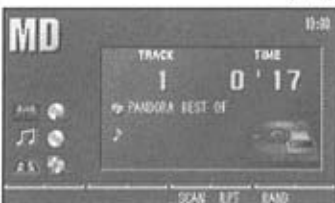
FM/AM を押します。
(ラジオ)




CD を押します。
(CD)



MD を押します。
(MD)




<テレビ・オーディオの電源を切る>

1  を押します。

テレビ、オーディオの電源が切れます。もう一度押すと、電源が入ります。

<ディスプレイの角度を調整する>

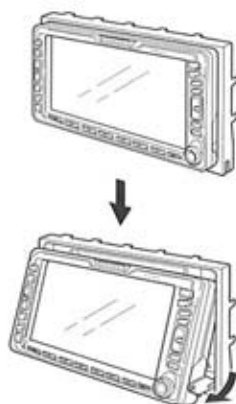
車外からの光などで画面が見にくいときに画面の角度を6段階に調整できます。

1  を押します。


ディスプレイ部が斜め上方に1段階（5°）傾きます。
スイッチを押すごとに1段階ずつ傾きます。
傾きが6段階（30°）のときにスイッチを押すと、ディスプレイ部がもとの状態に戻ります。

ワンポイント

ディスプレイの角度調整をするときは手などをはさまないように注意してください。けがの原因や、ディスプレイの故障の原因になります。



ワンポイント

- ディスプレイ部を傾けた状態でも、 を押すとディスプレイ部が開きます。ディスプレイ部を閉じると、傾いた状態に戻ります。
- ディスプレイ部を傾けた状態でエンジンスイッチをOFFにすると、自動的に傾いていない状態になります。次にエンジンスイッチをACCまたはONにしたときは、傾いた状態に戻ります。



ナビゲーションの操作

ナビゲーションシステムの操作方法

ボイスナビゲーションシステム

ボイスナビゲーションは、あくまで走行の参考として地図と音声で案内するものですが、精度により、まれに不適切な案内をする場合があります。案内ルートを走行するときは、必ず実際の交通規制（一方通行など）にしたがってください。

目次

SECTION 1	はじめに	13
<hr/>		
<small>この章では、本機の特長やスイッチの名称などについて説明しています。</small>		
SECTION 2	基本操作	25
<hr/>		
<small>この章では、基本的な操作について説明しています。</small>		
SECTION 3	ナビゲーション案内	60
<hr/>		
<small>この章では、ルート案内について説明しています。</small>		
SECTION 4	地点の登録	111
<hr/>		
<small>この章では、自宅の位置や特定の場所を登録する方法について説明しています。</small>		
SECTION 5	便利な機能	136
<hr/>		
<small>この章では、知っているとは大変便利な機能について説明しています。</small>		
SECTION 6	オプション機能	189
<hr/>		
<small>この章では、別売の外部機器を使用すると操作できる機能を説明しています。</small>		
SECTION 7	こんなときは	225
<hr/>		
<small>この章では、精度や使いやすさを向上させるための調整について説明しています。</small>		
SECTION 8	ご参考に	233
<hr/>		
<small>この章では、知っておいていただきたいことについて説明しています。</small>		



1

2

3

4

5

6

7

8

〈地図データベースについて〉

このボイスナビゲーションシステムの「地図」は財団法人日本デジタル道路地図協会作成の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社ゼンリンの地理情報に基づいて、アイシン・エイ・ダブリュ株式会社と株式会社トヨタマップマスターが制作したものです。

但し、調査時期やその取得方法により現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては実際の道路状況および交通規制にしたがってください。

地図ディスクの詳細につきましては、地図ディスク用印刷物「地図ディスクについて」をご覧ください。

いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

- この地図の作成に当たっては、建設省国土地理院発行の5万分の1地形図および25万分の1地形図を使用しました。
 - この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として建設省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。
 - この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。
 - 交通規制データの保証について
この地図に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて（財）日本交通管理技術協会（TMT）が作成したものを使用しています。
 - 道路交通規制の優先について
このデータが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。
 - 著作権及び使用実施権について
この地図に使用している交通規制データの著作権は、（財）日本交通管理技術協会（TMT）が有し、二次的著作物作成の使用実施権は（株）ゼンリンが取得しています。
この地図に使用している交通規制データを無断で複製・加工または改変することはできません。
- ◎ 財団法人 日本デジタル道路地図協会
◎ TMT
◎ アイシン・エイ・ダブリュ(株) & (株)ゼンリン & (株)トヨタマップマスター

SECTION

1

はじめに

ここでは、本機の特長やスイッチの名称などについて説明します。

●主な特長	14
●ご使用になる前に	16
●各部の名称とはたらき	18
●ディスクの取り扱いについて	19
●GPS・DGPSについて	20
●DGPS、VICS、FM多重放送（一般文字情報）の切り替えについて	22
●GPS ナビゲーションについて	23
地図画面の見方	23

はじめに

ここでは、本機の特長やスイッチの名称などについて説明します。

主な特長

全国の地域詳細データを1枚のDVDディスクで網羅



DVD-ROMの大容量を生かし、ディスク1枚で全国主要都市の25mスケールの市街地図とビルディングインフォメーションの機能を収録。

マルチアングルパノラマワイド

3D地図表示のまま、好きな方向へ自由自在にスクロールができます。また地図を見る位置を360°回転させたり、見下ろす角度を変えることができます。

3Dランドマーク表示

特徴のある施設を立体的に表現したランドマークを地図上に表示します。

リアルワイドマップ

全国の道幅データにより、細街路、1車線、2車線、3車線以上の道路を高速道路、国道、主要道、県道、その他の道路で色分け表示し、広い道は太く、狭い道は細く、実際の道路状況をナビ画面にリアルに再現することができます。また、学校や駅などの施設マークを立体的に表示します。

データリンク絞り込み検索機能

覚えている施設の名前を50音で入力し、手掛かりとなるジャンルやエリアから絞り込んで検索できます。

特別メモリ地点登録機能

メモリ地点以外にお気に入りの地点を登録（2ヶ所）すると、地点検索時に、ファンクションスイッチへ割り当てられ、ワンタッチでお気に入りの地点を表示することができます。

ワンタッチルート探索機能

自宅や特別メモリ地点を登録すると、ワンタッチで自宅に帰るルートや特別メモリ地点までのルートを探します。



メンテナンス機能

ナビゲーションで使用するGPSカレンダーと距離情報をもとに、車のオイルや消耗品の交換、各種点検時期あるいは記念日などが来たことをナビゲーションの画面と音声でお知らせします。

スポットインフォメーションガイド（施設情報）を表示

主要な施設をジャンルから検索し、施設の情報・住所・料金・写真などを見ることができます。また、地図に表示したランドマークからも施設の情報を見ることができます。

レジャーインフォメーション（レジャー*i*）機能

レジャーインフォメーション（レジャー*i*）機能は、主要な観光地を検索し、観光地の住所/電話番号・営業時間・料金・写真などを見ることができます。

目的地予約設定機能

予め目的地を設定しておくこと、予約日にワンタッチで目的地までのルートを探索できます。

VICS / FM多重情報表示



VICS / FM多重放送で提供される交通情報を受信し、文字表示（レベル1）・簡易図形表示（レベル2）・地図表示（レベル3）ができます。

システムアップ（別売）

- **ボイスドライブ（音声コントロール）機能**
マイク&スイッチを接続すると、音声によってナビゲーションの操作およびオーディオの切り替えができます。
- **FM多重・ビーコン/3レベル対応VICSユニット**
ビーコンから発信される光・電波やFM多重波を受信し、渋滞・交通規制・駐車場情報などを、文字や簡易図形、道路地図画面でナビゲーションシステムへ表示できる画期的なシステムです。

ご使用になる前に

分解／改造を行わない

分解したり改造したりしないでください。本機やお車の故障の原因となります。

エンジンをかけて使用してください

本機はエンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できますが、バッテリー保護のため、エンジンをかけた状態でご使用ください。

走行中／交通規制について

- ・安全のため、運転者は走行中に極力操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を見るときは、必要最小限の時間にしてください。
- ・走行するときは、必ず実際の交通規制にしたがうとともに、道路状況に即した運転を心がけてください。目的地案内で表示されるルートは、規制標識の変更などにより車両進入禁止などのルートを案内する場合があります。

本機の取り扱いについて

ディスプレイの開閉、チルト（角度調整）時にオートマチックチェンジレバー（“P”の位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーを“N”の位置にするか缶などを取り除いて開閉またはチルトを行ってください。

走行中の操作について

走行中操作できないものは走行状態になると色が薄くなり、スイッチを押しても作動しません。このとき画面にメッセージが表示されます。

現在地の表示について

本機をお買いあげ後初めてご使用になるときや、長時間バッテリーをはずしておいた場合などは、自車の現在地を正しく表示しないことがありますが、しばらくすると、GPSの測位によって、表示位置が修正されます。



悪路走行時について

悪路走行中などの振動の激しい場合は、ディスクのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。振動が静まり、しばらくすると正常に戻ります。

ナビゲーションの取り扱いについて

- ・ 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります。とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- ・ 直射日光の当たる場所に置かないでください。変形や故障の原因となります。
- ・ 本機の中に金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となりますのでご注意ください。

GPSアンテナの取り扱いについて

- ・ GPSアンテナにワックスがけや塗装をしないでください。電波の受信感度低下や受信不能の原因になります。
- ・ 雪などが積もった場合は受信感度が低下しますので、取り除いてください。
- ・ GPSアンテナを取り外したり動かしたりする場合は、コードを引っ張らないでください。ショートや断線の原因となります。

プラスチック部品について

本機およびGPSアンテナなどのプラスチック部品に、殺虫剤やガラスクリーナーなどの揮発性を含む薬品をかけたり、ゴムやビニール製品を長時間触れたままにしないでください。表面が変質したり、塗装がはがれることがあります。

結露について

気温が低いときにヒーターをつけた直後では、CD及びDVD読み取り部のレンズに露（水滴）が付くこと（結露）があります。このようなときは1時間ほどそのままの状態では置しておけば結露が取り除かれ、正常に作動ようになります。何時間たっても正常に戻らない場合は、販売店にご相談ください。

FM多重放送の受信について

FM多重放送で提供されるVICS情報の受信はラジオアンテナを利用しております。したがってVICS情報をご覧になるときは、ポール式のラジオアンテナの場合、必ずアンテナを伸ばした状態にしてください。

各部の名称とはたらき

〈操作パネル〉

操作手順はAVN3310Dのスイッチおよびカーソルキー/ENTERキーを次の名称とマークで表しています。

- ファンクションスイッチは応答音が鳴るまで押してください。
- 一つ前の画面に戻りたいときは「戻る」スイッチを押します。




①NAVI/POSスイッチ

ナビゲーション画面に切り替えたり、現在地を呼び出すときに押します。また、音声案内を再び聞きたいときにも押します。

②カーソルキー/ENTERキー（地図移動、選択/決定）

地図画面やカーソルを移動させるときカーソルキーを動かします。メニューを決定するとき、ENTERキーを押します。

③ファンクションスイッチ

画面の下端に表示されている機能を実行するときに押します。
〈本文中で「を押す」とある場合は、下の8個のスイッチのいずれかのスイッチを押すことを表わしています。〉

④MODEスイッチ

画面の明るさを調整したり、画面を消したりするときなどに押します。

カーソルの移動の例

上下へ移動させる場合



左右へ移動させる場合



8方向へ移動させる場合



ワンポイント

本機はリモコン対応になっています。別売の10キーマルチリモコンを販売店でお求めください。

ディスクの取り扱いについて

使用される地図ディスクの取扱いは、次の事項を守ってご使用ください。

- ディスクは直射日光を避けて保管してください。ディスクがそり、使用できなくなるおそれがあります。
- 信号面（ラベルが印刷されていない側）に直接触れるとディスクがよごれ、エラーの原因となる場合がありますので必ずディスクの中心の穴と端をはさんで持つかディスクの両端をはさんで持ってください。
- ディスクにボールペンやサインペンなどで文字を書いたり、紙やシールを貼りつけないでください。
- ベンジン、シンナー、レコードスプレー、帯電防止剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。
- ディスクはナビゲーションコンピューター内部で高速回転しますので、ヒビがはいったり、大きくそったディスクは使用しないでください。ナビゲーションコンピューターの故障の原因になります。
- ハート型や八角形など、特殊形状のディスクは使用しないでください。機器の故障の原因となることがあります。
- 専用のレンズクリーナー以外を使用すると、プレーヤーのピックアップ部の故障の原因となるおそれがありますので、使用しないでください。



GPS・DGPSについて

GPS (Global Positioning System : 汎地球測位システム) は米国が開発・運用しているシステムで、通常 4 個以上、場合により 3 個以上のGPS衛星から地球に放射される電波を利用して現在地 (緯度・経度など) を知ることができるシステムです。

DGPS(Differential-Global Positioning System)は、「(株) 衛星測位情報センター」によりGPS衛星からの電波を全国地区常設7箇所の基準局で受信し、誤差補正したデータをFM多重放送を利用して送信します。その放送を受信した車両の現在位置を高精度化するシステムです。

DGPSは、DGPS情報を発信している民間FM放送局を受信しているときに利用できません。DGPS情報を利用しているときはスケール表示の下に「DGPS」が表示されます。

本機では、GPS・DGPSの各情報や各種センサー、道路地図データなどを利用してナビゲーションを行っています。

GPS受信中画像



DGPS受信中画像



GPSを利用できないとき

次のようなときはGPSを利用できないことがあります。

- ビル、トンネル、高架道路などでGPS衛星からの電波が遮断されるとき
- GPSアンテナの付近や上にものを置くなどして電波が遮断されるとき
- GPS衛星が電波を出していないとき (米国の追跡官制センターで信号をコントロールしているため改良・修理等で電波が止まる場合があります。)
- デジタル式携帯電話 (1.5GHz) をGPSアンテナ付近で使用したとき

DGPSを利用できないとき

次のようなときはDGPSを利用できないことがあります。

- DGPS情報を発信している民間FM多重放送の電波が、遮断されたり受信できないとき
- DGPS情報を発信している民間FM多重放送が行われていないとき
- DGPS情報を発信していない民間FM放送局や、AM放送局を受信しているとき
- テレビ放送を受信しているとき
- VICS情報を受信しているとき
- オーディオ機能がOFF状態のとき

DGPSデータ送信放送局一覧表 (2000年4月現在)

JFN系列のFM放送局

() 内は、本機で表示される放送局名称です。

放送局名	周波数 (MHz)
FM 北海道 (AIR-G')	80.4
FM 青森 (エフエム青森)	80.0
FM 岩手 (エフエム岩手)	76.1
FM 仙台 (Date FM)	77.1
FM 秋田 (エフエム秋田)	82.8
FM 山形	80.4
ふくしま FM	81.8
TOKYO FM (東京 FM)	80.0
FM ぐんま (FM群馬)	86.3
FM 栃木 (ラジオベリー)	76.4
FM 新潟	77.5
FM 長野	79.7
静岡 FM (K-MIX)	79.2
FM とやま	82.7
FM 石川 (K805FM)	80.5
FM 福井	76.1
FM AICHI (FMA)	80.7
FM 三重	78.9

放送局名	周波数 (MHz)
fm osaka (FM大阪)	85.1
FM 滋賀 (E-Radio)	77.0
FM 山陰	77.4
FM 岡山	76.8
広島 FM	78.2
FM 山口 (エフエム山口)	79.2
FM 香川	78.6
FM 愛媛	79.7
FM 徳島	80.7
FM 高知	81.6
FM 福岡	80.7
FM 佐賀	77.9
FM 長崎 (スマイルFM)	79.5
FM 中九州	77.4
FM 大分	88.0
FM 宮崎 (ジョイFM)	83.2
FM 鹿児島 (ミュージーFM)	79.8
FM 沖縄	87.3

独立系のFM放送局

JFN : TOKYO FM系列の放送局

放送局名	周波数 (MHz)
横浜 FM	84.7
FM 富士	78.6
FM 京都	89.4
Kiss -FM KOBE (KissFM)	89.9

ワンポイント

- 地域によって受信できる周波数は異なります。
- DGPSの受信は、地域が変わっても自動的に選局、受信します。
(ただし、VICS情報または一般文字情報を受信時以外でオーディオ電源が入っている
(ラジオまたはテレビ未使用時) ときに限ります。22ページ参照)

DGPS、VICS、FM多重放送(一般文字情報)の切り替えについて

内蔵のFM多重受信機能は、DGPS、VICS情報または一般文字情報を受信することができます。

ワンポイント

- DGPS、VICS情報または一般文字情報は、いずれか1つの情報のみを受信しますので希望の情報を提供する周波数に切り替えてください。また、別売のVICSユニットを接続すると、VICS情報を受信中でも一般文字情報またはDGPSを受信することができます。
- DGPS、VICS情報および一般文字情報は、オーディオがOFFのときには受信することができません。

DGPS・VICS情報・一般文字情報の受信については、次のオーディオ使用条件により操作できます。

[内蔵のFM多重機能]

() 内は、別売のVICSユニット接続時

オーディオ \ 機能	DGPS	VICS情報	一般文字情報 ^{*1}
OFF (VICS情報未表示)	× (×)	× (×)	× (×)
OFF (VICS情報表示中)	× (×)	× (○)	× (×)
AM/交通情報受信中	× (×)	× (○)	× (×)
FM (NHK) 受信中	× (×)	○ (○)	○ (○)
FM (JFN系) ^{*1} 受信中	○ (○)	× (○)	○ (○)
FM (J-WAVE, FM802) 受信中	× (×)	× (○)	○ (○)
FM (kiss-FM KOBE) ^{*1} 受信中	○ (○)	× (○)	○ (○)
FM (その他) 受信中	^{*2} × (×)	× (○)	× (×)
CD、MD、CD・MDチェンジャー使用中 (VICS情報未表示)	○ (○)	× (×)	^{*3} ○ (○)
CD、MD、CD・MDチェンジャー使用中 (VICS情報表示中)	× (○)	○ (○)	^{*3} ○ (○)
TV受信中 (VICS情報未表示)	× (×)	× (×)	^{*3} ○ (○)
TV受信中 (VICS情報表示中)	× (×)	○ (○)	^{*3} ○ (○)

*1：周波数は「DGPSデータ送信放送局一覧表」21ページを参照してください。

*2：FM京都、FM富士を選局している場合は、DGPSを受信します。

*3：FMのラスト周波数が一般文字情報対応局の場合は、一般文字情報を表示します。

GPSナビゲーションについて

目的地を設定することによって、自動的にルートを探検し、音声と画面表示によるルート案内を行います。

地図画面の見方


ナビゲーションの地図表示には現在地画面と地図をカーソルキーで移動させた地図画面があります。

現在地画面


自分の車（自車）の現在地を表示する画面です。

●方位マーク

常に画面上部が北になります。

地図画面をヘディングアップ表示にすると方位マークが  に変更され、常に車の進行方向が上向きになります。

●現在地名

 を押すと現在の位置名称などを表示します。

●自車位置マーク

自車の現在地と進行方向を表示します。車の走行に合わせて、自車マークが地図上を移動します。

●時刻表示


現在の時刻を表示します。

●GPS測位状態マーク

GPS衛星からの電波の受信状態を示しています。

●地図スケール

地図の縮尺スケールを示します。

 の長さが上図の場合100mになります。



●ファンクションスイッチ

ファンクションスイッチを押すと各機能の画面に切り替わります。

本書の説明で使用している画面は一部の操作説明を除き、ノースアップ表示・2D表示・リアルワイドマップ表示で説明しています。

カーソル移動の地図画面


現在地からカーソルキーで移動したり、地点検索などで表示する画面です。



● 直線距離表示

自転車位置から  マークまでの直線距離を表示します。

● マーク

カーソルキーを動かすと  が移動し、画面の中心に表示されます。

ここでは、基本的な操作について説明します。

●メニュー画面について	26
●現在地を表示する	28
●見たい場所の地図を探す	28
●地図の縮尺を変える	29
市街図を表示するには	29
●地図の向きを変える	30
●2画面表示と1画面表示を切り替える	31
2画面表示または1画面表示にする	32
右画面の操作、切り替えをするには	33
●リアルワイドマップの表示を切り替える	34
●3D表示（マルチアングルパノラマワイド）を使う	35
3D表示に切り替える	35
3D表示中に周辺の地図を見る	36
3D表示の見下ろす角度を調整する	38
●地図のフロントワイドを切り替える	39
●3Dランドマークを表示する	40
●ビルディングインフォメーション（市街図情報）を表示する	40
施設やテナントの情報を表示する	40
●地点検索機能	42
50音読みで指定する	45
施設ジャンルで指定する	50
ラストGメモリで指定する	52
電話番号で指定する	53
住所で指定する	54
メモリ地点で指定する	57
郵便番号で指定する	58

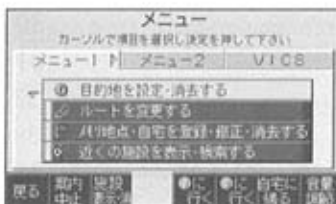
基本操作

ここでは、基本的な操作について説明します。

メニュー画面について

メニューを押して、メニュー画面を表示するといろいろな操作ができます。左右カーソルでメニュー画面（メニュー1、メニュー2、VICS）を切り替えることができます。（走行中はメニュー項目の選択はできません。）

メニュー1画面



目的地を設定・消去する

目的地を設定するときや、消去するときを選択します。

ルートを変更する

探索後のルートや案内中のルートを変更するときを選択します。

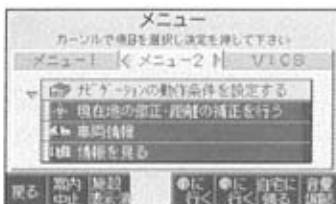
メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する

メモリ地点、自宅、特別メモリ地点を操作するときを選択します。

近くの施設を表示・検索する

近くの施設を表示・検索するときを選択します。

メニュー2画面



ナビゲーションの動作条件を設定する

ナビゲーションの動作条件を設定するときを選択します。

現在地の修正・距離の補正を行う

現在地の修正や走行距離の補正をするときを選択します。

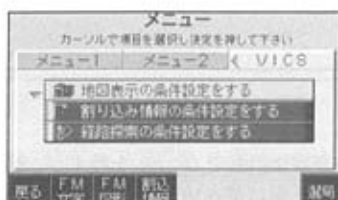
車両情報

車速パルスの状況を確認するときを選択します。

情報を見る

地図ディスクに収録されている情報を表示したり、メンテナンス機能などを設定するときを選択します。

VICSメニュー画面



※：別売のビーコン/3レベル対応VICSユニットを接続すると使用できる機能です。

地図表示の条件設定をする

VICS情報の地図表示条件を設定するときに選択します。

割り込み情報の条件設定をする ※

割り込み情報の表示条件を設定するときに選択します。

経路探索の条件設定をする ※

ビーコンからの渋滞情報を考慮して、ルート探索を行うときの条件を設定するときに選択します。

メニュー1画面

および

メニュー2画面

のファンクションスイッチの機能

戻る

前の画面に戻りたいときに押します。

案内中止

案内再開

ルート案内を一時中止または再開します。
(目的地設定時のみ)

施設表示・消

地図上に表示させる施設ランドマークを表示・消去するときに押します。

特別メモリに行く

特別メモリに行く

特別メモリ地点を目的地に設定し、ルートを探検するときに押します。(特別メモリ地点が登録されている場合)

自宅に帰る

自宅に帰るルートを検索するときに押します。
(自宅が登録されている場合)

音量調節

案内音声の音量を調節するときに押します。

VICSメニュー画面

のファンクションスイッチの機能

戻る

前の画面に戻りたいときに押します。

FM文字

文字情報を表示するときに押します。

FM図形

図形情報を表示するときに押します。

割り込み情報

ビーコンから受信した、割り込み情報を再表示するときに押します。

選局

VICSのFM多重放送の放送局を選局するときに押します。

現在地を表示する

1

NAV/POI を押します。



現在地画面で **NAV/POI** を押すと、画面上部に現在地の位置名称などが表示されます。

見たい場所の地図を探す

地図を移動させて、現在地以外の場所の地図を見ることができます。

1

カーソルキーを見たい方向に動かします。



(例えば右方向を見たいときには右側に動かします。)

地図をカーソルキーで移動させた場合、地図は自動スクロールしなくなります。

NAV/POI を押すと、再び現在地画面が表示され、車の走行にともない地図が自動スクロールします。

ポイント

- 安全のため走行中は、カーソルキーを操作し続けても地図は一定の距離しか移動しません。
- 離れた場所を見たいときは **詳細** **広域** を利用すると、早く探せます。
広域 を押して広域地図に切り替えて、目的の場所の周辺まで地図を移動させ、徐々に詳細な地図に切り替えながら目的地を探します。
- 施設名称や住所、電話番号などから地図を探すこともできます。
「地点検索機能」(42ページ)を参照してください。

地図の縮尺を変える

スイッチを押す長さに応じて地図を確認しながら無段階に縮尺が変更できます。

- 1 **詳細**（または**広域**）を押します。

ポイント

- スwitchを押している長さに応じて地図の縮尺が連続的に変わります。（ただし、市街図には切り替わりません。）
- スwitchを短く押す（短押し）と押した回数により段階的（50mスケール ←→ 50kmスケール）に地図縮尺が変わります。
- 走行中は、スwitchを長く押しても連続的に地図の縮尺は切り替わりません。

縮尺切替のスイッチ	市街図 ← 詳細 → 広域											
縮尺	1/2500	1/5000	1/1万	1/2万	1/4万	1/8万	1/16万	1/32万	1/64万	1/128万	1/256万	1/512万
画面左上のスケール表示	25m	50m	100m	200m	400m	800m	1k	3k	6k	10k	20k	50k

市街図を表示するには

ポイント

- 市街図（25mスケール）のない場所では表示しません。
- 地図の縮尺を50mスケールにしてから行います。
- 走行中の市街図は、カーソルキーによる地図の移動はできません。
- 市街図では、一方通行道路を ➤ 印で表示します。
- 80 km/h以上で走行したときには、市街図は表示できません。（70km/h以下の走行になった場合、市街図を表示します。）

- 1 **市街図**を押します。



市街図



地図の向きを変える

1 **表示替** を押します。

2 **地図向** を押します。



地図向



地図向 を押すと、ノースアップ表示とヘディングアップ表示が交互に切り替わります。

●ヘディングアップ表示



車の進行方向が常に上向きになるように地図が表示されます。



地図向

●ノースアップ表示



車の進行方向に関係なく、常に北を上にして地図が表示されます。

24

2画面表示と1画面表示を切り替える

2画面表示にした場合、異なる縮尺・地図向きなどを2分割して同時に表示させることができます。



- 異なる縮尺で表示
 - ヘディングアップ表示とノースアップ表示
 - 3D表示と2D表示
- ※上記の画面設定は、左右どちら側でも表示できます。



- ハイウェイモード画面と地図画面表示
(「ハイウェイモード画面で案内する」
104ページ参照)

ワンポイント

2画面表示中にカーソルを動かすと左画面の地図がスクロールします。

2画面表示または1画面表示にする

1 表示替を押します。



表示替



表示替 は、現在地画面、地図画面、デモンストレーション画面などで表示されます。

2 2画面表示 または 2画面解除を押します。



(2画面表示中)

2画面表示



または

2画面解除



ワンポイント

- 2画面表示のときは、左画面のみカーソルキーで地図の移動ができます。
- 次のような場合には一時的に2画面表示が解除されますが、現在地画面に戻ると、2画面表示に戻ります。
 - 目的地設定操作等でリストから地図を表示させたとき
 - 全ルート図を表示させた、または全ルート図表示中にカーソルキーで地図を移動させたとき
 - 現在地の修正

右画面の操作、切り替えをするには

- 1 右画面 を押します。



右画面




2

- 2 ファンクションスイッチを押して地図表示を切り替えます。



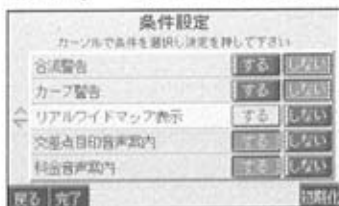
ワンポイント

- **左画面** を押すと、左画面を操作することができる画面に戻ります。
- **地図向** を押すと、ノースアップ表示とヘディングアップ表示が交互に切り替わります。
〔地図の向きを変える〕30ページ参照
- **3D表示** を押すと、右画面が3D表示になります。
3D表示中に **3D解除** を押すと、2D表示になります。
〔3D表示（オールラウンドパノラマワイド）を使う〕35ページ参照
- **施設表示** を押すと、右画面に施設ランドマークが表示されます。
施設ランドマーク表示時に **施設消去** を押すと、消去されます。
施設表示（**施設消去**）は左画面で施設を表示している時のみに表示されます。
右画面の施設表示は左画面で設定した施設の表示となります。施設表示は800mスケール以下の詳細な地図で表示することができます。
- **VICS表示** を押すと、右画面にVICS情報が表示されます。VICS情報表示時に **VICS消去** を押すと、消去されます。
VICS表示（**VICS消去**）は左画面でVICS情報を表示している時のみに表示されます。右画面のVICS情報表示は左画面で設定したVICS情報の表示となります。VICS情報表示は800mスケール以下の詳細な地図で表示することができます。
〔VICSの情報を地図表示する〕180ページ参照
〔VICS情報を消去する〕183ページ参照
- **詳細**、**広域** を押すと、地図の縮尺が変わります。
〔地図の縮尺を変える〕29ページ参照
- **3D表示**、**施設表示** または **VICS表示** を設定すると、ファンクション表示上の  の色がグレーから水色に切り替わります。また設定を解除すると元に戻ります。

リアルワイドマップの表示を切り替える

リアルワイドマップでは細街路、1車線、2車線、3車線以上の道路を高速道路、国道、主要道、県道、その他の道路で色分け表示し、広い道は太く、狭い道は細く、実際の道路状況をナビ画面にリアルに再現することができます。また、学校や駅などの施設マークを立体的に表示します。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 カーソルキーの上下で **リアルワイドマップ表示** を、左右で **する**、**しない** を選び、ENTERキーを押します。



- ・設定し終わったら **完了** または **NAV-INFO** を押します。
- ・**初期化** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

●リアルワイドマップ画面



初期設定では、リアルワイドマップ画面を表示します。

●通常地図画面



設定を変更すると通常地図画面を表示します。

ワンポイント

リアルワイドマップ画面では、50mスケール時に一方通行 (⇨) を表示します。

3D表示 (マルチアングルパノラマワイド) を使う

自車を上空後方から見た地図画面を表示することができます。

3D表示に切り替える

1 **表示替** を押します。

2 **3D表示** を押します。



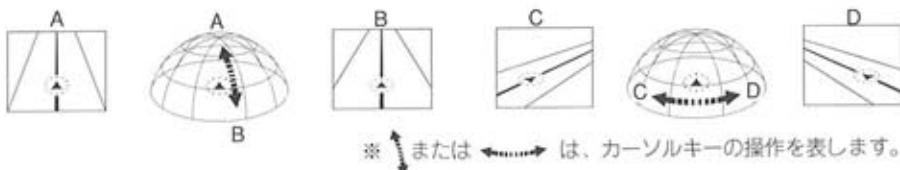
3D表示中に **3D解除** を押すと2D表示になります。

ワンポイント

- 3D表示はヘディングアップ・フロントワイド表示になります。
- 3D表示時は、地図縮尺スケールの「」は表示されません。
- 次のような場合には一時的に3D表示が解除されますが、現在地画面に戻ると、3D表示に戻ります。
 - 目的地設定操作等でリストから地図を表示させたとき
 - 全ルート図を表示させた、または全ルート図表示中にカーソルキーで地図を移動させたとき
 - 現在地の修正

3D表示中に周辺の地図を見る

3D表示中にカーソルを中心に地図を見下ろす角度を変えたり、向きを360°回転させることができます。



ポイント

走行中は操作できません。

地図の向きを回転する

- 1 3D表示画面でENTERキーを押します。
- 2 カーソルキーの左右操作で地図の見る向きを回転します。



反時計回りに視点が移動します。



時計回りに視点が移動します。

- 3 確認後はENTERキーまたは **NAV/POS** を押します。
変更前の向きに戻ります。

見下ろす角度を変更する


- 1 3D表示画面でENTERキーを押します。
- 2 カーソルキーの上下で地図の見下ろす角度を変更します。



見下ろす角度が大きく (視点が高く) になります。



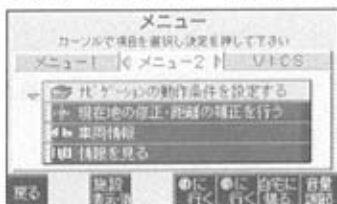
見下ろす角度が小さく (視点が低く) になります。

- 3 確認後はENTERキーまたは  を押します。
変更前の角度に戻ります。

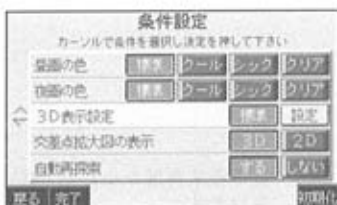
3D表示の見下ろす角度を調整する

1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。

2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、ENTERキーを押します。



3 **3D表示設定** を選択し、**設定** を選び、ENTERキーを押します。



- ・ **標準** を選ぶと、初期設定の23°に戻ります。
- ・ **初期化** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

4 **低く** または **高く** を押して、見下ろす角度を調整します。



または



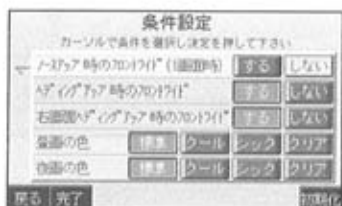
調整し終わったら **完了** または **NAV. HOME** を押します。
現在地画面に戻り、3D表示にすると設定した角度になります。

(一番低くした例)

地図のフロントワイドを切り替える

ノースアップ（北を上）に固定して表示する）時、ヘディングアップ（進行方向を上に表示する）時、それぞれでフロントワイド表示をする、しないの切り替えができません。フロントワイドをするに設定すると、車の進行方向の地図を広く表示します。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 カーソルキーの上下で、**ノースアップ時のフロントワイド（1画面時）**、**ヘディングアップ時のフロントワイド** または **右画面ヘディングアップ時のフロントワイド** を選択し、左右で **する**、**しない** を選び、ENTERキーを押します。

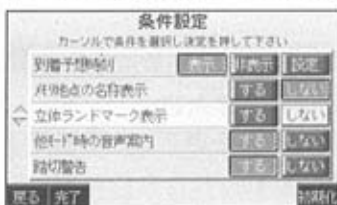


- ・ 設定し終わったら **完了** または **NAV-INFO** を押します。
- ・ **初期化** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

3Dランドマークを表示する

代表的な施設を立体的なランドマークで地図上に表示します。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 カーソルキーの上下で、**立体ランドマーク表示** を選択し、左右で **する**、**しない** を選び、ENTERキーを押します。



- ・ 設定し終わったら **完了** または **NAVIGATION** を押します。
- ・ **初期化** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

ワンポイント

立体ランドマーク表示 を **する** に設定すると、ガイド情報を表示することができます。


ビルディングインフォメーション (市街図情報) を表示する


施設やテナントの名称・電話番号・住所など詳細な情報を2画面の文字と立体図で表示します。

ワンポイント

ビルディングインフォメーション (市街図情報) は25mスケールの市街図で表示できます。

施設やテナントの情報を表示する

- 1 ビルディングインフォメーション (市街図情報) を表示したい地点付近に  マークを合わせ、**市街図** を押します。
 - ・ 地図の縮尺を変えるには29ページを参照してください。
 - ・ 地点を検索するには、42ページを参照してください。

- 2  マークを情報の見たい建物(灰色)に合わせ、**施設名**を押します。



施設名



建物が立ち上がります。

ポイント


茶色の建物は、ビルディングインフォメーション（市街図情報）を表示できません。

- 3 リストからカーソルキーで該当施設やテナントなどを選び、ENTERキーを押します。



- ・上下方向で施設やテナントなどを選択します。
- ・左右方向で50音の変更ができます。
- ・建物形状・階数・店名・会社名などが表示できます。
- ・建物形状は実際とは異なることがあります



- ・施設名称・電話番号・住所などが表示されます。
- ・ (現在地)を押すと、現在地画面に戻ります。

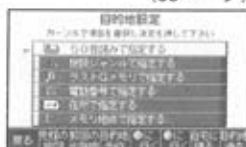
ポイント

目的地などに設定することができます。

地点検索機能

目的地・通過点・出発地・メモリ地点・自宅・特別メモリ地点・販売店・目的地予約を設定する場合や施設を検索する場合に地点検索機能を使用すると便利です。地点検索機能にはファンクションスイッチで地図を呼び出す方法と検索項目（50音読みで指定する・施設ジャンルで指定する・ラストGメモリで指定する・電話番号で指定する・住所で指定する・メモリ地点で指定する・郵便番号で指定する）で地図を呼び出す方法があります。地図の呼び出し方法を選択するまでの手順は下記表の各ページを参照してください。

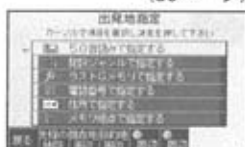
●目的地を設定する場合
(65ページ)



●通過点を設定する場合
(71ページ)



●出発地を指定する場合
(80ページ)



●メモリ地点を登録する場合
(113ページ)



●自宅を登録する場合
(125ページ)



●特別メモリ地点を登録する場合
(128ページ)



●施設検索の地点を設定する場合
(142ページ)



●販売店を設定する場合
(151ページ)



●目的地予約を設定する場合
(164ページ)



[ファンクションスイッチ]

- | | |
|----------------------------|--|
| 先程の地図 | メニュー に入る前の地図画面が呼び出されます。 |
| 前回の出発地 | 前回ルート設定したときの出発地の地図が呼び出されます。
(一度ルートを設定した場合) |
| 現在地周辺 | 現在地周辺の地図が呼び出されます。 |
| 目的地周辺 | 目的地が設定されているときに、目的地周辺の地図が呼び出されます。 |
| 目的地予約 | 目的地を予約する画面が呼び出されます。 |
| ①に行く
②に行く | 特別メモリ地点を目的地にルート探索が開始されます。
(特別メモリが登録されている場合) |
| ①周辺
②周辺 | 特別メモリ地点周辺の地図が呼び出されます。
(特別メモリが登録されている場合) |
| 自宅に帰る | 自宅に帰るルート探索が開始されます。
(自宅が登録されている場合) |
| 目的地消去 | 目的地が設定されているときに、目的地周辺の地図を呼び出し、消去することができます。 |

ワンポイント

- 設定する地点の目的によって、ファンクションスイッチの表示は異なります。
- 目的の地図を呼び出した時に地図画面を市街図(25mスケール)で表示し、**施設名**を押すと、ビルディングインフォメーション(市街図情報)を見ることができます。「ビルディングインフォメーション(市街図情報)を表示する」40ページ参照
- 施設などを検索すると、地図をズームアップして地点を表示する場合がありますが、ズームアップ中にENTERキーを押すとズームアップ画面を省略して、検索した地図を表示することができます。

[検索項目]

項 目	機 能	参照 ページ
50音読みで指定する	施設名の読みを直接入力して、その施設周辺の地図を表示させます。	45
施設ジャンルで指定する	ジャンルから施設名を選び、その施設周辺の地図を表示させます。	50
ラストGメモリで指定する	以前に設定した目的地(最新20件)から、その地点周辺の地図を表示させます。	52
電話番号で指定する	電話番号を入力して、その電話番号付近の地図を表示させます。	53
住所で指定する	住所を選び、その住所周辺の地図を表示させます。	54
メモリ地点で指定する	メモリ地点周辺の地図を表示させます。 (メモリ地点が登録されている場合)	57
郵便番号で指定する	郵便番号を入力して、その郵便番号付近の地図を表示させます。	58

50音読みで指定する

部分的にわかっている施設の名称を50音入力し、ジャンル・地域や市区町村名などで候補を絞り込んで地図を呼び出すことができます。

候補数が少なくリスト画面にあるときは直接選びます。

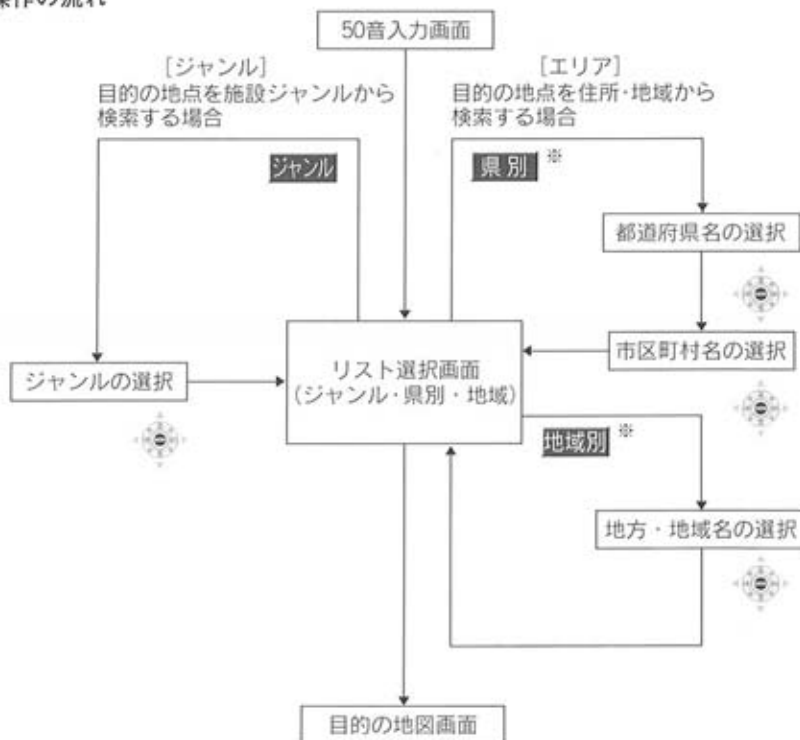
●目的の地点をエリアから絞り込む場合

- ・ **県別** から、都道府県、市区町村の順に絞り込み、リストを呼び出します。
- ・ **地域別** から、地方および地域を絞り込み、リストを呼び出します。

●目的の地点を施設ジャンルから絞り込む場合

- ・ **ジャンル** から、施設ジャンルを絞り込みリストを呼び出します。

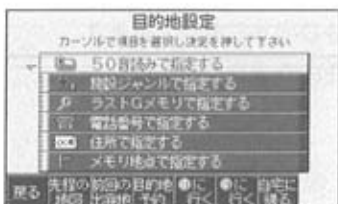
操作の流れ



※ **県別**・**地域別** はどちらか一方の絞り込みになります。

1

50音読みで指定する を選び、ENTERキーを押します。



2

カーソルキーで文字を選び、ENTERキーを押します。



- ・文字を入力するごとに検索数（候補）が絞られていきます。それにともない入力できる文字の制限が変わります。
- ・入力文字は最大12文字まで入力できます。
- ・入力を間違えたときは **修正** を押すと1文字消去されます。押し続けると入力した文字の最終文字から一文字ずつ順に消去されます。
- ・入力が終わったら **完了** を押します。

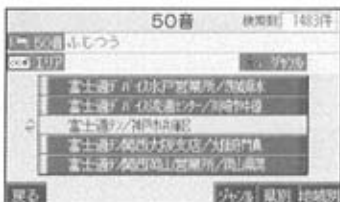
ポイント

- 正式名称以外の名称（俗称）では、検索できない場合があります。
- 文字入力中に候補数が5件以下になったときは、無操作（約10秒間）で自動的にリストを表示します。

3

リストから目的の地点を選び、ENTERキーを押します。

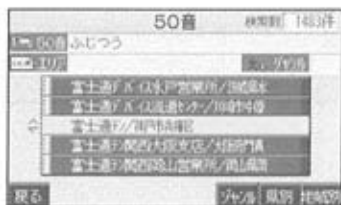
候補数が多いときは前ページ **操作の流れ** にしたがって、エリア（**県別**、**地域別**）または施設ジャンル（**ジャンル**）で絞り込みます。



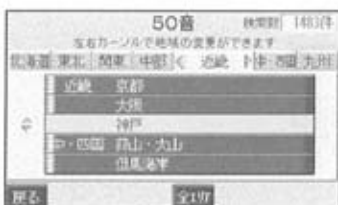
目的の地点周辺の地図が表示されます。

(**地域別** による絞り込みを行うとき)

7 **地域別** を押します。



8 目的の地点のある地方および地域を選び、ENTERキーを押します。



- ・左右方向で地方の変更ができます。
- ・**全エリア** を押すと、全国が設定されます。
- ・③のリスト画面になります。

ワンポイント

設定したエリアに該当する施設がない場合、リストは表示されません。
別のエリアを設定してください。

[施設ジャンルから候補数を絞り込み選択する場合]

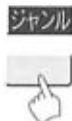
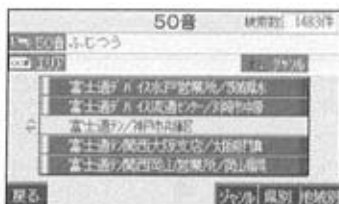
施設ジャンルの中から絞り込む方法です。目的の地点が施設でジャンルがわかっている場合に便利です。候補数が多いときは④、⑤、⑥の**県別** または、⑦、⑧の**地域別** による絞り込みで候補数を減らしてから検索します。

ワンポイント

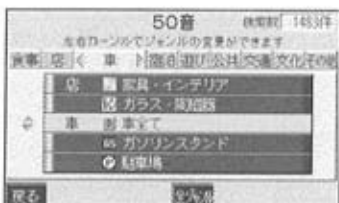
施設ジャンルの選択は、1ジャンルのみの設定になります。
また **ジャンル** を設定後、**県別** または **地域別** のエリア選択もできます。

(ジャンルによる絞り込みを行うとき)

9 ジャンル を押します。



10 リストから施設ジャンルを選び、ENTERキーを押します。



- 左右方向でジャンル項目の変更ができます。
- **ジャンル** を押すと、すべての施設ジャンルが設定されます。
- ③ のリスト画面になります。

ワンポイント

設定したジャンルに該当する施設がない場合、リストは表示されません。
別のジャンルを設定してください。

施設ジャンルで指定する

目的の地点を設定するときに、施設名がわかっている場合は、施設ジャンルから選んで、地図を呼び出すと便利です。

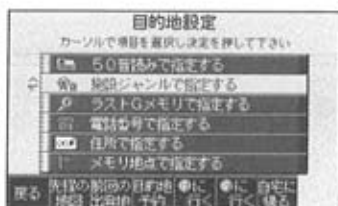
施設ジャンル

項目	ジャンル	項目	ジャンル
店	デパート	交通	駅
宿泊	ホテル		空港
遊び	ゴルフ場		港
	温泉		高速IC・SA・PA
	遊園地		有料IC
	動植物園		道の駅
	水族館		交差点
	スキー場		文化
	キャンプ場	城・城跡	
	マリーナ	神社・寺	
	競技場	美術・博物館	
	公営娯楽	資料館	
公共	役所	ホール	
	警察署	国際展示場	
	病院	その他	式場
	公園		

ワンポイント

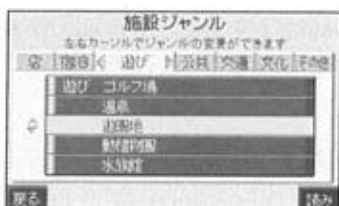
- 施設名称の中でも、登録されていない施設があります。その際は、50音、電話番号もしくは住所による検索で周辺の地図を呼び出すことができます。(45、53、54ページ参照)
- 別売のマイク&スイッチを接続すると、画面上に「読み」が表示されます。「読み」を押すと選択した項目の読み方が表示されます。音声入力をするとき参考にしてください。(「ボイスドライブ(音声コントロール)機能を使う」190ページ参照)

- 1 施設ジャンルで指定する を選び、ENTERキーを押します。



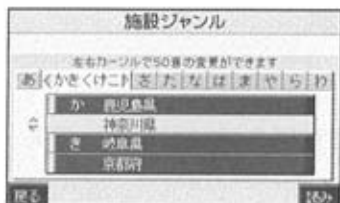
2

- 2 施設ジャンルから項目およびジャンルを選び、ENTERキーを押します。



- ・左右方向で項目の変更ができます。
- ・上下方向でジャンルを選択します。

- 3 リストの中から施設のある都道府県を選び、ENTERキーを押します。

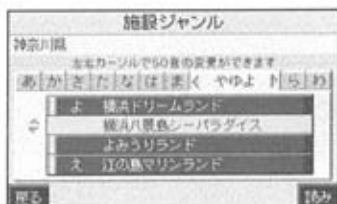


- ・左右方向で50音の変更ができます。
- ・上下方向で都道府県を選択します。
- ・全国の○○○ を選ぶと、全国の施設リストが50音順に表示されます。

ポイント

高速インターチェンジ (IC) ・サービスエリア (SA) ・パーキングエリア (PA) は路線別のリストがあります。駅・有料ICは都道府県別リストのあとに路線別のリストがあります。交差点は都道府県別リストのあとに市区町村別のリストがあります。

- 4 施設名のリストの中から施設名称を選び、ENTERキーを押します。

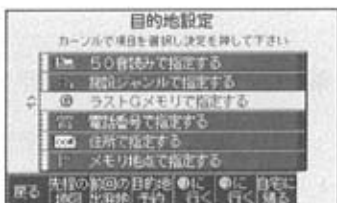


- ・左右方向で50音の変更ができます。
- ・上下方向で施設名を選択します。
- ・目的の地点周辺の地図が表示されます。

ラストGメモリで指定する

以前に設定した目的地（通過点、出発地などを含む）を最新20件まで自動的に記憶し、もう一度すばやく同じ地点の地図を呼び出すことができます。

- 1 ラストGメモリで指定する を選び、ENTERキーを押します。



- 2 カーソルキーの上下でリストから地図を呼び出したいラストGメモリを選び、ENTERキーを押します。



ラストGメモリを選択後、ラストGメモリ周辺の地図が表示されます。

ワンポイント

- ラストGメモリ リストには、以前、目的地に設定した日付が表示されます。
- 自宅および特別メモリ地点は、ラストGメモリに記憶されません。
- ラストGメモリを消去するには、「ラストGメモリを消去する（133ページ）」を参照してください。

電話番号で指定する

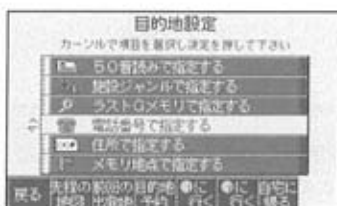
目的の地点の電話番号がわかっている場合、電話番号を入力すると、登録されている施設の場合は、施設周辺の地図をそれ以外はその局番を使用している周辺の地図を呼び出すことができます。また、メモリ地点に電話番号が設定してある場合（「メモリ地点の電話番号を設定する」119ページ参照）は、メモリ地点が呼び出せません。目的の地点の電話番号がわかっているときは便利です。

ポイント

- 市外局番から入力してください。
- 市内局番までで検索する場合は、6桁（一部地域は5桁）入力した後 **完了** を押します。
- 局番が変更になった場合は検索できません。また、一部地域では検索できない場合があります。検索できない場合は、他の方法で地図を呼び出してください。

1

電話番号で指定する を選び、ENTERキーを押します。



2

カーソルキーで数字を選び、ENTERキーを押します。



- ・ 検索できなかった場合は、番号入力画面に戻ります。
- ・ 入力し終わったら **完了** を押します。
- ・ 該当する番号の地点周辺の地図が表示されます。

ワンポイント

- 入力を間違えた場合は、カーソルキーで **修正** を選び、ENTERキーを押すか、**修正** を押します。1番号ずつ消去されます。
- 入力したすべての番号を消去したいときは **修正** を押し続けます。
最後に入力した番号から順に消去します。
- 電話番号で指定して地点を検索する機能は、必ずしも地図の中心が正確な所在地となっていない場合があります。
- 入力された電話番号が登録されていない場合、表示された地図で目的地等を設定すると、自動的に電話番号と設定した場所を記憶します。次回、同じ電話番号を入力すると記憶した場所を地図表示します。
電話番号は100件まで記憶し、100件を超えた場合は古いものから自動的に消去されます。
- 入力された電話番号に該当する施設が複数ある場合はリストから施設名を選択してください。

住所で指定する

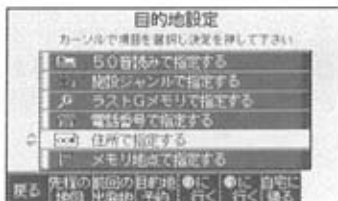
目的の地点の住所がわかっている場合は、住所から選んで地図を呼び出すと便利です。

ワンポイント

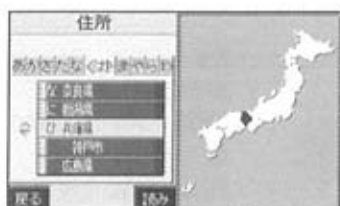
別売のマイク&スイッチを接続すると **読み** が表示されます。**読み** を押すと選択した項目の読み方が表示されます。音声入力するときに参考にしてください。(「ボイスドライブ (音声コントロール) 機能を使う」190ページ参照)

1

住所で指定する を選び、ENTERキーを押します。



- 2 カーソルキーで都道府県名を選び、ENTERキーを押します。



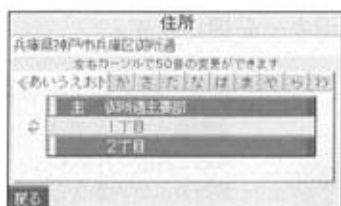
- ・左右方向で50音の変更ができます。
- ・上下方向で都道府県を選択します。

- 3 カーソルキーで市区町村名等を選び、ENTERキーを押します。
(住所により選択回数が変わりますので、画面にそって設定してください。)



- ・左右方向で50音の変更ができます。
- ・上下方向で市区町村名を選択します。
- ・**○△主要部** を選択すると、○△主要部周辺の地図が表示されます。

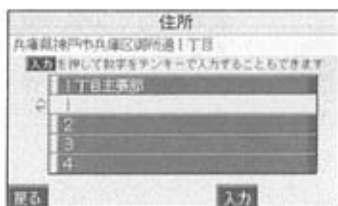
↓ 住所をカーソルキーで選び、
ENTERキーを押していきます。



- ・左右方向で50音の変更ができます。
- ・上下方向で大字などを選択します。
- ・**○△主要部** を選択すると、○△主要部周辺の地図が表示されます。
- ・番地・戸番をリストから選択するときは④の操作に続きます。
- ・番地・戸番を数字入力して、選択するときは⑤の操作に続きます。

[番地・戸番をリストから選択する場合]

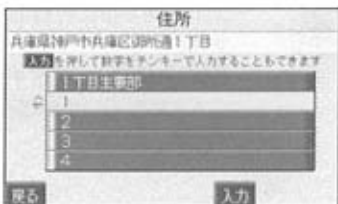
- 4 カーソルキーで番地・戸番を選び、ENTERキーを押します。



- ・ 戸番を選択後、目的の地点周辺の地図を表示します。
- ・ **入力** を押すと、戸番の入力画面 **5** を表示します。
- ・ **○△主要部** を選択すると、**○△主要部** の周辺地図が表示されます。

[番地・戸番を数字入力で選択する場合]

- 5 **入力** を押します。



- 6 カーソルキーで数字を選び、ENTERキーを押します。



- ・ 番地、戸番を入力し終わったら **完了** を押します。地図が表示されます。
- ・ 番地および戸番または戸番の該当する地点がない場合は、エリアを拡大して、地図を表示します。

ポイント

- 入力を間違えた場合は、**修正** を押します。1番号ずつ消去されます。
- 入力したすべての番号を消去したいときは **修正** を押し続けます。最後に入力した番号から順に消去します。

メモリ地点で指定する

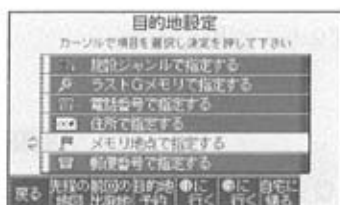
目的の地点をあらかじめいくつか登録しておけば（「現在地や見ている場所をメモリ地点に登録する」、「離れた場所をメモリ地点に登録する」113ページ参照）、**メモリ地点で指定する**を選んで地図を呼び出すと便利です。

ワンポイント

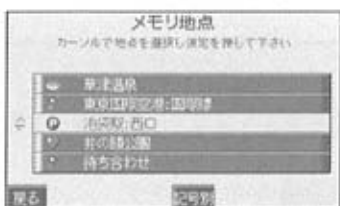
メモリ地点が1つも登録されていない場合は、この方法は使用できません。他の方法で地図を呼び出してください。

2

- 1 **メモリ地点で指定する** を選び、ENTERキーを押します。



- 2 メモリ地点リストから地図を呼び出したいメモリ地点を選び、ENTERキーを押します。

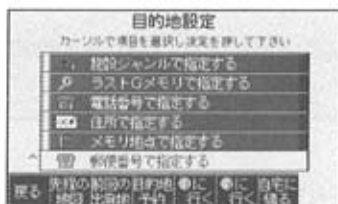


- ・メモリ地点リストは記号別表示と登録順表示に切り替えることができます。
- ・ファンクションスイッチは**記号別**と**登録順**で切り替わります。
- ・メモリ地点を選択後、メモリ地点周辺の地図が表示されます。

郵便番号で指定する

目的の地点の郵便番号がわかっている場合は、郵便番号から地図を呼び出すと便利です。

- 1 郵便番号で指定する を選び、ENTERキーを押します。



- 2 カーソルキーで数字を選び、ENTERキーを押します。



- ・入力し終えたら **完了** を押します。
- ・入力した郵便番号の該当する地点の地図が表示されます。

ワンポイント

- 郵便番号は7桁で入力してください。
- 入力を間違えた場合は、カーソルキーで **修正** を選び、ENTERキーを押すか、**修正** を押します。1番号ずつ消去されます。
- 入力したすべての番号を消去したいときは **修正** を押し続けます。最後に入力した番号から順に消去します。

MEMO



2

ここでは、ルート案内について説明します。

● ルート探索について	62
● 目的地を設定してルートを探索する	63
目的地をワンタッチ設定する	64
目的地をメニューから検索して設定する	65
目的地を自宅に設定する	67
目的地を特別メモリ地点に設定する	68
● 案内前のルートを変更する	69
5通りのルート（5ルート高速探索）から選ぶ	69
通過点を設定する	71
通過点を修正する	74
インターチェンジを指定する	76
通過道路を指定する	77
通過点を消去する	79
出発地を指定する	80
長期規制区間道路を迂回する	81
● ルートを確認・表示する	82
ルート情報を表示する	82
デモンストレーションを見る	84
● ルート案内を開始、中止する	85
案内を開始する	85
案内を中止、または再開する	85
● ルート案内について	86
● 案内をもう一度聞きたい	90
● 案内音声の音量を調節する	91
● ルートを消すときは	92
● ルートを途中で変更する	93
全ルート図を表示する	94
案内中のルートを全ルート図から変更する	96
案内中のルートをメニュー画面から変更する	97
ほかのルートを探索する（全ルート探索）	98



ルート探索条件を変更する	99
高架道路の上下でルートを訂正する（別道路探索）	100
迂回ルートを探査する（迂回探索）	101
● ルート案内の設定を変更する	102
自動再探索を切り替える	102
交差点の拡大画面表示を切り替える	103
踏切・合流・カーブの警告を案内する	104
ハイウェイモード画面で案内する	104
長期規制区間のメッセージ表示を切り替える	107
到着予想時刻の表示を切り替える	107
到着予想時刻の平均車速を設定する	108
目印や高速道料金を音声で案内する	109
他モード案内をする	110

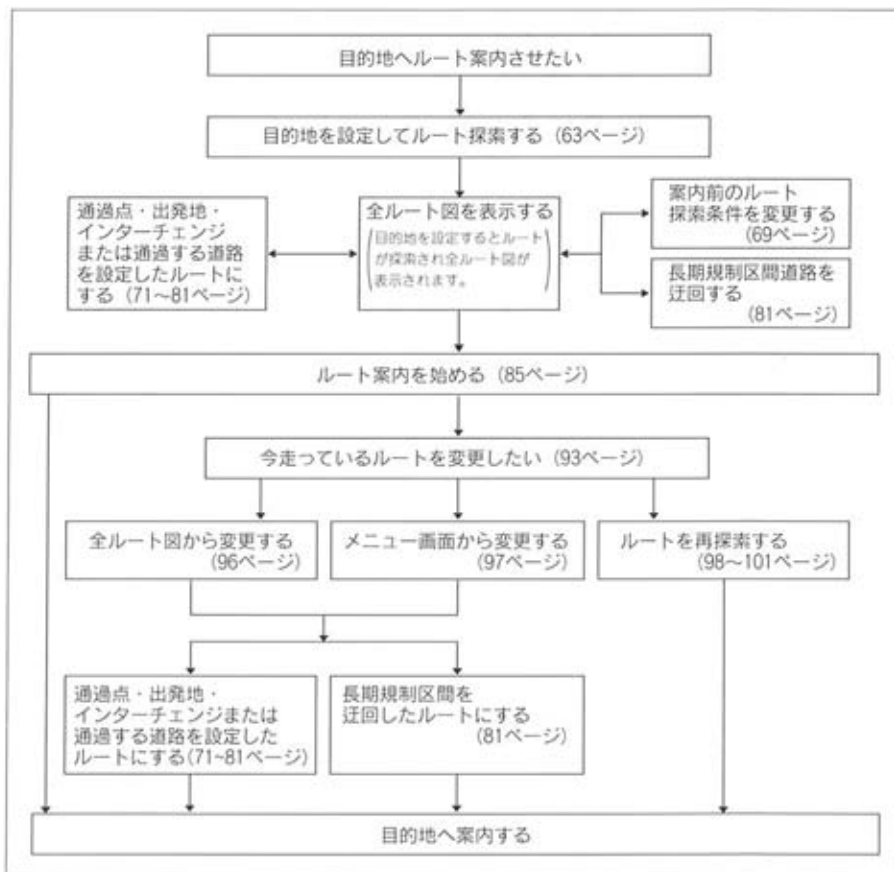
ナビゲーション案内

ここでは、ルート案内について説明します。

ルート探索について

目的地や通過点、ルート探索の条件などを設定して目的地へ案内するまでのルート探索の流れを説明します。

ルート探索の流れ



目的地を設定してルートを探索する

ナビゲーション（ルート案内）を行うには、目的地を設定することから始めます。

目的地を設定するには以下の方法があります。

- 目的地をワンタッチ設定する …… 地図をスクロールさせて直接設定します。
- 目的地を目的地設定画面から検索して設定する …… 地点検索機能から検索して設定します。（「地点検索機能」42ページ参照）
- 自宅を目的地に設定する …… 自宅を登録してある地点を設定します。自宅を登録していないと使用できません。（「自宅を登録する」125ページ参照）
- 特別メモリ地点を目的地に設定する …… 特別メモリ地点（2ヶ所）に登録してある地点を設定します。特別メモリを登録していないと使用できません。（「特別メモリ地点を登録する」128ページ参照）。

目的地を設定すると、自動的に推奨ルートの探索が始まります。

推奨ルート以外のルートや通過点を設定するときは、ルート探索後に設定します。（「案内前のルートを変更する」69ページ参照）。

ワンポイント

目的地を設定する場合は800mスケール以下の詳細な地図で設定してください。



3

目的地をワンタッチ設定する

1

カーソルキーで目的地に設定したい場所に  マークを合わせて **目的地** を押します。



目的地



目的地が設定され、ルート探索が始まります。

ワンポイント


- 目的地が高速道路上や進入できない地点などの場合、次の画面が表示されます。該当項目を選択し、ENTERキーを押します。



- ・ **設定する** を選ぶと、高速道路などの進入できない地点を目的地に設定します。
- ・ **他の道路** を選ぶと、他の道路を目的地に設定します。

- 目的地周辺に河川などの交通障害がある場合、次の画面が表示される場合があります。

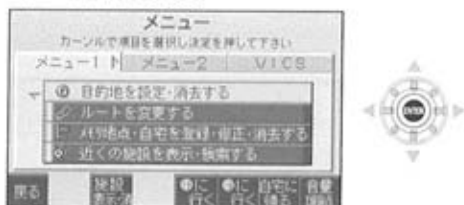


そのまま **目的地** を押すか、あるいは  マークを移動して **目的地** を押します。

目的地をメニューから検索して設定する

50音読み、施設ジャンル、ラストGメモリ地点、電話番号、住所、メモリ地点、郵便番号で目的地を検索します。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**目的地を設定・消去する** を選び、ENTERキーを押します。



- 3 目的地周辺の地図を呼び出す方法を選び、ENTERキーを押します。

ポイント

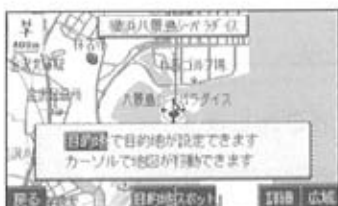
目的地周辺の地図を呼び出す方法については、「地点検索機能」(42ページ)を参照してください。

- 50音読みで指定する (45ページ参照)
- 施設ジャンルで指定する (50ページ参照)
- ラストGメモリで指定する (52ページ参照)
- 電話番号で指定する (53ページ参照)
- 住所で指定する (54ページ参照)
- メモリ地点で指定する (57ページ参照)
- 郵便番号で指定する (58ページ参照)

ファンクションスイッチでも目的地を設定することができます。(43ページ)

4

マークを目的地に合わせて **目的地** を押します。



- ・目的地が設定され、ルート探索が始まります。
- ・**スポット**が表示されたときは、**スポット**を押すと目的地の情報を表示することができます。
 (「ガイド情報を表示する」144ページ参照)

ワンポイント


- 目的地が高速道路上や進入できない地点などの場合、次の画面が表示される場合があります。該当項目を選択し、ENTERキーを押します。



- ・ **設定する** を選ぶと、高速道路などの進入できない地点を目的地に設定します。
- ・ **他の道路** を選ぶと、他の道路を目的地に設定します。

- 目的地周辺に河川などの交通障害がある場合、次の画面が表示される場合があります。

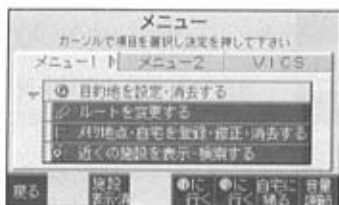


そのまま **目的地** を押すか、あるいは  マークを移動して **目的地** を押します。

目的地を自宅に設定する

自宅が登録されていれば、メニューまたは目的地設定画面からワンタッチで自宅へ帰るルートを探索することができます。

- 1 **メニュー** を押して、**メニュー1** または **メニュー2** を呼び出します。
- 2 **自宅に帰る** を押します。



目的地を自宅に設定して、ルート探索が始まります。

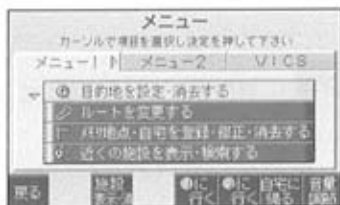
ワンポイント

自宅が登録されていないと、設定できません。

目的地を特別メモリ地点に設定する

特別メモリ地点が登録されていれば、メニューまたは目的地設定画面からワンタッチで特別メモリ地点までのルートを探ることができます。

- 1 **メニュー** を押して、**メニュー1** または **メニュー2** を呼び出します。
- 2 **①に行く** または、**②に行く** を押します。



①に行く

または

②に行く



目的地を特別メモリ地点に設定してルート探索が始まります。

ワンポイント

特別メモリ地点が登録されていないと、設定できません。

案内前のルートを変更する

目的地を設定してルートを探索した後、推奨ルート以外のルートを選んだり、通過点や出発点などの設定を行います。

- ・5通りのルート（5ルート高速探索）から選ぶ……………69ページ
- ・通過点を設定する……………71ページ
- ・通過点を修正する……………74ページ
- ・インターチェンジを指定する……………76ページ
- ・通過道路を指定する……………77ページ
- ・通過点を消去する……………79ページ
- ・出発地を指定する……………80ページ
- ・長期規制区間道路を迂回する……………81ページ

ワンポイント

ここで説明する操作は、目的地が設定されていないと行えません。

5通りのルート（5ルート高速探索）から選ぶ

目的地を設定すると推奨ルートが探索され、現在地（出発地）から目的地までの全ルート図が表示されます。推奨ルート以外に有料道路優先ルート、一般道路優先ルート、距離優先ルート、別ルートの合計5ルート（5ルート高速探索）を同時表示させ選ぶことができます。探索が終了したルートから次々と表示されます。

ワンポイント

- 5ルート同時表示は案内を開始する前の全ルート図から表示できます。
- 次のような場合には、5ルート同時表示はできません。
 - ・ 全ルート図表示時に出発地・通過点・インターチェンジ指定・通過道路指定の設定をしたとき
 - ・ **ルート変更** から探索（区間）条件を変更したとき

- 1 探索終了後の全ルート図表示画面で **5ルート** を押します。




5ルート



案内 を押すと、ルート案内を開始します。(「案内を開始する」85ページ参照)

- 2 ファンクションスイッチを押して、5本のルートから希望のルートを選択します。



- ・5ルート探索が終了すると、全ルート図画面に5本のルートが表示されます。
- ・探索が終了した順にファンクションスイッチ上の  に、条件別に5色表示されます。
- ・選択されたルートの全ルート図が表示されます。

[全行程を確認するとき]

- 3 5ルートを表示した画面で **全行程一覧表** を押します。



全行程一覧表



全行程一覧表

有料道路・有料道路区間は料金表の表見ることができます

探索条件	料金	全行程	到着予想
推奨ルート	2200円	60km	98分20秒
有料道路優先	2200円	60km	98分20秒
一般道優先	471円	47km	98分59秒
距離優先	451円	45km	98分56秒
別ルート	1200円	65km	98分32分

戻る 推奨ルート 有料道路優先 一般道優先 距離優先 別ルート



- ・各ルートの料金、全行程距離、到着予想時間の一覧表が表示されます。
- ・ファンクションスイッチで希望のルートを選択することができます。

通過点を設定する

案内開始前のルート（探索終了後のルート）に通過点を設定します。
通過点は5ヶ所まで設定できます。すでに走行中のルートに通過点を設定してルートを変更することもできます。
〔「ルートを途中で変更する」93ページ参照〕

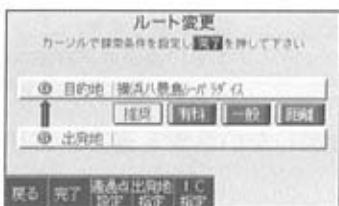
- 1 全ルート図画面で **ルート変更** を押します。



ルート変更



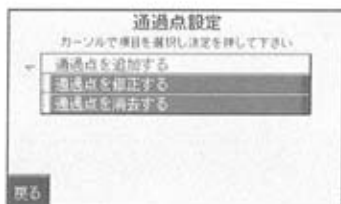
- 2 **通過点設定** を押します。



通過点設定

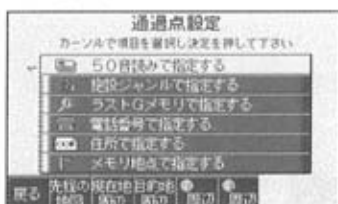


- 3 **通過点を追加する** を選び、ENTERキーを押します。



- 4 地図を呼び出す方法を選び、ENTERキーまたはファンクションスイッチを押します。

画面指示にしたがって、設定したい通過点の地図を呼び出します。
地図を呼び出す方法については、「地点検索機能」(42ページ)を参照してください。



または



- 5  マークを通過点に合わせて、**通過点**を押します。

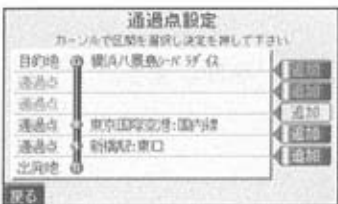


通過点



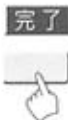
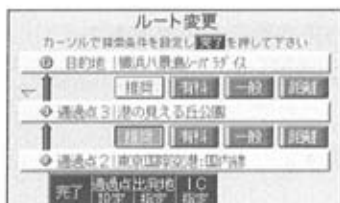
- ・高速道路上や進入できない地点のときは、選択画面が表示されます。(66ページ参照)
- ・**通過点**が未設定のときは、7の操作に続きます。
- ・すでに通過点が設定されているときは、6の操作に続きます。

- 6 カーソルキーの上下で通過点を設定したい区間を選び、ENTERキーを押します。



7

完了 を押します。



- ルートの探索が始まります。
- 探索（区間）条件を変更するときは、カーソルキーの上下で目的地または通過点までの区間を選択し、左右で **推奨**、**有料**、**一般** または **距離** を選びENTERキーを押します。（通過した区間は、表示されません。）
- **戻る** を押すと、③ の画面に戻り続けて通過点の設定ができます。
- **出発地指定** を押すと、出発地を指定できます。（「出発地を指定する」80ページ参照）
- ルート探索後に、全ルート図を表示します。

ワンポイント

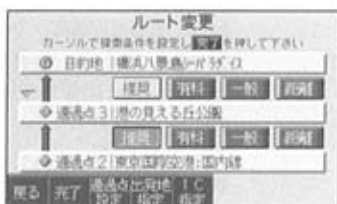
- 高速道路などを使用するルートの場合は **IC指定** が表示されます。
- **IC指定** を押すと、インターチェンジの入口または出口を指定することができます。（「インターチェンジを指定する」76ページ参照）

通過点を修正する

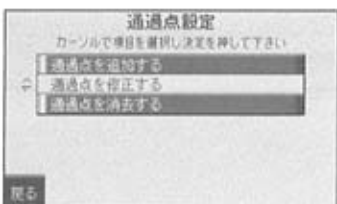
設定した通過点を修正してルートを探索することができます。
ルート案内を始めた後でも通過点を修正することができます。
〔ルートを途中で変更する〕93ページ参照)

1 全ルート図画面で **ルート親** を押します。

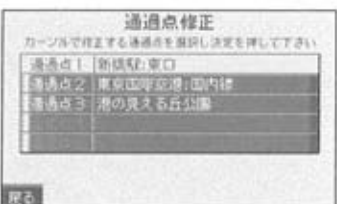
2 **通過点設定** を押します。




3 **通過点を修正する** を選び、ENTERキーを押します。



4 修正したい通過点を選び、ENTERキーを押します。



- 5  マークを変更する地点に合わせて **通過点** を押します。



通過点



②の画面に戻ります。

- 6 **完了** を押します。

ルートの探索が始まります。



インターチェンジを指定する

案内開始前のルート（探索後のルート）上に高速道路などを使用するルートが設定されているときに、インターチェンジの入口および出口を指定することができます。

ポイント

- 探索ルートに高速道路などの使用がないときは、インターチェンジの指定はできません。
- 指定できるインターチェンジは、現在表示されているインターチェンジを中心に前後3つまでです。また、ジャンクション（JCT）があり、分岐する場合は、両方の道路のインターチェンジが表示されます。
- インターチェンジの指定は通過点に設定されますので、通過点が5ヶ所設定されているときは指定できません。通過点が4ヶ所設定されているときは、入口、出口どちらが一方の指定になります。
- 目的地（現在地）が高速道路上の場合は、出口（入口）の指定はできません。

1 全ルート図画面で **IC指定** を押します。

2 カーソルキーの上下左右で入口または出口のインターチェンジを選び、ENTERキーを押します。



- 上下左右方向でインターチェンジ名が切り替わります。
- **出口** が表示されているときは、インターチェンジの入口が指定できます。
- **入口** が表示されているときは、インターチェンジの出口が指定できます。
- ファンクションスイッチは **入口** と **出口** で切り替わります。
- **解除** を押すと、設定されているインターチェンジの指定は解除されます。

ポイント

- ルート探索終了後、案内ルート上の入口または出口のインターチェンジ名が表示されます。（指定はされていません。）
- インターチェンジの入口または出口を指定したときに **解除** が表示されます。

3 **完了** を押します。

ルートの探索が始まります。

通過道路を指定する

通過したい道路を通過点として設定することができます。

ワンポイント

- 通過点が5ヶ所設定されているときは、通過する道路を指定できません。
- 通過道路は800mスケール以下の詳細な地図で設定してください。

- 1 全ルート図画面で  マークを通過したい道路付近に動かします。



- ・カーソルキーを移動すると **道指定** が表示されます。
- ・地図が広域なときは **詳細** で縮尺を切り替えてください（「地図の縮尺を変える」29ページ参照）


3

- 2 **道指定** を押します。



道指定




地図上に  マークが表示されます。

- 3 **セット** を押します。



セット



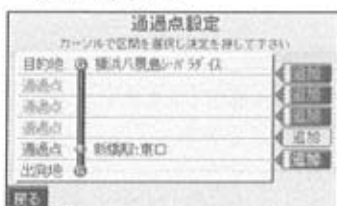
- ・ **次候補** を押すと、次の候補の道路が選択されます。
- ・ **セット** を押すと、 マークを通過点として通過する道路に設定します。
- ・ 通過点が未設定のときは、ルート探索が始まります。
- ・ すでに通過点が設定されているときは、④の操作に続きます。

ワンポイント

走行中は **次候補** は表示されません。

4

カーソルキーの上下で通過道路を設定したい区間を選び、ENTERキーを押します。



5

完了 を押します。

ルートの探索が始まります。

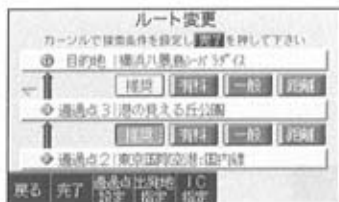
通過点を消去する

案内開始前のルート（探索終了後のルート）上に設定した、通過点、インターチェンジの指定、通過する道路の指定を消去し、ルートを探索することができます。

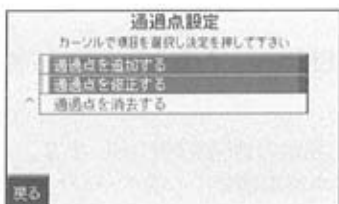


1 全ルート図画面で **ルート変更** を押します。

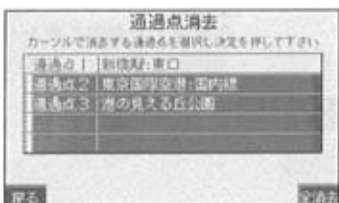
2 **通過点設定** を押します。



3 **通過点を消去する** を選び、ENTERキーを押します。



4 消去したい通過点を選び、ENTERキーを押します。



- すべての通過点を消去するときには、**全消去** を押します。
- **はい** を選ぶと②の画面に戻ります。

5 **完了** を押します。

ルートの探索が始まります。

出発地を指定する

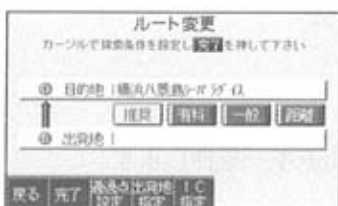
現在地以外からルート探索を始めたいときに、出発地の指定ができます。

ポイント

- 出発地を指定しないときは、現在地が出発地となります。
- 出発地を指定すると一度ルート上を走行するまで自動再探索（102ページ参照）は行いません。

1 全ルート図画面で **ルート変更** を押します。

2 **出発地指定** を押します。



3 地図を呼び出す方法を選び、ENTERキーまたはファンクションスイッチを押します。

画面指示にしたがって、指定したい出発地の地図を呼び出します。地図を呼び出す方法については、「地点検索機能」（42ページ）を参照してください。



または



- 出発地が指定されているときは **出発地解除** を表示します。
- **出発地解除** を押すと、出発地の指定を解除する画面に変わります。
- **はい** を選ぶと、出発地の指定が解除されます。

- 4  マークを出発地に合わせて、**出発地** を押します。



出発地



- 高速道路上や進入できない地点のときは、選択画面が表示されます。(66ページ参照)
- ②の画面に戻ります。

- 5 **完了** を押します。

ルートの探索が始まります。

長期規制区間道路を迂回する

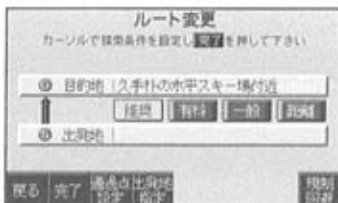
案内開始前のルート（探索終了後のルート）上に長期間に渡る規制区間道路を含むルートが探索された場合、規制区間道路を迂回するルートを探ることができます。

ポイント

- 探索した規制区間道路はルート上に橙色で表示されます。また、探索終了後の全ルート図画面上にメッセージを表示します。
- 長期規制区間のメッセージ表示は、**長期規制区間のメッセージ表示** を **する** にしていると表示されます。（「長期規制区間のメッセージ表示を切り替える」107ページ参照）

- 1 全ルート図画面で **ルート変** を押します。

- 2 **規制区間** を押します。



規制区間



長期規制区間を迂回するルート再探索が始まります。

ポイント

道路状況によっては同じルートを探る場合もあります。

ルートを確認・表示する

設定した目的地までの通過点や使用道路の表示や出発地・通過点・目的地の周辺地図を見ることができます。また、案内ルートのデモンストレーションを見ることができます。

ルート情報を表示する

目的地までのルートを、乗り降りするインターチェンジ、通る国道、一般道などに区分し、区間の距離、高速道路などの料金または乗り降りするインターチェンジの通過予想時刻を一覧で表示することができます。また、ルートの出発点・通過点・目的地の各周辺地図を表示することもできます。

ポイント

- ルート案内中にも **表示替** → **全ルート表示** → **ルート情報** でルート情報を表示することができます。
- 料金は、使用する道路によって表示しない場合があります。

1 全ルート図画面で **ルート情報** を押します。

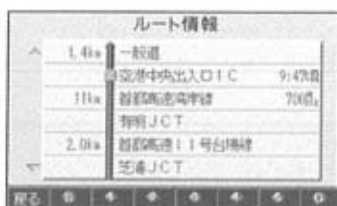
2 カーソルキーの上下で、目的地側や現在地側のルート情報表示を切り替えます。

ルート情報		
1.4km	一般道	
	空港中央出入口IC	9:47.0
11km	越前高速4号線	70(0)
	有明JCT	
2.0km	越前高速11号台場線	
	芝浦JCT	



3

S、**1** ~ **5** または **G** を押します。



選択された地点周辺の地図が表示されます。



- **メモリ地図** を押すと、表示されている地点をメモリ地点に登録することができます。
- 地図を確認し終わったら **戻る** を押します。②の画面に戻ります。

ワンポイント

- **S** …… 出発地が指定されているときは、出発地周辺の地図を表示します。
- **1** ~ **5** …… 通過点が設定されているときに通過点番号が表示され、通過点周辺の地図を表示します。
- **G** …… 目的地周辺の地図を表示します。

デモンストレーションを見る

設定したルートの場合をシミュレートできるデモンストレーション機能です。

ワンポイント

ここで説明する操作は、目的地設定後のルート探索終了時（案内開始前）に表示される全ルート図画面で行うことができます。

また、走行中はデモンストレーション機能は使用できません。

- 1 全ルート図表示画面で **案内** を約2秒以上押します。



NAVI-INFO を押すまでデモンストレーションは繰り返します。

ワンポイント

- デモンストレーションの速度を速くしたいときは、縮尺を広域にしてください。
- デモンストレーションの速度を遅くしたいときは、縮尺を詳細にしてください。
- デモンストレーション中に走行を開始すると、デモンストレーションは終了します。

ルート案内を開始、中止する

ルートの探索が終了すると、全ルート図が表示されます。全ルート図の表示画面で **案内** を押すとルート案内が始まります。

また、案内中のルート途中で中止したり、再開することができます。

案内を開始する

- 1 該当する全ルート図表示画面で **案内** を押します。



現在地画面が表示され目的地への案内が始まります。

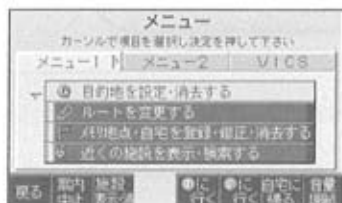
ポイント

- 全ルート図を表示したときに、約15秒間以上走行すると自動的に目的地への案内を始めます。
- **NAV. INFO** を押してもルート案内が始まります。

案内を中止、または再開する

ルート案内を途中で中止したり、再開することができます。

- 1 **メニュー** を押して、**メニュー1** または **メニュー2** を呼び出します。
- 2 **案内中止** または **案内再開** を押します。



(案内中止中)



または



メッセージが表示されて設定が切り替わり、現在地画面に戻ります。

ポイント

ルート案内を中止した場合、ルートは消えますが目的地や通過点マークはそのまま残ります。

ルート案内について

ルート探索が終了すると、希望ルートの案内を開始することができます。
目的地に向かって走行すると、目的地までのルートを案内します。

〈ルート案内中の画面表示について〉

ルート案内中は、分岐点や右左折する交差点・高速道路のジャンクション周辺に近づく、2画面表示に切り替わり、交差点およびジャンクション付近の進行する方向を表した拡大画面が右画面に表示されます。

ルート案内中の現在地画面

ルートを設定すると、地図上に道のりを表示し、目的地まで案内します。

案内ポイント

交差点、レーンアシスト
を表示します。

通過交差点レーンアシスト

交差点の車線を表示します。



マーク表示

◆(踏切)、◆(合流)、◆(カーブ)
警告マークを表示します。〔踏切・
合流・カーブの警告を案内する〕
104ページ参照)

ルート

設定したルートは青色で表示
します。

ファンクションスイッチ

ファンクションスイッチを押すと各機能の画面に変わります。

道のり距離表示

ルート案内中の現在地から目的地までの道のり距離を表示します。

到着予想時刻表示

ルート案内中の目的地までの到着予想時刻を表示します。
〔到着予想時刻の表示を切り替える〕107ページ参照)

分岐点や
右左折する
交差点を
通過すると

インター
チェンジ
(ランプ)・
ジャンクション
を通過すると

ポイント

- 道路や交差点付近の目印などの情報は、変更などにより実際と一致しない場合がありますのでご注意ください。
- 案内ポイントの種類により、表示される画面は異なります。
 - (赤)・・・交差点案内画面が表示されます。
 - (黒)・・・交差点名称・レーンアシストが表示されます。
 - (灰)・・・レーンアシストが表示されます。
- 次のような場合には交差点の案内をしないことがあります。
 - ・案内開始直後
 - ・通過点周辺
 - ・目的地周辺

交差点付近の拡大画面

ルート上の右左折などがある交差点に近づくや付近の拡大画面を表示します。交差点を通過すると拡大画面は解除されます。

分岐点や
右左折する
交差点に
近づくや



●通過交差点レーンアシスト
交差点の車線を表示します。

●交差点名
分岐点や右左折する交差点名を表示します。

●交差点拡大画面
・拡大画面では目印となる施設のランドマークを表示します。
・交差点の拡大画面は2D画面または3D画面で表示します。
〔「交差点の拡大画面表示を切り替える」103ページ参照〕

●残り距離表示
交差点までの残りの距離を表示します。

●ファンクションスイッチ

- ・ **拡大解除** を押すと、拡大画面が解除されます。
- ・ **ナビ案内** を押すと、拡大画面に戻り、音声案内をもう一度聞くことができます。

インターチェンジ(ランプ)・ジャンクション付近の拡大画面

ルート上の高速道を走行中、乗り降りするインターチェンジ(ランプ)・ジャンクションに近づくや付近の拡大画面を表示します。インターチェンジ(ランプ)・ジャンクションを通過すると拡大画面は解除されます。

インター
チェンジ
(ランプ)・
ジャンクション
付近に近づくや



●インターチェンジ(ランプ)・ジャンクション案内
インターチェンジ・・・IC名称
ジャンクション・・・方面名称
を表示します。

●残り距離表示
高速道の出口やジャンクションまでの残り距離を表示します。

●ファンクションスイッチ

- ・ **拡大解除** を押すと、拡大画面が解除されます。
- ・ **ナビ案内** を押すと、拡大画面に戻り、音声案内をもう一度聞くことができます。

〈ルート案内中の音声案内について〉

ナビゲーション中は、交差点、分岐点、通過点、インターチェンジ（ランプ）の入口、出口、ジャンクション、目的地に近づくと、残りの道のりと曲がる方向を10方向（右、左、ナナメ右、ナナメ左、右に戻る、左に戻る、右手前、左手前、戻る、直進）で音声案内します。音声案内はPCM音声（肉声）で案内します。

一般道音声機能

交差点などで交差点名や残りの距離、方向および目印（案内できる目印ジャンルは、ガソリンスタンド、コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ファーストフードの4種類です。）などを案内します。

ポイント

- 目印の音声案内は、**交差点目印音声案内**を**する**にしていると案内します。
- 交差点拡大画面中に目印のマークを表示しても、目印音声案内をしない場合があります。

音声案内例

- ・ およそ700m先、○○を右方向です。△△が目印です。
- ・ まもなく右方向です。

カーブ・合流・踏切の音声案内

ルート案内中、先にあるカーブ・踏切などを事前に音声で案内します。（ただし、分岐案内と重なった場合は、分岐案内が優先されます。また、カーブの曲率によっては案内しない場合もあります。）

音声案内例

- この先カーブがあります。
- この先、踏切です。

高速道合流音声案内

高速道路のルート走行中に合流点がある場合、音声にて合流を知らせます。合流手前500m以内に分岐点などがある場合では案内しません。

音声案内例

- この先、右からの合流があります。



高速道分岐音声案内

高速道路のルート走行中は、分岐点で拡大表示を行い、音声で進行方向を案内します。

音声案内例

およそ〇〇km先、〇〇方向、〇〇方面です。

高速道料金音声案内

ルート探索後の全ルート図表示画面からルート案内を開始すると、高速道の全料金を案内します。(探索ルートが高速道を使用するときのみに限りません。また、料金の不明区間は、案内する料金には含まれません。)

ポイント

高速道の料金案内は、**料金音声案内** を **する** にしていると案内します。

音声案内例

〇〇インターを通るルートです。通行料金は、△△です。

他モード案内

ナビ以外の画面を表示しているときや、画面を消しているときにも音声のみの案内ができます。

〈料金表示について〉

高速道路や有料道路を利用するルートを探索した場合、利用区間の料金が表示されます。(表示される料金はあくまでも参考です。)

高速道路料金表示

全ルート図画面または、5ルート同時表示画面から全行程一覧表を表示させたとき、使用する高速料金の合計を表示させることができます。

(ただし、料金の不明区間は、表示料金には含まれません。)

また、ルート情報画面では高速道路や有料道路ごとの料金を表示させることができます。

(料金の不明な高速道路および有料道路については、料金を表示しません。)
対象となる道路は高速道路および都市高速(首都高)で普通自動車料金に限定されます。

[料金データについては、同梱の「地図ディスクについて」を参照してください。]

案内をもう一度聞きたい




ルート案内中に案内音声を聞き逃したときは、もう一度案内音声を聞くことができます。

1

 を押します。



ワンポイント

-  を押すと、距離などは現時点の情報を案内します。
たとえば「およそ700m先左方向です。」の音声案内の後、しばらく走行した後に、 を押すと、「およそ600 (500) m先左方向です。」というように音声案内が刻々と状況に合わせて変化します。
- 拡大画面を表示中でも、 を押すと、音声案内を聞くことができます。

案内音声の音量を調節する

案内音声の音量を7段階で調節することができます。

ワンポイント

最小（OFF）にすると案内音声が出ませんので注意してください。

- 1 **メニュー** を押して、**メニュー1** または **メニュー2** を呼び出します。
- 2 **音量調節** を押します。
- 3 音量を小さくしたいときは、**小さく** を押します。
音量を大きくしたいときは、**大きく** を押します。



小さく

または

大きく



音量が最大になると **大きく** が消え、
音量が最小になると **小さく** が消え
ます。

ワンポイント

- **消音** を押すと、一時的に音量がOFFになります。
- 音量が消音（OFF）のときは、**解除** が表示され、**解除** を押すと、元の音量に戻ります。
- 音量が消音（OFF）のときに、**大きく** を押すと、**消音** が解除され、もとの音量が調節されます。
- 音量が消音（OFF）のままエンジンを停止すると、次回エンジン始動時は **消音** を押す前の音量になります。

- 4 **完了** または **NAVI/POD** を押します。

ルートを消すときは

案内中または案内中止したルートを消去することができます。

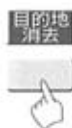
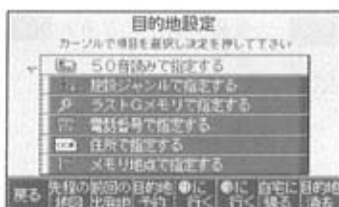
ポイント

- 間違っって消してしまった場合、復活できませんので注意してください。
- ルートを消すと、目的地・通過点・出発地は消去されます。
- 目的地、通過点または出発地などを保存したいときは、**目的地消去**を押す前にメモリ地点に登録してください。(82ページ参照)

1 **メニュー**を押して、メニュー画面を呼び出します。

2 **メニュー1**を選択し、**目的地を設定・消去する**を選び、ENTERキーを押します。

3 **目的地消去**を押します。



4 **はい**を選び、ENTERキーを押します。

はいを選ぶと、メッセージが表示され、現在地画面に戻ります。同時に通過点も消去されます。

ルートを途中で変更する

案内中のルートに通過点などを設定したり、探索条件を変更して、ルートを再探索することができます。

ルートを変更するには、案内中のルートを全ルート図画面から変更する方法とメニュー画面から変更する方法があります。

また、案内中の画面から簡易に変更することができます。

以下の設定を変更するとルートを再探索することができます。

操作の流れ		変更したい項目
メニューから		※1 自宅に 帰る 自宅を目的地に設定（変更）する (67ページ)
		※2 ①に 行く ②に 行く 特別メモリ地点①または②を目的地に、 設定（変更）する (68ページ)
表示替から		通過点 設定 通過点の設定・修正・消去をする (71、74、79ページ)
		出発地 指定 出発地を設定する (80ページ)
		※3 IC 指定 インターチェンジを指定する (76ページ)
		※4 規制 回避 長期規制区間道路を迂回する (81ページ)
		条件設定 通過点の区間条件を変更する (73ページ)
再探索から		※5 道 指定 通過道路を指定する (77ページ)
		※6 通過点 消去 IC 指定 解除 次の通過点・インターチェンジを消去する (98、100、101ページ)
		全ルート 探索 ほかのルートを探索する（全ルート探索） (98ページ)
		条件 変更 ルートの探索条件を変更する (99ページ)
		※7 別道路 探索 高架道路の上下でルートを訂正する （別道路探索） (100ページ)
		迂回 探索 迂回ルートを探索する（迂回探索） (101ページ)

※1 自宅が登録されている場合

※2 特別メモリ地点が登録されている場合

※3 ルート上で高速道路の使用がある場合

※4 ルート上に長期規制区間道路を含む場合

※5 全ルート図画面でカーソルキーを動かした場合

※6 通過点・インターチェンジが設定されている場合

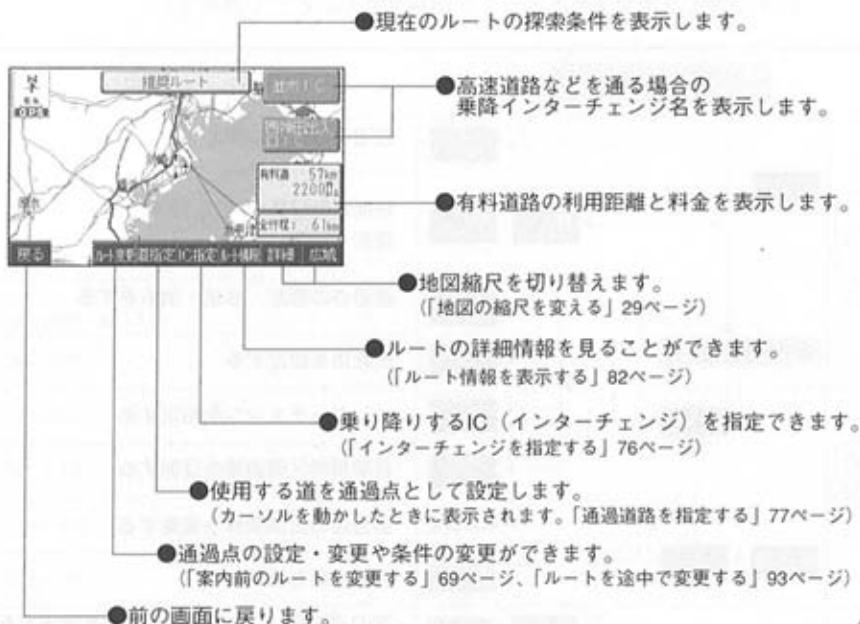
※7 高架道路と併走している道路がある場合

全ルート図を表示する

探索終了後や案内中にルートの出発地から目的地までを1画面で表示させて確認することができます。

全ルート図画面

全ルート図を基点にして、ルートの変更、詳細情報の確認などの操作ができます。



ポイント

- 目的地が未設定のときは全ルート図は表示できません。
- ルート変更**と**IC指定**を押して行う操作は、現在地画面から**メニュー**を押して、メニュー画面から**ルートを変更する**を選択しても同じ選択ができます。
(97ページ参照)

<ここでは案内中のルートの中全ルート図を表示するときの操作を説明します。>



3

1 **表示替** を押します。



表示替



2 **全ルート表示** を押します。



全ルート表示



出発地から目的地までの全ルート図が表示されます。

案内中のルートを全ルート図から変更する

案内中のルートに通過点を設定・修正・消去、出発地を指定・解除、インターチェンジを指定、通過する道路を指定することなどができます。

1 全ルート図画面で **ルート変更** を押します。



ルート変更



- ・カーソルキーを移動すると **道指定** が表示されます。
- ・ **道指定** を押すと通過道路の指定ができます。「通過道路を指定する」77ページ参照
- ・ **IC指定** を押すと、ルート上にインターチェンジの **入口** および **出口** の指定ができます。「インターチェンジを指定する」76ページ参照

2 変更する項目のファンクションスイッチを押します。

各設定の操作は、「案内前のルートを変更する」69ページを参照してください。

ポイント

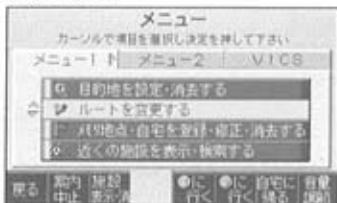
ファンクションスイッチおよびカーソルキーの操作については以下のページを参照してください。

- ・ **通過点設定** (71ページ)
- ・ **出発地指定** (80ページ)
- ・ **IC指定** (76ページ)
- ・ **規制回避** (81ページ)
- ・ 探索 (区間) 条件の変更 (73ページ)

案内中のルートを変更する

案内中のルートに通過点を設定・修正・消去、出発地を指定・解除、インターチェンジを指定することなどができます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**ルートを変更する** を選び、ENTERキーを押します。



3

- 3 変更する項目のファンクションスイッチを押します。

各設定の操作は、「案内前のルートを変更する」69ページを参照してください。

ワンポイント

ファンクションスイッチおよびカーソルキーの操作については以下のページを参照してください。

- ・ **通過点設定** (71ページ)
- ・ **出発地指定** (80ページ)
- ・ **IC指定** (76ページ)
- ・ **規制回避** (81ページ)
- ・ 探索(区間)条件の変更 (73ページ)

ほかのルートを探索する（全ルート探索）

目的地が設定されているときに現在地から再度、目的地までを探索することができます。（通過点が設定されていると通過点までの探索になります。）

1 再探索 を押します。



再探索



2 全ルート探索 を押します。



全ルート探索



全ルート探索 を押すと、ルート探索が始まります。

ワンポイント

- 現在地から目的地までのルート上に通過点（インターチェンジの指定）を設定しているときは、**通過点消去**（**IC指定解除**）が表示されます。
- **通過点消去**（**IC指定解除**）を押すと、現在地から近い次の通過点（インターチェンジの指定）を消去して、ルート再探索が始まります。ただし、同じルートを再探索することがあります。

ルート探索条件を変更する

案内中のルートの探索条件を（次の通過点または目的地まで）変更して、再探索することができます。

1 **再探索** を押します。

2 **条件変更** を押します。



3

3 該当する条件のファンクションスイッチを押します。



条件設定後、ルート再探索が始まります。

ポイント

- 現在設定されている探索条件は表示されません。
ただし、別ルートを条件設定しているときは、すべての探索条件が表示されます。
- ルート探索の各条件は、「5通りのルートから選ぶ」(69ページ)を参照してください。

高架道路の上下でルートを訂正する（別道路探索）

高架道路の下など周囲50m以内に併走している道路がある場合、ルート探索を行うと、高架道路上のルート案内をしてしまうことがあります。（都市高速道路下の道路を走行しているのに、高速道路のルート案内をしてしまう場合など）また、逆のケースもあります。

こんなときは **再探索** から **別道路探索** を押して、高架道路の上下でルートを訂正してルート再探索を指示することができます。

1 **再探索** を押します。

2 **別道路探索** を押します。



ファンクションスイッチを押すとルート再探索が始まります。

ポイント

- ルート案内中に、高架道路の下など周囲50m以内に道路が併走していないと **別道路探索** は表示されません。
- 現在地から目的地までのルート上に通過点（インターチェンジの指定）を設定しているときは、**通過点消去**（**IC指定解除**）が表示されます。
- **通過点消去**（**IC指定解除**）を押すと、現在地から近い次の通過点（インターチェンジの指定）を消去して、ルート再探索が始まります。ただし、同じルートを再探索することがあります。

迂回ルートを探索する（迂回探索）

案内中のルートの方前の道路を迂回するルートを探索することができます。周囲の道路状況によっては全く変わらない場合もあります。



1 再探索 を押します。

2 迂回探索 を押します。



前方の道路を迂回する、ルート再探索が始まります。

3

ポイント

- 現在地から目的地までのルート上に通過点（インターチェンジの指定）を設定しているときは、**通過点消去**（**IC指定解除**）が表示されます。
- **通過点消去**（**IC指定解除**）を押すと、現在地から近い次の通過点（インターチェンジの指定）を消去して、ルート再探索が始まります。ただし、同じルートを再探索することがあります。

ルート案内の設定を変更する

ルート案内中の各種設定を切り替えることができます。

・自動再探索を切り替える	102ページ
・交差点の拡大画面表示を切り替える	103ページ
・踏切・合流・カーブの警告を案内する	104ページ
・ハイウェイモード画面で案内する	104ページ
・長期規制区間のメッセージ表示を切り替える	107ページ
・到着予想時刻の表示を切り替える	107ページ
・到着予想時刻の平均車速を設定する	108ページ
・目印や高速道料金を音声で案内する	109ページ
・他モード案内をする	110ページ

自動再探索を切り替える

〈自動再探索とは？〉

ルート案内中に自車の位置がルートからはずれたとき現在地（自車位置）が案内可能な道路にある場合、自動的にルートを再探索してくれる機能を自動再探索といいます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 カーソルキーの上下で **自動再探索** を選択し、左右で **する**、**しない** を選び、ENTERキーを押します。

完了 または **NAVIPAD** を押すと、現在地画面に戻ります。

ポイント

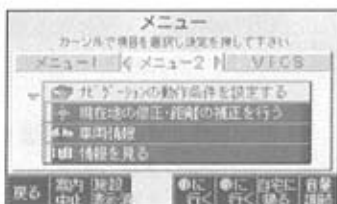
- マップマッチングの誤差により、実際の位置と違う地図上に現在地表示されることがありますが（近接して平行に走る道路の場合など）この場合、ルートからはずれたと判断し、間違っ自動再探索がはたらいってしまうことがあります。そのまま走行を続ければ、正しい現在地表示とルート案内に戻ります。
- 自動再探索で行うルート探索は、次の2種類があります。
 - ① 元のルートへ戻ることを優先した経路を探索する（周辺探索）
 - ② 現在地を出発地として全ルートを見直して探索する（全ルート探索）元のルートからの距離や通過点・目的地までの距離により自動的に①または②を選んで再探索します。
- 出発地が設定されている場合、一度ルート上を走行するまでは自動再探索は行いません。
- **初期化** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

交差点の拡大画面表示を切り替える

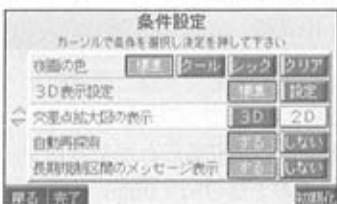
ルート上の交差点または分岐点に近づくと自動的に拡大画面が表示されます。拡大画面を2D画面または3D画面で表示することができます。

1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。

2 **メニュー-2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、ENTERキーを押します。



3 カーソルキーの上下で **交差点拡大図の表示** を選択し、左右で **3D**、**2D** を選び、ENTERキーを押します。

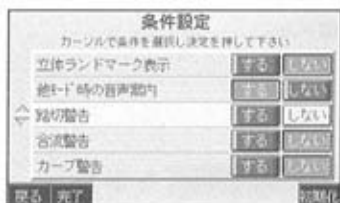


- **3D** を選択すると3D画面になります。
- **2D** を選択すると2D画面になります。
- 設定し終わったら **完了** または **NAV-710** を押します。
- **初期化** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

踏切・合流・カーブの警告を案内する

ルート案内中に、踏み切り、カーブまたは合流（高速道路など）が近づいたときの警告をマーク表示と音声で案内します。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 カーソルキーの上下で **踏切警告**、**合流警告**、**カーブ警告** を、を選び、左右で **する**、**しない** を選び、ENTERキーを押します。



- ・ 設定し終わったら **完了** または **初期化** を押します。
- ・ **初期化** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

ハイウェイモード画面で案内する

ルート案内中、高速道路または首都高速などを走行すると自動的にサービスエリア (SA) ・パーキングエリア (PA) ・インターチェンジ (IC) ・ジャンクション (JCT) の情報を2画面の右画面に表示することができます。また、SA、PA、IC、JCTまでの距離や通過予想時刻を画面に表示します。

ハイウェイモード画面を操作する

- 1 ハイウェイモード画面で **右画面** を押します。
- 2 ファンクションスイッチを押して、ハイウェイモード画面を切り替えます。



ポイント

● VICS情報表示

VICS情報を地図表示しているときは、ハイウェイモード画面（右画面）にもVICSの情報が表示されます。



● ファンクションスイッチ

- ・ または を押すと、情報を表示するSA・PA・ICの切り替えができます。
- ・ **現区間** で最寄りのSA・PA・ICの情報表示になります。
- ・ **左側窓** を押すと左画面を操作することができます。

● 設備マーク表示

最寄りまたは選択した施設（SA・PAのみ）にある設備が番号の順番に最大6件（ガソリンスタンドは除く）まで表示されます。また、ガソリンスタンドは、番号の順番に関係なくロゴマークを表示します。

（6件以上の設備があるときは、表示されない設備マークもあります。）

番号	記号	内容	番号	記号	内容
1		レストラン	7		郵便局・ポスト
2		ドラッグストア	8		FAX
3		仮眠施設	9		ショッピングコーナー
4		お風呂	10		休憩所
5		キャッシュコーナー	11		スナックコーナー
6		ハイウェイ情報ターミナル	12		トイレ

- 反対車線の情報は表示されません。
- SA・PAにはいるなど、高速道路の本線からはずれたときは、ハイウェイモード画面表示が解除されることがあります。
- 出口ICまたは分岐するJCTの手前では、進行する方向を表した拡大画面が自動的に表示され、ハイウェイモード画面が解除されます。JCTのときは通過後、自動的にハイウェイモード画面に復帰します。

● 道路名称表示

最寄りまたは選択した施設の道路の名称が表示されます。

● 施設名称表示

施設（IC・SA・PA・JCT）の名称が表示されます。

● 区間距離表示

施設間の距離（最寄りまたは選択した施設は、現在地からの距離）が表示されます。

● 通過予想時刻表示

最寄りまたは選択した施設への通過予想時刻が表示されます。（「到着予想時刻の平均車速を設定する」（108ページ参照））から計算しているため、走行条件などにより、誤差が生じる場合があります。



3

ハイウェイモード画面を解除する

1 **表示替** を押します。

2 **略図解除** を押します。



地図による案内画面になります。

ハイウェイモード画面を再表示する

1 **表示替** を押します。

2 **略図表示** を押します。

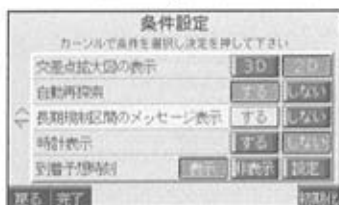


ハイウェイモード画面に戻ります。
(ルート案内中に高速道路などを走行時)

長期規制区間のメッセージ表示を切り替える

ルート上に長期規制区間道路を含むルートが探索されたときに、探索終了後の全ルート図画面に長期規制区間のメッセージを表示、非表示の切り替えができます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 カーソルキーの上下で **長期規制区間のメッセージ表示** を選択し、左右で **する**、**しない** を選び、ENTERキーを押します。

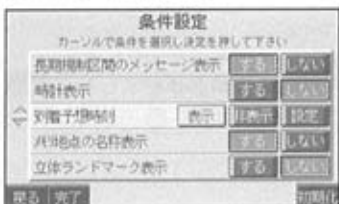


- ・ 設定し終わったら **完了** または **NAV-INFO** を押します。
- ・ **初期化** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

到着予想時刻の表示を切り替える

ルート探索が終了した後、およびルート走行中に目的地への到着予想時刻を表示、非表示の切り替えができます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 カーソルキーの上下で **到着予想時刻** を選択し、左右で **表示**、**非表示** を選び、ENTERキーを押します。

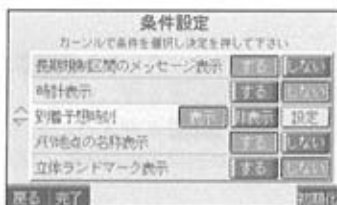


- ・ 設定し終わったら **完了** または **NAV-INFO** を押します。
- ・ **初期化** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

到着予想時刻の平均車速を設定する

到着予想時刻を割り出す基準として、平均車速を高速道路、有料道路、一般道路ごとに調整します。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 カーソルキーの上下で **到着予想時刻** を選択し、左右で **設定** を選び、ENTERキーを押します。



- 4 **高速道**、**有料道** または **一般道** を押します。



- 5 **遅く** または **速く** を押します。



- 一回押すごとに5km/hずつ平均車速が変わります。
- 調整が終了したら **完了** を押します。④の画面になります。

ワンポイント

車速の初期設定は高速80 km、有料60 km、一般道30 kmになっています。

6 **完了** または **NAV/PS** を押します。

現在地画面に戻ります。

目印や高速道料金を音声で案内する

ルート上の交差点または分岐点付近の目印（ガソリンスタンド、コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ファーストフード）を音声で案内します。また、高速道を使用するルートが探索されたときに、高速道の料金を音声で案内します。

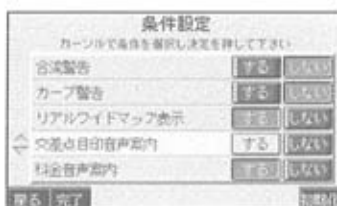
ワンポイント

- 交差点または分岐点付近に目印がない場合、目印音声案内はしません。
- 交差点拡大図に目印のマークが表示されても、必ずしも目印音声案内をしない場合があります。
- 高速道料金が全部または一部不明な区間がある場合、料金音声案内はしません。

1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。

2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、ENTERキーを押します。

3 カーソルキーの上下で **交差点目印音声案内**、**料金音声案内** を左右で **する**、**しない** を選び、ENTERキーを押します。

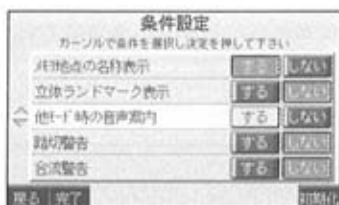


- ・ 設定し終えたら **完了** または **NAV/PS** を押します。
- ・ **初期化** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

他モード案内をする

ナビゲーション以外の画面を表示しているときや、画面を消しているときに音声案内ができます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 カーソルキーの上下で **他モード時の音声案内** を、左右で **する**、**しない** を選び、ENTERキーを押します。



- ・設定し終わったら **完了** または **NAV INFO** を押します。
- ・**初期化** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

ここでは、自宅の位置や特定の場所を登録する方法について説明します。

● 地点を登録する	112
現在地や見ている場所をメモリ地点に登録する	113
離れた場所をメモリ地点に登録する	113
メモリ地点の位置を修正する	115
メモリ地点の記号を変更する	116
メモリ地点の名称を設定する	117
メモリ地点の電話番号を設定する	119
メモリ地点を音声で知らせる	120
メモリ地点の名称を地図上に表示する	122
メモリ地点を消去する	123
自宅を登録する	125
自宅を修正する	126
自宅を消去する	127
特別メモリ地点を登録する	128
特別メモリ地点の位置を修正する	129
特別メモリ地点の名称を設定する	131
特別メモリ地点を消去する	132
ラストGメモリを消去する	133

地点の登録

ここでは、自宅の位置や特定の場所を登録する方法を説明します。

地点を登録する

地図上に覚えておきたい地点をメモリ地点・特別メモリ地点または自宅として登録することができます。

登録したメモリ地点および特別メモリ地点は地図上に呼び出したり、ルート探索時に呼び出したりできるので、有効にご利用ください。

間違えて登録した場合は、メニュー画面から修正および消去を行ってください。

メモリ地点

メモリ地点は最大100ヶ所まで登録でき、15種類の記号で地点ごとに覚えて登録しておくことができます。また、すべてのメモリ地点には、名称と電話番号を設定でき、拡張機能として7種類の記号で、次のような機能を持たせることができます。

- ①音声付きメモリ地点に設定する……近づくとき音で知らせる設定です
- ②方向性音声付きメモリ地点に設定する……近づく方向を限定して音で知らせる設定です

メモリ地点の記号の種類



拡張機能の記号の種類



登録できるメモリ地点は100ヶ所までです。いっぱいになった場合は、消してよいものから消去してください。

特別メモリ地点

特別メモリ地点は2ヶ所まで登録でき、地点検索時にはファンクションスイッチに割り当てることができます。また、特別メモリ地点には名称が設定できます。



ワンポイント

特別メモリ地点および自宅は、記号を変更したり、電話番号を入力することはできません。


現在地や見ている場所をメモリ地点に登録する

- 1 カーソルキーを登録したい地点に合わせて**メモリ**を押します。



現在地画面では  マークの中心が、また、地図画面では  マークの中心がワンタッチで登録されます。

ワンポイント

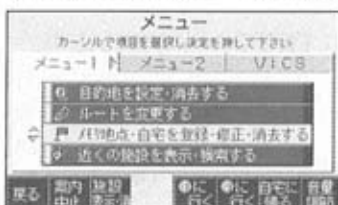
メモリ地点 を押すと  で登録されます。記号を変更する場合は「メモリ地点の記号を変更する」(116ページ) を参照してください。

4

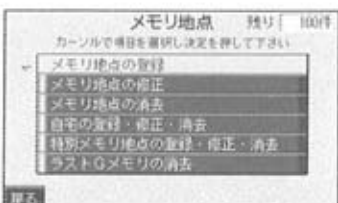
離れた場所をメモリ地点に登録する

離れた場所をメモリ地点に登録するときは、施設名や住所、電話番号などから場所を探す地点検索機能を使うと便利です。「地点検索機能」(42ページ) を参照してください。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、ENTERキーを押します。

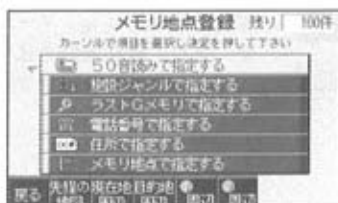


- 3 **メモリ地点の登録** を選び、ENTERキーを押します。




- 4 地図を呼び出す方法を選び、ENTERキーまたはファンクションスイッチを押します。

画面指示にしたがって、登録したい場所の地図を呼び出します。
地図を呼び出す方法については、「地点検索機能」(42ページ)を参照してください。



または



- 5 登録したい地点に  マークを合わせて **メモリ地点** を押します。



ワンポイント

メモリ地点の登録は、800mスケール以下の詳細な地図で登録してください。

- 6 登録するメモリ地点の記号を選び、ENTERキーを押します。



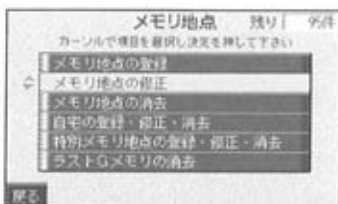
- ・ **音声付** を押すと、音声で知らせるメモリ地点に設定できます。(「メモリ地点を音声で知らせる」120ページ参照)
- ・ メモリ地点が登録され、③の画面になります。

- 7 **完了** または  を押します。

メモリ地点の位置を修正する

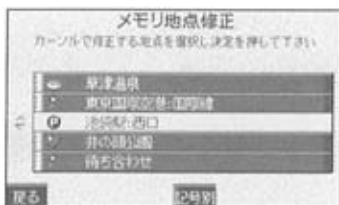
登録されているメモリ地点の、地図上の位置を修正します。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **メモリ地点の修正** を選び、ENTERキーを押します。



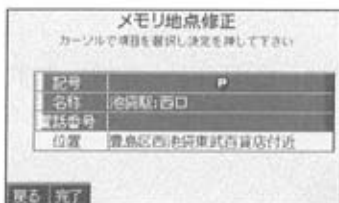
4


- 4 修正するメモリ地点を選び、ENTERキーを押します。



- ・メモリ地点リストは記号別表示と登録順表示を切り替えることができます。
- ・ファンクションスイッチは **記号別** と **登録順** で切り替わります。


- 5 **位置** を選び、ENTERキーを押します。



- 6 カーソルキーで  マークを移動させて、**メモリ地点** を押します。
約3秒間、修正後の地図を表示させた後、5の画面になります。

ワンポイント


メモリ地点の修正は、800mスケール以下の詳細な地図で修正してください。

- 7 **完了** を押します。
3の画面になります。
- 8 **完了** または  を押します。

メモリ地点の記号を変更する

登録されているメモリ地点の記号は変更することができます。
記号を有効に使うと、後から探す場合大変便利です。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **メモリ地点の修正** を選び、ENTERキーを押します。
- 4 変更したいメモリ地点を選び、ENTERキーを押します。
- 5 **記号** を選び、ENTERキーを押します。

メモリ地点修正	
カーソルで項目を選択し決定を押して下さい	
記号	
名称	池袋駅西口
郵便番号	
位置	東京都池袋駅西武百貨店付近

戻る | 完了



- 6 変更したい記号を選び、ENTERキーを押します。



- ・ **音声付** を押すと、音声で知らせるメモリ地点に設定できます。(「メモリ地点を音声で知らせる」120ページ参照)
- ・ 約3秒間、変更したメモリ地点周辺の地図が表示された後、5の画面になります。

ポイント

メモリ地点に拡張機能（音声付き、方向性音声付きメモリ地点）を設定すると記号は拡張機能ごとの記号に変更されます。

- 7 **完了** を押します。

3の画面になります。

- 8 **完了** または  を押します。

メモリ地点の名称を設定する

登録されているメモリ地点にひらがな、カタカナ、漢字、アルファベット、数字、記号を使って、名称を設定することができます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。

- 2 **メニュー1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、ENTERキーを押します。

- 3 **メモリ地点の修正** を選び、ENTERキーを押します。

- 4 名称を設定したいメモリ地点を選び、ENTERキーを押します。

5

名称 を選び、ENTERキーを押します。

メモリ地点修正
カーソルで項目を選択し決定を押して下さい

記号	P
名称	池田駅:西口
電話番号	
位置	豊島区西池田東武百貨店付近

戻る 完了



6

カーソルキーで文字などを選び、ENTERキーを押します。

名称入力
カーソルで文字を選択し決定を押して下さい

あ	い	う	え	お	か	き	く	け	こ	か/漢
さ	し	す	せ	そ	た	ち	つ	て	と	か/漢
な	に	ぬ	ね	の	は	ひ	ふ	へ	ほ	英字
ま	み	む	め	も	や	ゆ	よ	ら	り	数/記号
ろ	る	わ	を	を	ん	ん	ん	ん	ん	英字

戻る 完了 英字 種別 修正



- ・すでに名称が入力されている場合は、**修正** で消去できます。
- ・入力を間違えたときは、**修正** を押すと1文字消去されます。押し続けると最後に入力した文字から順に消去されます。
- ・入力し終わったら **完了** を押します。⑤の画面になります。

ポイント

種別 を押すことにより、入力文字の選択ができます。

かな/漢 → カタカナ → 英字 → 数/記号

漢字 を押すことにより、入力文字の選択ができます。

名称入力
カーソルで文字を選択し決定を押して下さい

あ	い	う	え	お	か	き	く	け	こ	か/漢
さ	し	す	せ	そ	た	ち	つ	て	と	か/漢
な	に	ぬ	ね	の	は	ひ	ふ	へ	ほ	英字
ま	み	む	め	も	や	ゆ	よ	ら	り	数/記号
ろ	る	わ	を	を	ん	ん	ん	ん	ん	英字

戻る 完了 前ページ ページ かな 修正

かな入力画面で、入力したい漢字の音読みの頭の1文字目を選び、**漢字** を押すと、漢字リスト(「漢字変換表」246ページ)の画面になります。(ワープロ変換はできません。)1文字入力するとひらがな入力に戻ります。

候補が1ページ以上ある場合は **前ページ**、**次ページ** を押すとページが替わります。

かな を押すと、ひらがな入力に戻ります。

また、**JIS第2水準** にカーソルを移動し、ENTERキーを押すと、JIS第2水準に切り替わります。ENTERキーを押すことによりJIS第1水準とJIS第2水準が交互に切り替わります。入力できる文字数は最大12文字までです。

JIS第2水準 ← ENTERキー → JIS第1水準



- 7 **完了** を押します。
③ の画面になります。

- 8 **完了** または **NAV/POS** を押します。

メモリ地点の電話番号を設定する

登録されているメモリ地点に電話番号（10桁まで）を設定できます。電話番号を設定しておくこと、目的地の設定などで地図を呼び出すときに、電話番号で登録したメモリ地点が呼び出せます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **メモリ地点の修正** を選び、ENTERキーを押します。
- 4 電話番号を設定したいメモリ地点を選び、ENTERキーを押します。
- 5 **電話番号** を選び、ENTERキーを押します。
- 6 カーソルキーで数字を選び、ENTERキーを押します。



- ・入力を間違えたときはカーソルキーで **修正** を選びENTERキーを押すか、**修正** を押します。1番号消去されます。
- ・入力したすべての番号を消去したいときは、**修正** を押し続けます。最後に入力した番号から順に消去されます。
- ・入力し終わったら **完了** を押します。⑤ の画面になります。

- 7 **完了** を押します。
③ の画面になります。

- 8 **完了** または **NAV/POS** を押します。

メモリ地点を音声で知らせる

走行中、付近にメモリ地点があることを知らせることができます。
メモリ地点の音声の設定によっては、ある方向から近づいたときのみ音で知らせる設定ができます。

ポイント

「方向性音声付きメモリ地点」について

ある一定の方向からメモリ地点に近づいたときのみ音で知らせる機能です。

たとえば、東西に走る道路では、西側からメモリ地点に近づいたときは音を出し、東側から近づいたときは音を出さない、といった設定ができます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー 1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **メモリ地点の修正** を選び、ENTERキーを押します。
- 4 音声を設定したいメモリ地点を選び、ENTERキーを押します。
- 5 **記号** を選び、ENTERキーを押します。

[音声付きメモリ地点に設定する場合]

方向性音声付きメモリ地点に設定する場合は、⑥の操作を行い、⑧からの操作を参照してください。

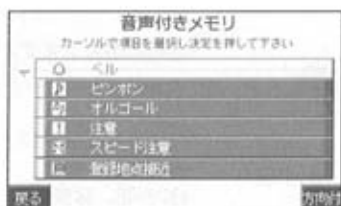
- 6 **音声付** を押します。



音声付



7 設定したい音声を選び、ENTERキーを押します。



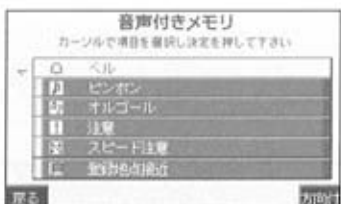
約3秒間、設定したメモリ地点周辺の地図が表示され、設定した音声を鳴らした後、⑤の画面になります。


ワンポイント

音声を設定すると、メモリ地点は音声の記号に変更されます。

[方向性音声付きメモリ地点に設定する場合]

8 方向付 を押します。



- 9 カーソルキーで  を設定する方向に向けてENTERキーを押します。



上（左）側に押すと反時計方向に回転します。

下（右）側に押すと時計方向に回転します。

・約3秒間、設定したメモリ地点周辺の地図が表示された後、⑤の画面になります。

ワンポイント

- 方向性音声付きメモリ地点の設定は音声の選択はできません。
- 方向性音声付きメモリ地点を設定すると、メモリ地点は専用の記号に変更されます。

- 10 **完了** を押します。

③の画面になります。

- 11 **完了** または  を押します。

ワンポイント

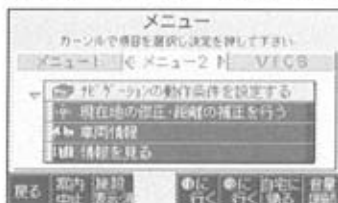
拡張機能を解除するには音声付き、方向性音声付き以外の記号に変更してください。

メモリ地点の名称を地図上に表示する

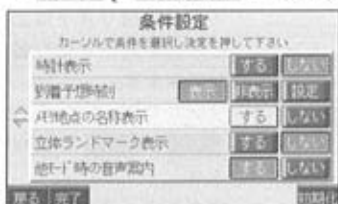
メモリ地点の名称を地図上に表示する、しないの切り替えができます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。

- 2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、ENTERキーを押します。



- 3 カーソルキーの上下で、**メモリ地点の名称表示** を選択し、左右で**する**、**しない** を選び、ENTERキーを押します。



- ・設定し終わったら **完了** または **MAP** を押します。
- ・**初期化** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

ワンポイント

メモリ地点の名称は800mスケール以下の詳細な地図で表示させることができます。

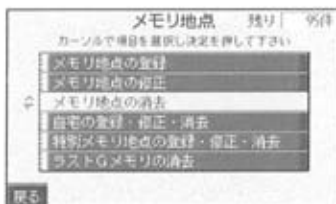
メモリ地点を消去する

登録されているメモリ地点を消去します。一度にすべてのメモリ地点を、消去することもできます（全消去）。

ワンポイント

間違っって消去した場合は、復活できませんので注意してください。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **メモリ地点の消去** を選び、ENTERキーを押します。



4 消去するメモリ地点を選び、ENTERキーを押します。



- ・メモリ地点リストは記号別表示と登録順表示を切り替えることができます。
- ・ファンクションスイッチは **記号別** と **登録順** で切り替わります。
- ・すべてのメモリ地点を消去するときは、**全消去** を押します。

5 はいを選び、ENTERキーを押します。



- [メモリ地点を1ヶ所消去した場合]
選んだメモリ地点を消去して③の画面に戻ります。
- [メモリ地点をすべて消去した場合]
すべてのメモリ地点を消去して③の画面に戻ります。

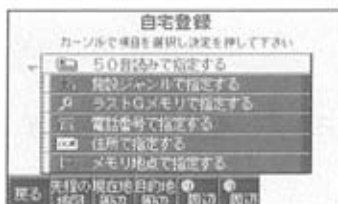
6 完了 または NAV/POI を押します。

自宅を登録する

自宅を設定しておく、地図上に自宅マークが表示されます。目的地設定時には **自宅に帰る** を押すと、ワンタッチでルート探索を始めます。


- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **自宅の登録・修正・消去** を選び、ENTERキーを押します。
- 4 地図を呼び出す方法を選び、ENTERキーまたはファンクションスイッチを押します。

画面の指示にしたがって、登録したい場所の地図を呼び出します。地図を呼び出す方法については、「地点検索機能」(42ページ)を参照してください。



または




- 5 登録したい地点に  マークを合わせて **自宅** を押します。



自宅が設定され、③の画面に戻ります。

ワンポイント

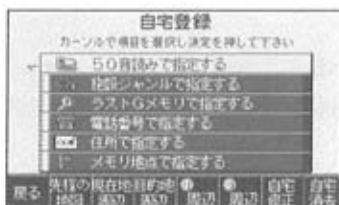
- 自宅の登録は、800mスケール以下の詳細な地図で登録してください。
- 自宅は  で登録されます。記号を変更することはできません。


- 6 **完了** または **NAV/POS** を押します。

自宅を修正する

地図上に登録した自宅の位置を修正します。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **自宅の登録・修正・消去** を選び、ENTERキーを押します。
- 4 **自宅修正** を押します。



- 5 カーソルキーで  マークを移動させて、**自宅** を押します。



約3秒間、自宅周辺の地図が表示された後、③の画面に戻ります。

ワンポイント

自宅の修正は、800mスケール以下の詳細な地図で修正してください。

- 6 **完了** または **NAVI-POS** を押します。

自宅を消去する

地図上に登録されている自宅を消去します。

ワンポイント

間違っ​​て消去した場合は、復活できませんので注意してください。

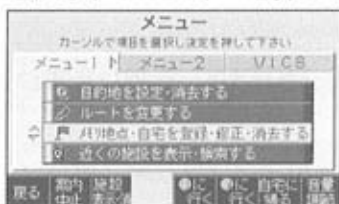
- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **自宅の登録・修正・消去** を選び、ENTERキーを押します。
- 4 **鼎雲** を押します。
- 5 **はい** を選び、ENTERキーを押します。
自宅マークが消去され、③の画面に戻ります。
- 6 **完了** または **NAV/POS** を押します。

特別メモリ地点を登録する

特別メモリ地点は、2ヶ所まで登録でき、目的地設定時には **①に行く** または **②に行く** を押すと、ワンタッチにルート探索を始めます。また、地点検索などで特別メモリ地点の地図を呼び出すときに **③周辺** または **④周辺** で特別メモリ地点周辺の地図を呼び出すことができます。

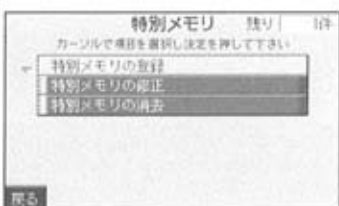
1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。

2 **メニュー1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、ENTERキーを押します。

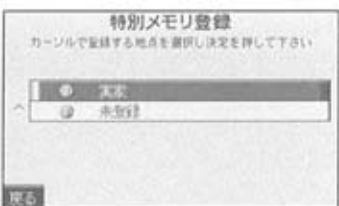


3 **特別メモリ地点の登録・修正・消去** を選び、ENTERキーを押します。

4 **特別メモリの登録** を選び、ENTERキーを押します。



5 カーソルキーで登録させる項目を選び、ENTERキーを押します。

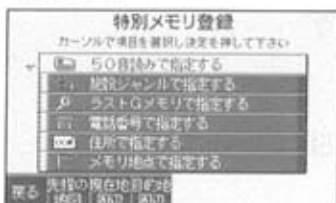


すでに登録してある特別メモリを選択すると登録を消去（上書き）する画面に変わります。

はい を選ぶと消去されます。

- 6 地図を呼び出す方法を選び、ENTERキーまたはファンクションスイッチを押します。

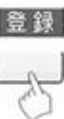
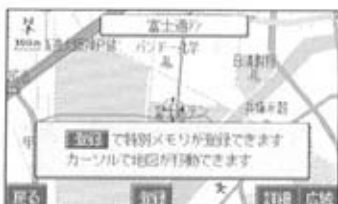
画面の指示にしたがって、登録したい場所の地図を呼び出します。
地図を呼び出す方法については、「地点検索機能」(42ページ)を参照してください。



または



- 7 登録したい地点に ⊕ マークを合わせて **登録** を押します。



約3秒間、登録した特別メモリ地点周辺の地図が表示された後、⑤の画面に戻ります。

ワンポイント

特別メモリ地点の登録は800mスケール以下の詳細な地図で登録してください。
特別メモリ地点は①または②で登録されます。記号は変更することはできません。

- 8 **NAVI/POS** を押します。

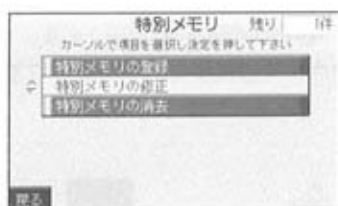
現在地画面に戻ります。

特別メモリ地点の位置を修正する

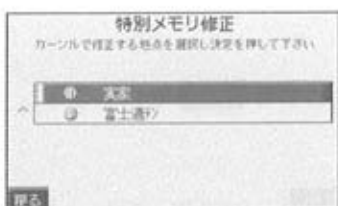
登録されている特別メモリ地点の、地図上の位置を修正します。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **特別メモリ地点の登録・修正・消去** を選び、ENTERキーを押します。

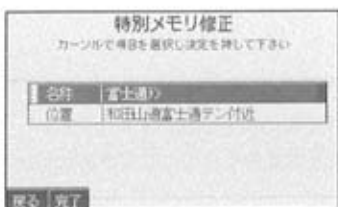
- 4 **特別メモリの修正** を選び、ENTERキーを押します。




- 5 修正する特別メモリ地点を選び、ENTERキーを押します。



- 6 **位置** を選び、ENTERキーを押します。



- 7 カーソルキーで  マークを移動させて、**修正** を押します。
約3秒間、修正後の地図を表示させた後、⑤の画面になります。

ワンポイント

特別メモリ地点の修正は、800mスケール以下の詳細な地図で修正してください。

- 8 **完了** を押します。

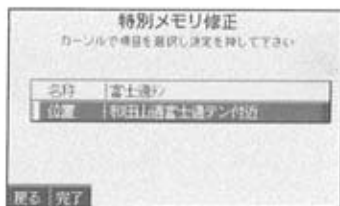
④の画面になります。

- 9 **完了** または  を押します。

特別メモリ地点の名称を設定する

登録されている特別メモリ地点にひらがな、カタカナ、漢字、アルファベット、数字、記号を使って、名称を設定することができます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **特別メモリ地点の登録・修正・消去** を選び、ENTERキーを押します。
- 4 **特別メモリの修正** を選び、ENTERキーを押します。
- 5 名称を設定（変更）する特別メモリ地点を選び、ENTERキーを押します。
- 6 **名称** を選び、ENTERキーを押します。



- 7 カーソルキーで文字を選び、ENTERキーを押して入力します。
文字の入力方法は118ページを参照してください。
完了 を押すと名称が保存され ⑥ の画面になります。
- 8 **完了** を押します。
④ の画面になります。
- 9 **完了** または **NAV/POI** を押します。

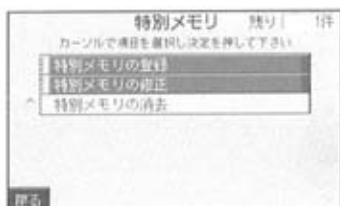
特別メモリ地点を消去する

登録されている特別メモリ地点を消去します。一度に2ヶ所の特別メモリ地点を消去することもできます（全消去）。

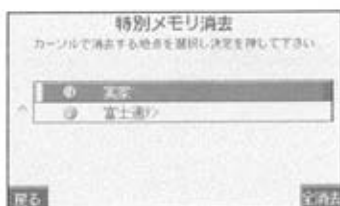
ポイント

間違っ​​て消去した場合は、復活できませんので注意してください。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **特別メモリ地点の登録・修正・消去** を選び、ENTERキーを押します。
- 4 **特別メモリの消去** を選び、ENTERキーを押します。



- 5 消去する特別メモリ地点を選び、ENTERキーを押します。



2ヶ所の特別メモリ地点を消去するときは、**全消去** を押します。

- 6 はい を選び、ENTERキーを押します。



[特別メモリ地点を1ヶ所消去した場合]
選んだ特別メモリ地点を消去して、④の画面に戻ります。
[特別メモリ地点を2ヶ所消去した場合]
2ヶ所の特別メモリ地点を消去して、④の画面に戻ります。

- 7 完了 または NAVI/POS を押します。

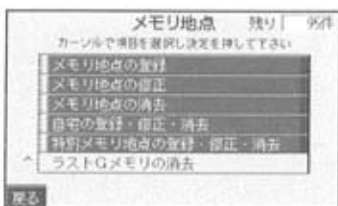
ラストGメモリを消去する

自動的に記憶されているラストGメモリを消去します。一度にすべてのラストGメモリを、消去することもできます(全消去)。

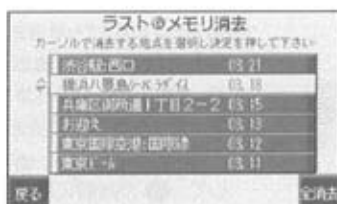
ポイント

間違っ て消去した場合は、復活できませんので注意してください。

- 1 メニュー を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 メニュー1 を選択し、メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する を選び、ENTERキーを押します。
- 3 ラストGメモリの消去 を選び、ENTERキーを押します。

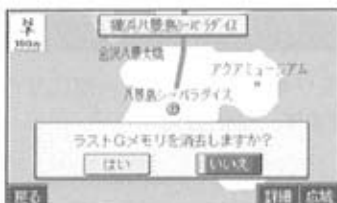


- 4 消去するラストGメモリを選び、ENTERキーを押します。



すべてのラストGメモリを消去するときは、**全消去**を押します。

- 5 はい を選び、ENTERキーを押します。



[ラストGメモリを1ヶ所消去した場合]
選んだラストGメモリを消去して③の画面に戻ります。

[ラストGメモリをすべて消去した場合]
すべてのラストGメモリを消去して③の画面に戻ります。

- 6 完了 または **NAV/POS** を押します。

MEMO



4

ここでは、知っているとお大変便利な機能について説明します。

●施設ランドマークを表示する	138
施設ランドマークを1ジャンルだけ表示する（簡易操作）	138
施設ランドマークを複数ジャンル表示する	139
施設ランドマークの表示を消去する	141
周辺の施設を検索する	142
●ガイド情報を表示する	144
●メンテナンス機能を使う	145
メンテナンス項目を設定する	146
パーソナル項目を設定する	149
販売店を設定する	151
販売店の設定を消去する	153
メンテナンス・パーソナル項目の設定を更新する	154
メンテナンス・パーソナル項目の設定を消去する	155
●情報付き施設を表示する	156
●電話帳機能を使う	158
●レジャーインフォメーション（レジャー <i>i</i> ）を使う	161
●目的地予約機能を使う	163
目的地を予約設定する	164
設定した予約日を変更する	166
予約設定した目的地の位置を変更する	167
予約設定した目的地を消去する	169
●VICS機能を使う	170
VICSシステムとは	170
VICS情報提供内容と表示について	175
VICSのFM多重放送を選局する	176
VICS情報（地図表示）の表示を設定する	179
VICSの情報を地図表示する	180
VICS情報を消去する	183
VICS文字情報を表示する	184



VICS図形情報を表示する	185
VICS表示マーク（VICS推奨記号）	186
VICSの用語説明について	187
VICSの問い合わせ先	187

便利な機能

ここでは、知っている大変便利な機能を説明します。

施設ランドマークを表示する

指定した施設のランドマークをジャンルごとに地図上に表示させることができます。また、現在表示している地図の中心から周辺の施設を検索できます。

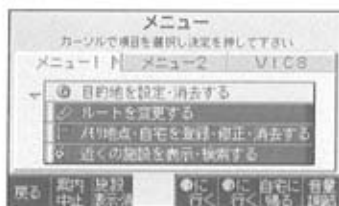
ワンポイント

施設ランドマークの表示は、800mスケール以下の詳細な地図で表示させることができます。

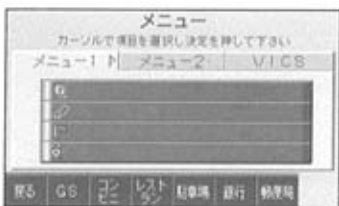
施設ランドマークを1ジャンルだけ表示する(簡易操作)

代表的な施設ランドマークを6ジャンルの中から1ジャンルを選択し、表示することができます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **施設表示・消** を押します。



- 3 表示させたい施設のファンクションスイッチを押します。



- 選択した施設ランドマークを地図上に表示します。
- 施設ランドマークを表示中に別のジャンルを選択すると施設ランドマークの表示は変更されます。

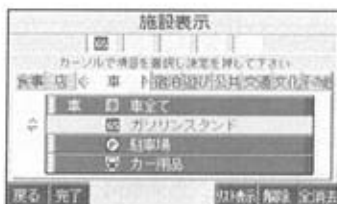
施設ランドマークを複数ジャンル表示する

表示する施設ランドマークを5ジャンルまで設定したり変更したりします。

施設表示ジャンル

食事	食事全て	化粧品	公営娯楽				
	レストラン		劇場				
	ファミリーレストラン		衣料品	公共全て			
	ファーストフード				役所		
	うどん・そば				靴・鞆	警察署	
	すし				宝石・貴金属	図書館	
	ラーメン				カメラ・時計	総合病院	
	カレー・スパゲティ				めがね	医療機関	
	とんかつ				電化製品	公園	
	焼肉・ホルモン				食料品	交通全て	
	お好み焼				本		駅
	フランス料理				C D・ビデオ		空港
	イタリア料理		家具・インテリア	高速 C			
	割ぼう・懐石		ガラス・陶磁器	有料 C			
	和食		車	SA・PA			
	洋食			車全て	道の駅		
	中華			ガソリンスタンド	文化全て		
	持ち帰り弁当			駐車場			名所・旧跡
	喫茶店			カー用品			神社
	店			店全て		カーディーラー	寺
コンビニエンスストア		レンタカー		教会			
スーパー・ディスカウント店		自転車・バイク		城・城跡			
デパート		宿泊		美術館			
ホームセンター				宿泊全て		博物館	
C D・ビデオレンタル			旅館・ホテル	資料館			
レンタルショップ			遊び全て	ホール			
リサイクルショップ			旅行	その他			
ケーキ・菓子・パン			スポーツ施設		他全て		
酒			カラオケボックス		美容院・理容店		
米			パチンコ店		エステティック		
花			ゲームセンター		クリーニング		
日用雑貨			動物園		写真		
文具		水族館	銀行				
おもちゃ		ゴルフ場	郵便局				
薬		温泉	式場				
		スキー場					
		遊園地					
		キャンプ場					

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー 1** を選択し、**近くの施設を表示・検索する** を選びENTERキーを押します。
- 3 表示させたい施設のジャンルを選び、ENTERキーを押します。



- ・左右方向で項目の変更ができます。
- ・上下方向でジャンルを選択します。
- ・**〇〇全て** を選択すると項目のジャンルすべてを設定します。
- ・設定されたジャンルは画面上部のランドマーク表示枠に表示されます。
- ・ジャンルの設定は5件まで設定できます。
- ・設定されているジャンルにカーソルを合わせ、ENTERキーを押すと、設定が解除されます。
- ・**解除** を押すと、ランドマーク表示枠の右側から順に設定が解除されます。
- ・**全消去** を押すとすべての設定が解除されます。
- ・**完了** を押すと、選択した施設ランドマークを地図上に表示します。

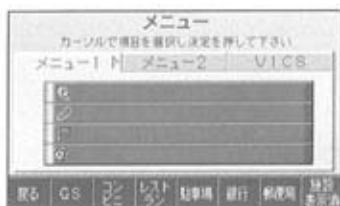
ワンポイント

地図画面に表示できるランドマークは最大200件までです。

施設ランドマークの表示を消去する

地図上に表示している施設ランドマークを消去します。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **施設表示消** を押します。
- 3 **施設表示消** を押します。

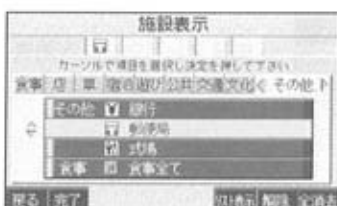


施設ランドマークを消去して地図画面に戻ります。

周辺の施設を検索する


現在地や離れた地点の中心から半径10km以内の周辺施設(最大200件まで)を近い順または、記号別のリストから検索することができます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー 1** を選択し、**近くの施設を表示・検索する** を選びENTERキーを押します。
- 3 検索する施設のジャンルを選び、ENTERキーを押します。



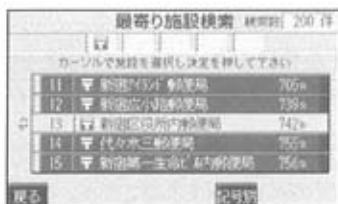
- 4 **リスト表示** を押します。
- 5 施設を検索する地点のファンクションスイッチを押します。



- ・ **先程の目的地** を押すと、**メニュー** に入る前の自転車位置マークまたは  マーク周辺の施設を検索します。
- ・ **目的地周辺** を押すと、目的地周辺の施設を検索します。
(目的地が設定されている場合)
- ・ **現在地周辺** を押すと、自転車位置マーク周辺の施設を検索します。
- ・ **目的地周辺** を押すと、「地点検索機能」(42ページ参照) から地点を指定し、その地点周辺の施設を検索します。

6

周辺施設リストから検索したい施設を選び、ENTERキーを押します。



- ・周辺施設のリストのなかには近い順または記号別に並び替えることができるものがあります。
- ・ファンクションスイッチは**近い順**と**記号別**で切り替わります。



- ・選択した施設が地図に表示されます。
- ・**ガイド**を押すと、ガイド情報が表示されます。(「ガイド情報を表示する」144ページ参照)
- ・**目的地**を押すと、選択した施設を目的地に設定します。
- ・**通過点**を押すと、選択した施設を通過点に設定します。(目的地が設定されている場合)
- ・**メモ地点**を押すと、選択した施設をメモリ地点に登録します。



5

ガイド情報を表示する

施設のランドマークを地図に表示している時に、ランドマークの名称、現在地からの直線距離を画面に表示する機能です。また、詳細情報が収録されているランドマーク（情報付き施設）は内容を表示することができます。

ポイント


- 現在表示している画面のランドマークについてガイド情報を表示します。
- 施設ランドマークの表示方法については「施設ランドマークを表示する」(138ページ)を参照してください。

- 1 現在地、およびカーソルキーでガイド情報を表示したいランドマークに地図を移動させ **ガイド** を押します。



ガイド



- ・ **ガイド** を押すと、施設名および現在地からの直線距離が表示されます。
- ・ **ガイド** を押すたびに、現在地または  マークから近い順に、施設が選択され表示します。

- 2 ガイド情報表示中に **スポット** を押します。

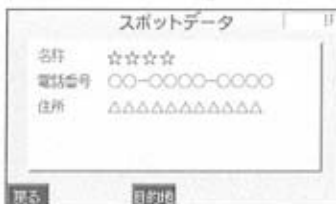


スポット



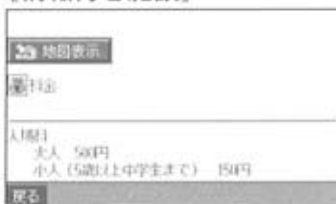
- ・ **スポット** を押すと、[スポットデータ] または、[情報付き施設] が表示されます。

[スポットデータ]



- ・ スポットデータ（名称、電話番号、住所など）が表示されます。
- ・ **目的地** を押すと、目的地に設定されルート探索が始まります。

[情報付き施設]



- ・ 情報付き施設の操作は、「情報付き施設を表示する」156ページを参照してください。



カーソルキーの上下で画面が切り替わります。

メンテナンス機能を使う

メンテナンス機能は、ナビゲーションのGPSカレンダー機能と車速信号を使用して、車のオイルや消耗部品の交換、各種点検またはイベント時期などがきたことをナビゲーションの画面と初回に音声でお知らせします。

ポイント

- メンテナンス内容および時期の設定はお買い上げいただきました販売店へご相談ください。
- 設定したメンテナンスまたはイベント項目以外はメンテナンスまたはイベント時期をお知らせしません。
- お知らせするメンテナンス時期は、事前に走行距離や年月日をもとに設定した項目をお知らせするものです。お車の使用状況により、お知らせするメンテナンス時期と実際に必要なメンテナンス時期に誤差が生じる場合があります。
- メンテナンス機能で計測される走行距離と実際の走行距離で誤差が生じることがあります。
- メンテナンス機能を使うには、メンテナンス機能が"ON"になっていることを確認してください。（「メンテナンス項目を設定する」146ページ参照）



・ナビゲーション立ち上げ時



・メンテナンスメニュー画面

- ・ **キャンセル** を押すと、現在地画面に替わります。また、次回立ち上げ時からは表示されません。
- ・ **お知らせ** が表示されたときは、メンテナンスメニュー画面で確認してください。

メンテナンスまたはイベント項目のマークは、未設定時は灰色、設定時は青色、時期に到達したときは赤色の3色で表示されます。

ポイント

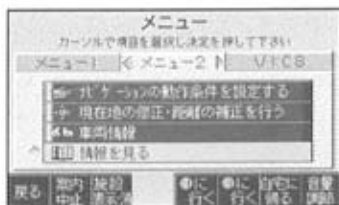
- メンテナンス時期に到達した後、最初にナビゲーションを立ち上げたときには、画面と音声（初回）で案内します。
- パーソナル項目の **個人設定**、**個人設定** または **個人設定**（任意入力）が時期に到達した場合、設定したタイトルを表示します。（任意入力設定時）

メンテナンス項目を設定する

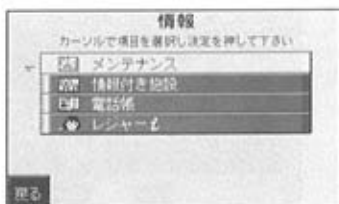
交換する消耗部品の種類を選択し、その交換時期を走行距離や日付で設定することができます。

① **メニュー**を押して、メニュー画面を呼び出します。

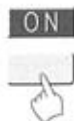
② **メニュー2** を選択し、**情報を見る** を選び、ENTERキーを押します。



③ **メンテナンス** を選び、ENTERキーを押します。



④ **ON** を押して、メンテナンス機能を“ON”にします。



- ・メンテナンス機能が“ON”のときは **OFF** が表示されます。
- ・メンテナンス機能を停止するときは **OFF** を押します。

- 5 リストからカーソルキーでメンテナンス項目を選び、ENTERキーを押します。



ワンポイント

- メンテナンス項目は以下のマークから選択します。



エンジンオイル交換



ブレーキパッド交換



オイルフィルター交換



ワイパーゴム交換



タイヤローテーション



冷却水 (LLC) 交換



タイヤ交換



ブレーキフルード交換



バッテリー交換



ATF交換

- 6 カーソルキーで設定距離枠を選び、ENTERキーを押します。
(距離の設定の必要ない場合は年、月に合わせENTERキーを押してください。)

- 7 カーソルキーで数字を選び、ENTERキーを押して設定距離を入力します。



入力し終えたらカーソルキーを **設定** に合わせENTERキーを押すか、**設定** を押します。

ワンポイント

- メンテナンス項目の設定は距離のみでもできます。
- 年月日の設定の必要のない場合は入力せずに **完了** を押します。
- 入力を間違えた場合は、カーソルキーで **修正** を選び、ENTERキーを押すか、**修正** を押します。一数字ずつ消去されます。
- 入力したすべての数字を消去したいときは、**修正** を押し続けます。最後に入力した数字から順に消去します。

8 カーソルキーで年、月枠を選び、ENTERキーを押します。

9 カーソルキーで数字を選び、ENTERキーを押して年月日を入力します。



- ・年の入力は西暦（4桁）で入力してください。
- ・**設定** を押すと次の枠に移動します。
- ・月から入力する場合はカーソルキーを月に合わせENTERキーを押してください。
- ・日のみの入力はできません。
- ・すべて入力し終わったら **完了** を押します。⑤の画面に戻ります。

ワンポイント

- メンテナンス項目の設定は年月日のみでもできます。
- 年（月）のみを未入力の場合、今年（今月）に自動設定します。ただし、過ぎた月日の場合は来年（来月）に自動設定します。
- 月日を未入力の場合、1月1日に自動設定します。
- 日を未入力の場合、1日に自動設定します。
- 入力を間違えた場合は、カーソルキーで **修正** を選び、ENTERキーを押すか、**修正** を押します。一数字ずつ消去されます。
- 入力したすべての数字を消去したいときは、**修正** を押し続けます。最後に入力した数字から順に消去します。

10 続けて他のメンテナンス項目を設定する場合は、⑤からの手順を繰り返して設定します。

すべて設定し終わったら **NAV/POS** を押します。
現在地画面に戻ります。

パーソナル項目を設定する

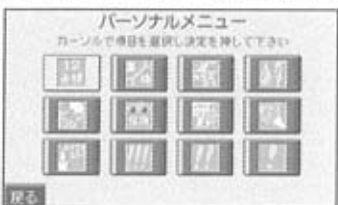
メンテナンス項目に登録されていないメンテナンス項目やイベント項目を設定する機能です。パーソナル項目の設定は5セットまで設定できます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**情報を見る** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **メンテナンス** を選び、ENTERキーを押します。
- 4 カーソルキーで **?** マークを選び、ENTERキーを押します。



パーソナル項目を設定後は **?** に設定したマークが表示されます。

- 5 リストからカーソルキーでメンテナンス項目またはイベント項目を選び、ENTERキーを押します。



任意入力1、2または3を選んだ場合、カーソルキーで文字を選び、ENTERキーを押して入れます。文字の入力方法は118ページを参照してください。

ポイント

メンテナンス項目またはイベント項目は以下のマークから選択します。

- | | |
|--------------|--------|
| 12ヶ月点検 | 免許証更新日 |
| 車検 | 結婚記念日 |
| ガラスコート | 誕生日 |
| ハイポリマーメンテナンス | 任意入力1 |
| エアビュリフィルタ交換 | 任意入力2 |
| 保険満了日 | 任意入力3 |

6 カーソルキーで数字を選びENTERキーを押して入力します。

任意入力を選択し **タイトル** が表示されたときは、タイトルを変更することができます。

設定距離および年月日の入力方法は、147、148ページを参照してください。

ワンポイント

12ヶ月点検・車検・保険満了日・免許証更新日・結婚記念日・誕生日は距離の設定はできません。

7 続けて他のパーソナル項目を設定する場合は、③からの手順を繰り返し設定します。

すべて設定し終わったら **NAVIFOLD** を押します。
現在地画面に戻ります。

販売店を設定する

車などをお買い求めになりました販売店を登録することで、メンテナンス時期になりましたらナビゲーション立ち上げ時に、販売店の情報をナビゲーションの画面上に表示します。

ワンポイント

販売店の設定は、初めに販売店の位置を設定してから各設定を行ってください。

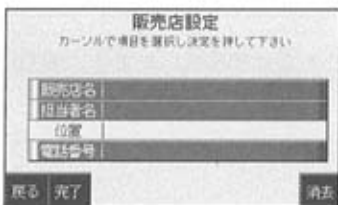
- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**情報を見る** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **メンテナンス** を選び、ENTERキーを押します。
- 4 **販売店** を押します。



販売店


販売店の設定は1店舗のみ登録できます。

- 5 販売店設定画面からカーソルキーで **位置** を選び、ENTERキーを押します。



- 6 地図を呼び出す方法を選び、ENTERキーまたはファンクションスイッチを押します。

画面指示にしたがって、登録したい販売店の地図を呼び出します。地図を呼び出す方法については、「地点検索機能」(42ページ)を参照してください。

- 7 販売店の地点に  マークを合わせて、**販売店**を押します。



販売店



約3秒間、販売店周辺の地図が表示された後、⑤の画面に戻ります。

- 8 販売店設定画面からカーソルキーで **販売店名**、**担当者名** または **電話番号** を選び、ENTERキーを押します。

販売店名および担当者名を選択した場合、文字入力画面に切り替わります。電話番号を選択した場合、数字入力画面に切り替わります。

- 9 カーソルキーで文字または数字を選び、ENTERキーを押して入力します。

文字の入力方法は118ページを参照してください。数字の入力方法は、119ページを参照してください。

- 10 続けて他の設定項目を設定する場合は、⑧からの手順を繰り返し設定します。

すべての設定が終了したら **完了** を押します。④の画面に戻ります。

- 11  を押します。

現在地画面に戻ります。

ポイント

販売店を設定する際、下記の地図の呼び出し方法から検索した場合、販売店名や電話番号が自動で入力されます。(その際、設定地図画面でカーソル移動すると自動で入力されません。)

- **50音読みで指定する** から検索
- **電話番号で指定する** から検索

販売店の設定を消去する

設定されている販売店の内容を消去します。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**情報を見る** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **メンテナンス** を選び、ENTERキーを押します。
- 4 **販売店** を押します。
- 5 **消去** を押します。

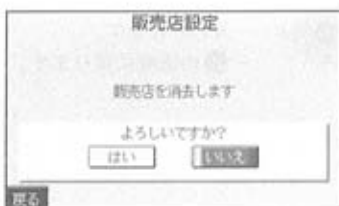


消去



- **消去** を押すと、すべての項目が消去されます。
- **販売店の地図** を押すと、設定されている販売店周辺の地図を表示します。

- 6 **はい** を選び、ENTERキーを押します。



- 7 **完了** を押します。
③の画面に戻ります。
- 8 **NAV/POS** を押します。
現在地画面に戻ります。

メンテナンス・パーソナル項目の設定を更新する

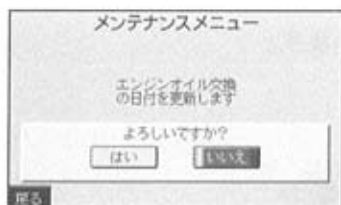
メンテナンス・パーソナル項目の時期を更新します。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**情報を見る** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **メンテナンス** を選び、ENTERキーを押します。
- 4 カーソルキーでメンテナンス時期の項目を選び、**更新** を押します。



すべてを更新するときは、**全更新**を押します。

- 5 **はい** を選び、ENTERキーを押します。



- ・メンテナンス時期が自動で更新入力されます。
- ・④の画面に戻ります。

- 6 **NAVIFOLD** を押します。
現在地画面に戻ります。

メンテナンス・パーソナル項目の設定を消去する

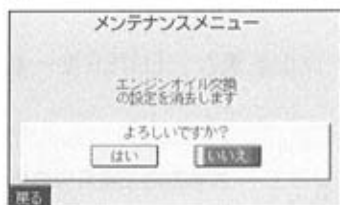
設定されているメンテナンス・パーソナル項目を消去します。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**情報を見る** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **メンテナンス** を選び、ENTERキーを押します。
- 4 リストからカーソルキーでメンテナンスまたはパーソナル項目を選び、ENTERキーを押します。

消去 を押します。



- 5 **はい** を選び、ENTERキーを押します。



設定が消去され、メンテナンスまたはパーソナル項目設定画面に戻ります。

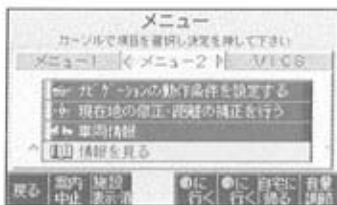
- 6 **NAV/POS** を押します。

現在地画面に戻ります。

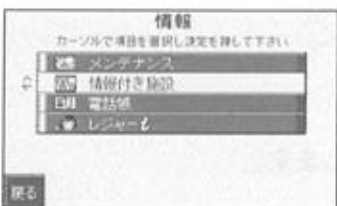
情報付き施設を表示する

主要施設の情報（情報・住所・料金・写真など）を画面に表示することができる機能です。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**情報を見る** を選び、ENTERキーを押します。

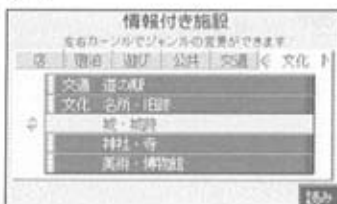


- 3 **情報付き施設** を選び、ENTERキーを押します。



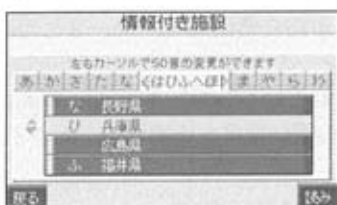
上下方向で項目を選択します。

- 4 **施設ジャンル**から項目およびジャンルを選び、ENTERキーを押します。



- ・左右方向で項目の変更ができます。
- ・上下方向でジャンルを選択します。

- 5 リストの中から施設のある都道府県を選び、ENTERキーを押します。

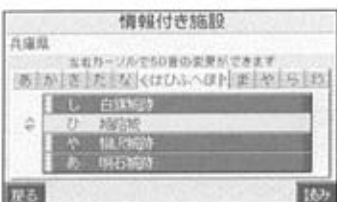


- ・上下方向で項目を選択します。
- ・左右方向で50音の変更ができます。
- ・全国の○○○ を選ぶと全国の施設リストが50音順に表示されます。

ワンポイント

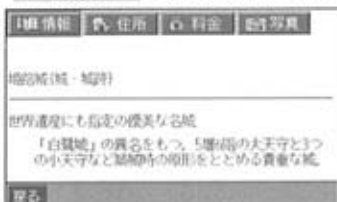
高速IC・SA・PAは路線別のリストがあります。

- 6 該当する施設名を選び、ENTERキーを押します。



- ・上下方向で項目を選択します。
- ・左右方向で50音の変更ができます。

- 7 カーソルキーの上下で **情報**、**住所**、**料金** または、**写真** を選び、ENTERキーを押します



- ・各情報画面を表示します。
- ・カーソルキーの下方向または上方向で画面が切り替わります。



- ・**地図表示** が画面に表示されたときにENTERキーを押すと、地図画面を表示します。
- ・**このページのトップへ戻る** が画面に表示されたときにENTERキーを押すと、このページの先頭に戻ります。

ワンポイント

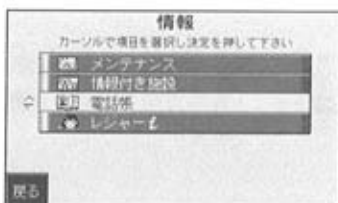
地図画面表示時は、目的地に設定できます。

電話帳機能を使う

JAF（日本自動車連盟）または、道路交通情報センターなどの施設の電話番号を検索することができます。

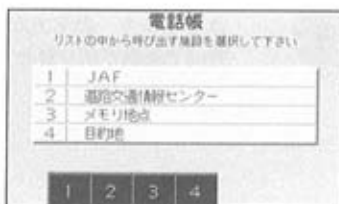
また、目的地（電話番号が収録されている施設）やメモリ地点に電話番号が登録されていれば、その地点の電話番号を検索することができます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**情報を見る** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **電話帳** を選び、ENTERキーを押します。



[**1**JAF、**2**道路交通情報センター による電話番号検索を行う場合]

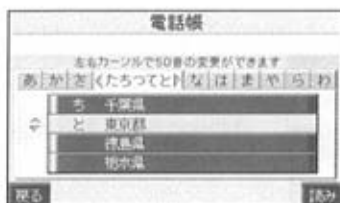
- 4 **1** または **2** を押します。



または

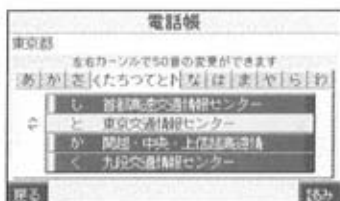


- 5 リストの中から施設のある都道府県を選び、ENTERキーを押します。

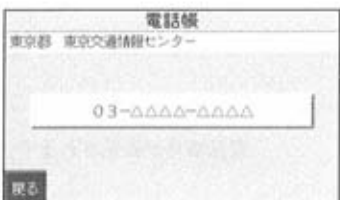


- 左右方向で50音の変更ができます。
- 上下方向で項目を選択します。

- 6 リストの中から該当の施設を選び、ENTERキーを押します。



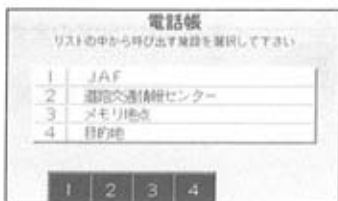
- 左右方向で50音の変更ができます。
- 上下方向で項目を選択します。



電話番号が表示されます。

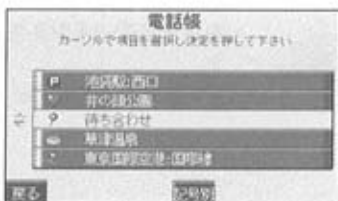
[3メモリ地点 、 4目的地]による電話番号検索を行う場合]

7 3 または 4 を押します。

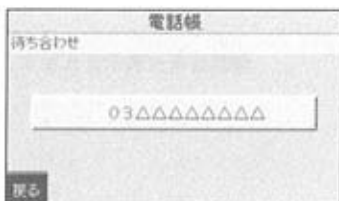


目的地の場合は電話番号表示画面に切り替わります。

8 リストの中から該当する施設を選び、ENTERキーを押します。



上下方向で項目を選択します。

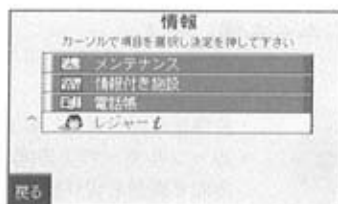


電話番号が表示されます。


レジャーインフォメーション(レジャー*i*)を使う

レジャーインフォメーション(レジャー*i*)は、主要な観光地の情報を表示することができます。


- 1 **メニュー**を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2**を選択し、**情報を見る**を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **レジャー*i***を選び、ENTERキーを押します。




5

- 4 カーソルキーの上下で、該当する地域の  を選び、ENTERキーを押します。






- 5 カーソルキーの上下で、該当するエリアの  を選び、ENTERキーを押します。

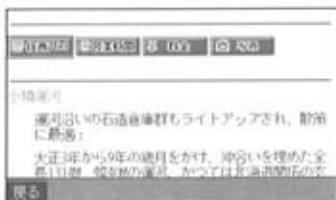


- 6 カーソルキーの上下で該当する名所の  を選び、ENTERキーを押します。

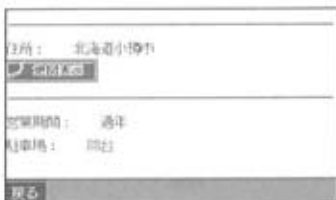




- ・カーソルキーの上下で、見る、遊ぶ、食べるを選択することができます。
- ・、 または  を選び、ENTERキーを押すと、各名所の画面に切り替わります。

- 7 カーソルキーの上下で **住所/Tel**、**営業時間**、**料金** または **写真** を選び、ENTERキーを押します。



- ・各情報画面を表示します。
- ・カーソルキーの下方向または上方向で画面が切り替わります。



- ・ が画面に表示されたときにENTERキーを押すと、地図画面を表示します。
- ・ が画面に表示されたときにENTERキーを押すと、このページの先頭に戻ります。

ワンポイント

地図画面表示時は、目的地に設定できます。

目的地予約機能を使う

ナビゲーションのGPSカレンダー機能を使用して、事前に目的地を予約設定しておき、設定日になったら自動で予約した目的地の地図を表示し、ワンタッチでルート探索を始める機能です。

ポイント

- 予約設定日に到達したときは、ナビゲーションの立ち上げ時に画面で案内します。(メンテナンス機能のお知らせがあるときは、メンテナンス画面の次に予約設定日の到達画面を表示します。)
- 目的地の予約は、本月から11ヶ月先まで設定できます。また、現在の月日以前に目的地を予約設定することはできません。
- 同一月日に複数の目的地を予約設定することはできません。
- 予約設定日は、最大5件まで設定できます。
- 予約設定した目的地は、予約地点設定後にラストGメモリに記憶されます。
- 予約日の過ぎた目的地の設定は、消去されます。



<予約設定日の到達画面>

予約解除 を押すと、目的地の予約設定を解除して、現在地画面を表示します。



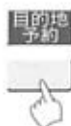
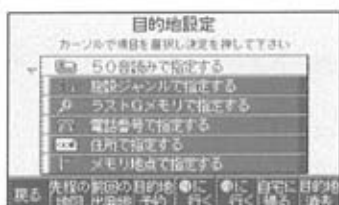
<予約設定カレンダー画面>

予約設定カレンダーは、設定可能日を 、設定不可日を 、設定済日を で表示します。

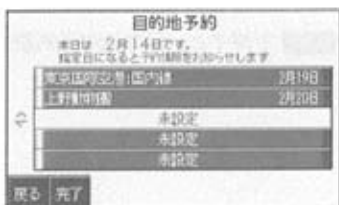
目的地を予約設定する

事前に目的地を設定し、設定日にワンタッチで目的地までのルートを探索することができます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**目的地を設定・消去する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **目的地予約** を押します。



- 4 カーソルキーで予約を設定する項目を選び、ENTERキーを押します。



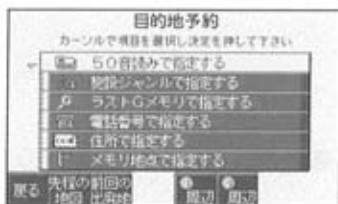
- 5 カーソルキーで予約を設定する月日を選び、ENTERキーを押します。



- ・現在の月日以前の目的地予約は設定できません。
- ・**前ページ** を押すと、現在の月日から11ヶ月先までのカレンダー画面を順に表示することができます。また、**前ページ** を押すと、前月のカレンダー画面に戻ります。
- ・設定済の月日には、設定できません。

- 6 地図の呼び出し方法を選び、ENTERキーまたはファンクションスイッチを押します。

画面指示にしたがって、予約設定したい目的地の地図を呼び出します。地図を呼び出す方法については、「地点検索機能」(42ページ)を参照してください。



または



- 7  マークを目的地に合わせて、**目的地**を押します。



- 目的地が予約設定され、④の画面に戻ります。
- **スポット** が表示されたときは、**スポット** を押すと目的地の情報を表示することができます。
(「ガイド情報を表示する」144ページ参照)

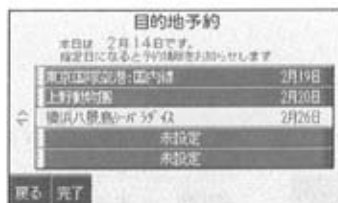
- 8 **完了** または  を押します。

現在地画面に戻ります。

設定した予約日を変更する

事前に設定した予約日を変更（移動）することができます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**目的地を設定・消去する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **目的地予約** を押します。
- 4 カーソルキーで変更する予約項目を選び、ENTERキーを押します。



- 5 カーソルキーで予約を変更する月日を選び、ENTERキーを押します。



前ページ を押すと、現在の月日から11ヶ月先までのカレンダー画面を順に表示することができます。また、**前ページ** を押すと、前月のカレンダー画面に戻ります。

ポイント

現在の月日以前の日付には、変更できません。また、すでに設定されている日付にも変更できません。

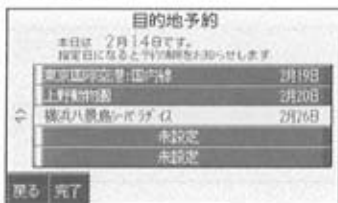
- 6 **NAV/POS** を押します。

現在地画面に戻ります。

予約設定した目的地の位置を変更する

予約設定した目的地の位置を変更することができます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**目的地を設定・消去する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **目的地予約** を押します。
- 4 カーソルキーで目的地の位置を変更する項目を選び、ENTERキーを押します。

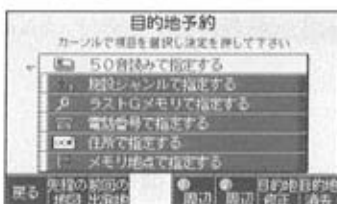


- 5 **位置変更** を押します。



6 地図の呼び出し方法を選び、ENTERキーまたはファンクションスイッチを押します。

画面指示にしたがって、位置を変更したい目的地の地図を呼び出します。地図を呼び出す方法については、「地点検索機能」(42ページ)を参照してください。



または



ワンポイント

- ・ **目的地修正** を押すと、設定されている目的地周辺の地図を表示します。
- ・ **目的地消去** を押すと、設定されている目的地を消去します。「予約設定した目的地を消去する」169ページ参照

7 マークを目的地に合わせて、**目的地** を押します。



- ・ 目的地の位置が修正され③の画面になります。
- ・ **スポット** が表示されたときは、**スポット** を押すと目的地の情報を表示することができます。 (「ガイド情報を表示する」144ページ参照)

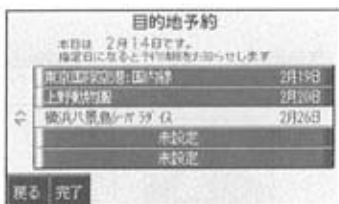
8 **完了** または を押します。

現在地画面に戻ります。

予約設定した目的地を消去する

事前に予約した目的地の設定を消去します。(消去は、リストから選択した項目のみになります。)

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**目的地を設定・消去する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **目的地予約** を押します。
- 4 カーソルキーで予約を消去する項目を選び、ENTERキーを押します。

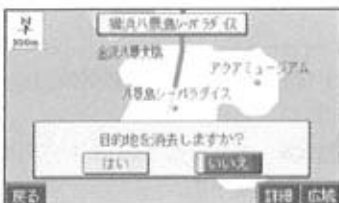


5

- 5 **消去** を押します。



- 6 **はい** を選び、ENTERキーを押します。



目的地予約を消去して、④の画面に戻ります。

- 7 **完了** または **NAV/POS** を押します。

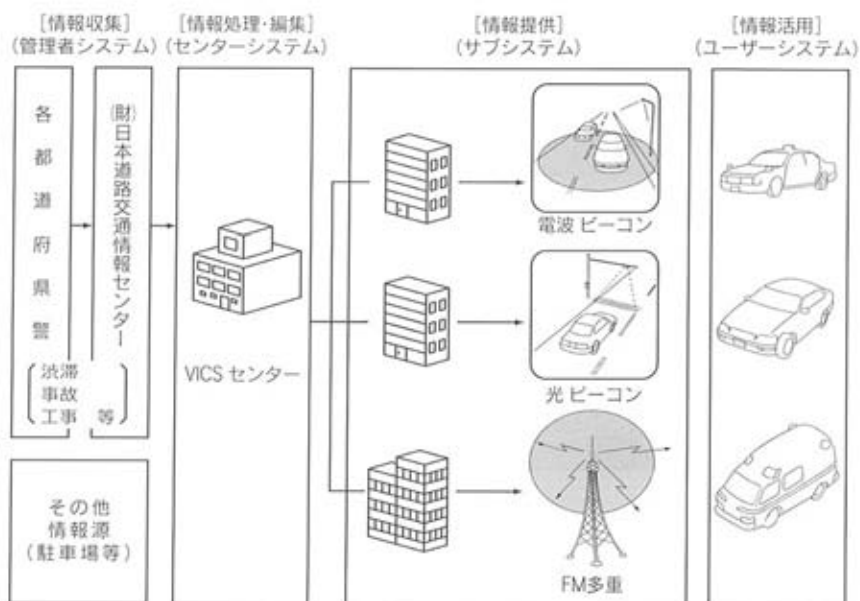
現在地画面に戻ります。

操作方法は本機に内蔵のFM多重機能について説明します。

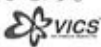
VICSシステムとは

道路交通情報通信システム（VICS：Vehicle Information and Communication System）は渋滞や事故、工事、所要時間、駐車場の道路交通情報をリアルタイムに送信し、地図画面等に表示するシステムです。また、道路交通情報の提供をとおして、安全性の向上、交通の円滑心による環境の保全等を促進することを目的としています。

VICSは大きく分けて、「情報収集」「情報処理・編集」「情報提供」「情報活用」の4つのブロックからなります。



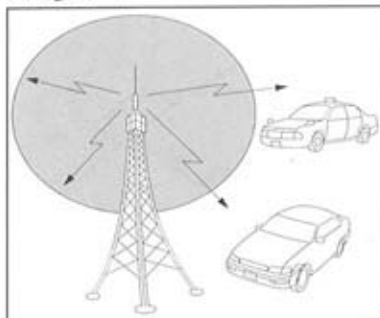
VICSリンクデータベースの著作権は(財)日本デジタル道路地図協会、(財)日本交通管理技術協会が有しています。

VICSおよび本機に付与された  のマーク・ロゴタイプは財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

VICSのメディア概要

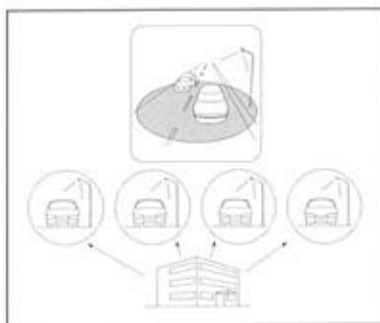
VICSは、それぞれ特性の異なる3つのメディアがあります。
本機では、内蔵のFM多重機能でFM多重を受信することができます。
また、別売のVICSユニットを装着することによって、電波ビーコン、光
ビーコンを受信することもできます。
(VICS情報の受信については22ページ参照)

FM多重



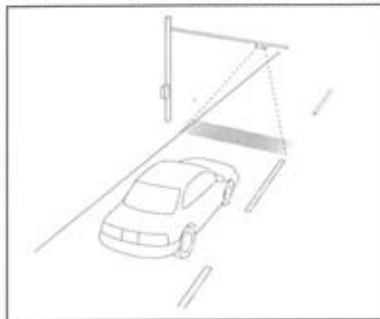
FM多重は、放送局から広く電波の届く範囲
の車両に情報の提供を行います。

電波ビーコン (別売のビーコン/3レベル対応VICSユニット接続時に対応)



電波ビーコンは、主に高速道路の路側に設置
され、その地点を通過する車両に情報の提供
を行います。

光ビーコン (別売のビーコン/3レベル対応VICSユニット接続時に対応)



光ビーコンは、主に一般道路上に各レーンご
とに設置され、そのレーンを通過する車両に
情報の提供を行います。



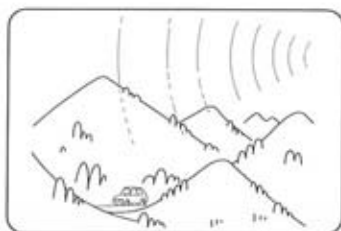
VICS特有の事項

- ・提供情報はあくまで参考情報としてご利用ください。
(提供される情報は最新でない場合があります。)
- ・VICSの表示内容は、VICSセンターが提供していますので、本取扱書の画面表示は、実際の表示内容とは異なります。

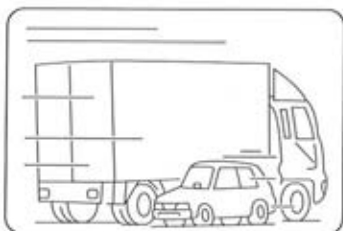
FM多重放送特有の事項



- ①高層ビルの間では電波が乱反射してうまく受信できないことがあります。

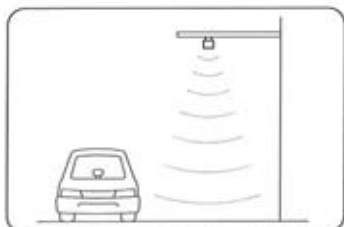


- ②盆地のような所では、うまく受信できないことがあります。



- ③トラックとすれちがったりするとうまく受信できないことがあります。

電波ビーコン特有の事項 (別売のビーコン/3レベル対応VICSユニット接続時)



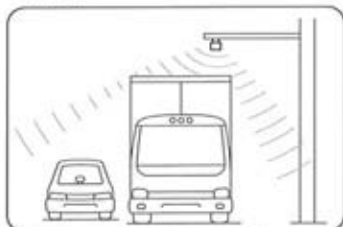
①直線的にしが電波は届きません。



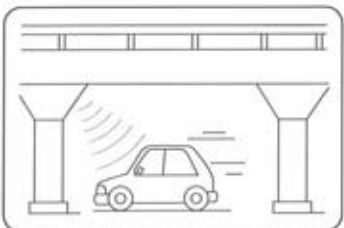
②水に吸収される性質があるので、街路樹が繁っているとうまく受信できないことがあります。



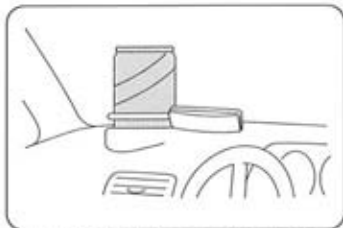
③トンネルの中や高架道路の所では乱反射して、うまく受信できないことがあります。



④トラックの陰に入ると、うまく受信できないことがあります。



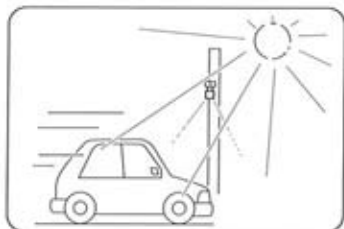
⑤高架道路の下で電波を受信すると誤った位置を判断することがあります。



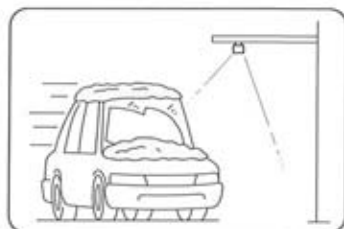
⑥VICSのアンテナの上や近くに金属を置かないでください。



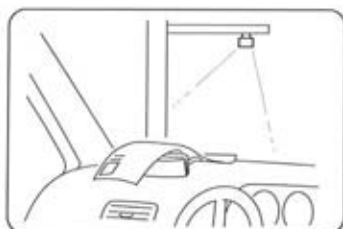
光ビーコン特有の事項 (別売のビーコン/3レベル対応VICSユニット接続時)



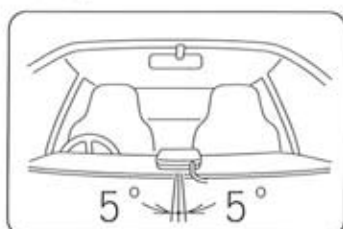
- ① 太陽と光ビーコンからの信号が重なると、うまく受信できないことがあります。



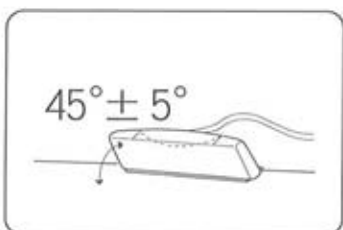
- ② 雪が積もっていたり、ウインドガラスが汚れていると、うまく受信できないことがあります。



- ③ VICSのアンテナの上や近くに紙類等光を受信するのを妨げる物を置かないでください。



- ④ VICSのアンテナの取り付け方向は、 $\pm 5^\circ$ でセットしてください。これがずれると、うまく受信できないことがあります。



- ⑤ VICSのアンテナの取り付け角度は仰角、 $45^\circ \pm 5^\circ$ でセットしてください。これがずれると、うまく受信できないことがあります。

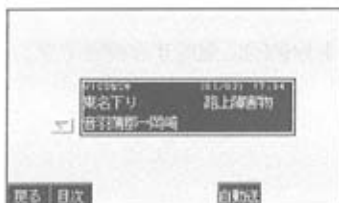
ポイント

電波や光の信号がうまく受信できないときに一部表示が乱れる場合があります。新しい信号が正しく受信されれば正しい表示に更新されます。

VICS情報提供内容と表示について

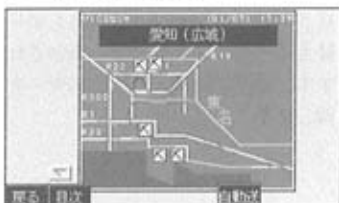
- ・VICS情報は文字表示、簡易図形表示または地図表示から渋滞交通規制等を表示します。
- ・FM多重放送局から送信された情報の提供時刻が表示されます。

文字表示



レベル1

簡易図形表示



レベル2



地図表示



レベル3



ワンポイント

レベル3の地図表示は新規エリアでは表示できないことがあります。

VICSのFM多重放送を選局する

ポイント

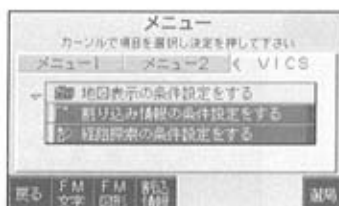
以前（前回）にVICSのFM多重放送局をマニュアル設定をしたときは、その放送局の周波数が設定されています。

FM多重（VICS情報）の放送局をオート選局する

現在地周辺で受信できるVICS情報の放送局を自動的に選局する機能です。

1 **メニュー** を押して **VICS** を呼び出します。

2 **選局** を押します。



選局



オーディオがOFFまたはラジオが選択されている場合は、放送局を切り替える確認のメッセージが表示されます。**はい**を選び、ENTERキーを押します。

3 **オート** を押します。



オート



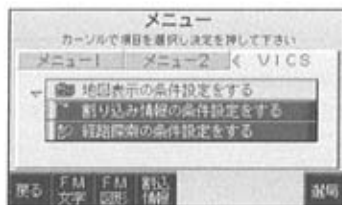
ポイント

- オートにしてもラジオでFM音声受信中は、自動的に選局できません。
- オートが選択されているときは **マニュアル** が表示されます。

FM多重 (VICS情報) の放送局をマニュアル選局する

VICS情報を放送しているFM多重の放送局をマニュアル選局することができます。

- 1 **メニュー** を押して、**VICS** を呼び出します。
- 2 **選局** を押します。



オーディオがOFFまたはラジオが選択されている場合は、放送局を切り替える確認のメッセージが表示されます。**はい**を選び、ENTERキーを押します。

- 3 **マニュアル** を押します。



ワンポイント

マニュアルが選択されているときは **オート** が表示されます。

4

カーソルキーで受信したい都道府県を選択して、ENTERキーを押します。



各都道府県内の放送局が選局されます。**TUNE V**、**TUNE A**を押すと、周波数が切り替わります。受信されると画面右上に**受信中**が表示されます。

ポイント

- VICS情報が受信できる代表的な周波数（2000年4月現在）

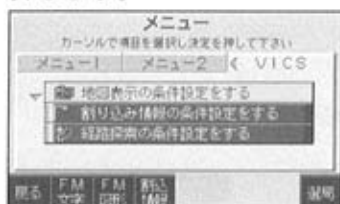
北海道(札幌地区)	85.2MHz	宮城県	82.5MHz	福島県	85.3MHz
群馬県	81.6MHz	千葉県	80.7MHz	埼玉県	85.1MHz
東京都	82.5MHz	神奈川県	81.9MHz	静岡県	88.8MHz
長野県	84.0MHz	愛知県	82.5MHz	京都府	82.8MHz
大阪府	88.1MHz	兵庫県	86.5MHz	岡山県	88.7MHz
広島県	88.3MHz	福岡県	84.6MHz		
- 周波数は、その都道府県で受信できる電波の一番強い放送局を選局します。
- VICS情報のサービスエリアについては、同梱の「地図ディスクについて」を参照してください。
「VICSによる交通情報（渋滞や混雑の矢印など）の地図上への表示は、毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。」
- 情報提供エリアの違いによって情報内容が異なります。
- VICS FM多重放送の運用時間は24時間（毎週月曜日の午前1時～5時までは保守のため放送を休止します）です。休止時間については、VICS FM多重放送の「お知らせ」でご案内します。
運用時間は予告なく変更されることがあります。

VICS情報（地図表示）の表示を設定する

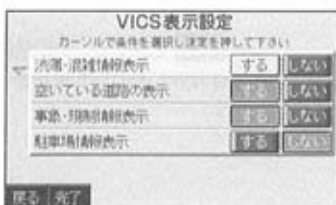
ワンポイント

地図表示の条件設定は走行中設定することができません。停止してから設定してください。

- 1 **メニュー** を押してメニュー画面を呼び出します。
- 2 **VICS** を選択し、**地図表示の条件設定をする** を選び、ENTERキーを押します。



- 3 カーソルキーの上下で、各情報の表示したい項目を選択し、左右で**する**、**しない**を選びENTERキーを押します。



- 4 **完了** を押します。
③の画面に戻ります。
NAVIMAP を押すと現在地画面に戻ります。

ワンポイント

VICS表示マークは、**事象・規制情報表示** または、**駐車場情報表示** を **する** にしていないと表示されません。

VICSの情報を地図表示する

1 **表示替** を押します。

2 **VICS表示** を押します。



3 表示する道路種別のファンクションスイッチを押します。



- **全部** を押すと、すべてのVICS対象道路にVICS情報が表示されます。
- **高速道** を押すと、VICS対象高速道路のみにVICS情報が表示されます。
- **一般道** を押すと、VICS対象一般道路のみにVICS情報が表示されます。



VICS情報画面が表示されます。

ポイント

- VICSの情報を地図表示するときは800mスケール以下の詳細な地図で行ってください。
- VICS情報が流れていない地域では、情報を得ることができません。

VICS情報の地図画面表示について



VICS表示の一例

VICS地図表示画面では、高速道が紫色で表示されます。(大半がVICS対象道) 一般道が緑色または茶色で表示されます。(緑色がVICS対象道、茶色がVICS非対象道)

ワンポイント

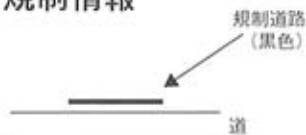
- VICS対象道路は将来の計画も含めた情報提供の可能性がある道路です。したがって、現時点では情報提供されていない道路もあります。
- $\left[\begin{smallmatrix} \text{VICS} \\ 10 \\ 15 \end{smallmatrix} \right]$ はVICS情報の提供時刻を示しています。ただし、必ずしもその時刻の情報を表しているものではありません。
- VICS放送しているFM多重放送局に選局してください。(176ページ参照) VICS情報を受信すると渋滞等の情報が表示されます。

渋滞情報



赤色……………渋滞 橙色……………混雑
水色……………空いている道

規制情報



規制情報、駐車場、SA・PA情報の詳細は186ページの凡例を参照してください。
VICS表示マークが表示されたときは、**ガイド**を押すと、詳細情報を見ることができます。(182ページ参照)

駐車場、SA・PA情報



ワンポイント

駐車場情報は一部のエリアでしか提供されていません。

VICSのガイド情報の表示について


- 1 **ガイド** を押します。




ガイド情報表示の例

ガイド



- ・ **ガイド** を押すたびに、現在地または  マークから近い順に VICS表示マークが選択されます。

ワンポイント

- **ガイド** は **事象・規制情報表示** または、**駐車場情報表示** を **する** にしていないと表示されません。
- **ガイド** を押すと、画面に表示されているVICS表示マークの詳細内容を表示することができます。
- ガイド表示は800mスケール以下の詳細な地図で行ってください。
- 施設ランドマーク表示中は、現在地または  マークから近い順に施設ランドマークおよびVICS情報マークのガイド情報を表示します。

VICS情報を消去する

- 1 **表示替** を押します。



表示替



- 2 **VICS 表示** を押します。

- 3 **VICS 消去** を押します。



VICS
消去

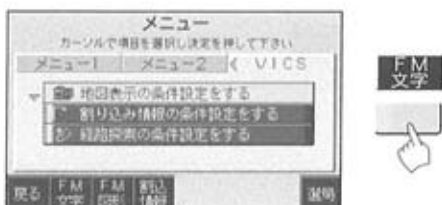


VICS情報が消去されます。

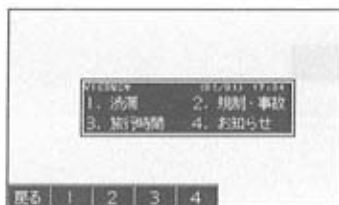
VICS文字情報を表示する

1 **メニュー** を押し、**VICS** を呼び出します。

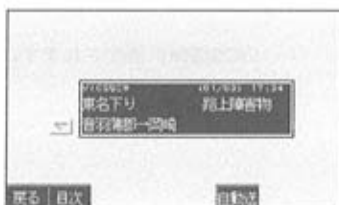
2 **FM文字** を押します。



3 目次が表示された場合は、表示する情報番号のファンクションスイッチを押します。



- ・目次の表示が **1** **2** と表示された場合は **1** または **2** を押します。
- ・目次内にある情報番号のみが選択可能です。



- ・カーソルキーを上下に動かして、ページの変更ができます。
- ・**自動送** を押すと、自動的にページを送ります。**停止** を押すか、カーソルキーを上下に動かすと自動送りは解除されます。
- ・**目次** を押すと、目次の画面に戻ります。

ワンポイント

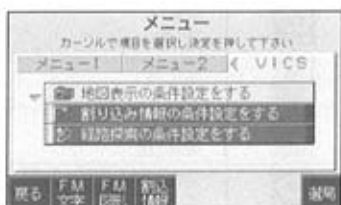
受信している放送局により、送られてくるメニューが異なる場合があります。

VICS図形情報を表示する

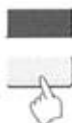
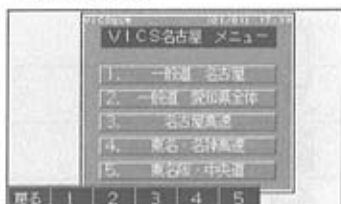


1 **メニュー** を押して、**VICS** を呼び出します。

2 **F.M 図形** を押します。



3 目次が表示された場合は、表示する情報番号のファンクションスイッチを押します。



- 目次の表示が **1** **2** と表示された場合は **1** または **2** を押します。
- 目次内にある情報番号のみが選択可能です。



- カーソルキーを上下に動かして、ページの変更ができます。
- **自動送** を押すと、自動的にページを送ります。**停止** を押すか、カーソルキーを上下に動かすと自動送りは解除されます。
- **目次** を押すと、目次の画面に戻ります。

ワンポイント

受信している放送局により送られてくるメニューが異なる場合があります。

5

凡例

VICS 情報の中で使用される記号の代表的な例を示します。

表示	情報内容	表示	情報内容
	事故		駐車場 空(青)
	故障車		駐車場 満(赤)
	路上障害		駐車場 混雑(橙)
	注意		駐車場 不明(黒)
	注意(地震警戒宣言)		駐車場 閉鎖
	工事		対面通行
	火災		車線規制
	雨		徐行
	凍結		入口閉鎖
	雪		大型通行止め
	作業		入口規制
	通行止め		出口規制
	右折禁止		速度規制 30km/h
	左折禁止		SA PA情報 空(青)
	直進禁止		SA PA情報 満(赤)
	片側交互通行		SA PA情報 混雑(橙)
	チェーン規制		SA PA情報 不明(黒)
	進入禁止		イベント

表示されるマークは実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することがあります。

VICSの用語説明について

より正しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明をご一読ください。

- (1) 緊急情報：津波情報等の緊急に伝達される必要のある情報の場合、本機では、他の情報より優先して表示提供されます。
- (2) 交通情報関連の用語
 - ①渋滞：交通の流れが非常に悪い状態をいいます。
 - ②混雑：交通の流れがやや悪い状態をいいます。
- (3) 駐車場情報関連の用語
 - ①満車：駐車場において、ほぼ満車の状態をいいます。
 - ②混雑：駐車場において、利用率が高い状態をいいます。
 - ③空車：駐車場の利用が可能な状態をいいます。
 - ④不明：駐車場の情報が無い状態をいいます。
 - ⑤閉鎖：駐車場が閉鎖されている状態をいいます。

VICSの問い合わせ先

- VICSの車載機の調子、その他に関するもの
- 地図表示型の表示に関するもの
- VICSのサービスエリアに関するもの
- その他、上記に類するもの

これらの内容のお問い合わせは、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

- 簡易図形、文字情報の情報に関するもの
- VICS事業計画（サービスエリアの計画等）に関するもの

これらの内容のお問い合わせは、VICSセンターまでご連絡ください。

電話受付	<受付時間 09:30~17:45 土曜、日曜、祝祭日を除く>
電話番号	03-3592-2033（東京） 06-6209-2033（大阪）
FAX受付	<受付時間 24時間>
FAX番号	03-3592-5494（東京）

MEMO

ここでは、別売のマイク&スイッチやVICSユニットを接続すると操作できる機能を説明します。

●ボイスドライブ（音声コントロール）機能を使うと	190
ボイスドライブ（音声コントロール）の構成	190
音声を正しく認識するために	191
ボイスドライブ（音声コントロール）を始めるにあたって	192
基本的な操作について	194
同じ読み方の項目や認識した候補が2つ以上あった場合	200
2回続けて正しく認識できなかった場合	200
音声認識コマンド一覧表	201
こんなメッセージが発声されたときは	219
●ビーコン/3レベル対応VICSシステムを使うと	220
別売のVICSシステムの構成	220
割り込み情報（ビーコン即時案内）の表示を設定する	221
割り込み情報（ビーコン即時案内）を表示する	222
VICSを考慮したルート案内を設定する	223

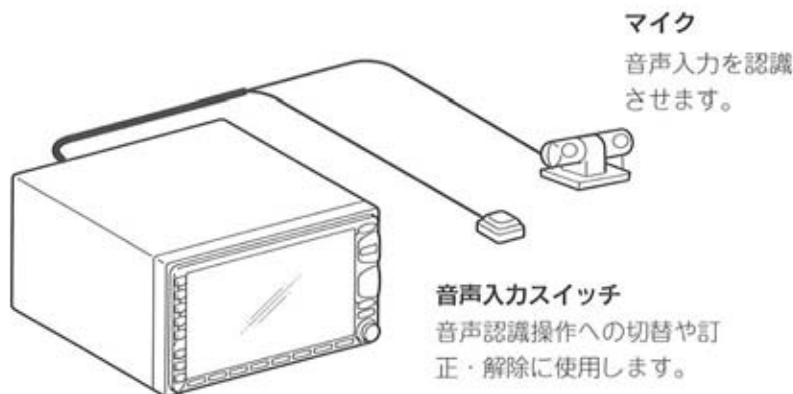
オプション機能

ここでは、別売のマイク&スイッチやVICSユニットを接続すると操作できる機能を説明します。

ボイスドライブ（音声コントロール）機能を使う

本機は、音声認識機能が内蔵されており、別売のマイク&スイッチを接続するだけでボイスドライブ（音声コントロール）が可能になります。ボイスドライブ（音声コントロール）機能では、走行中操作できなかったナビゲーションの操作（「音声認識コマンド一覧表」201ページ参照）が、マイクに向かって音声認識コマンドを話すことで可能になります。また、オーディオのモード切り替えなどが行うことができます。

ボイスドライブ（音声コントロール）の構成



音声を正しく認識するために

ボイスドライブ（音声コントロール）機能は音声認識コマンドを正しく発声しないと認識しない場合があります。発声を正しく認識させるため以下の点に留意してください。

- 音声入力をする際に、発声以外の音があると認識されにくくなったり、誤って認識されることがあるため、自動車の窓は必ず閉めてから行ってください。窓を開けていることにより風切り音や外からの騒音など、周囲の音により認識しない場合が考えられます。
- 音声入力をする際に、にぎらないはずの音をにごって発声すると、正しく認識されないことがあります。
- 音声認識コマンド一覧表を参考にして、はっきりと正しく発声してください。正しく発声しても認識しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

ボイスドライブ（音声コントロール）を始めるにあたって

ボイスドライブ（音声コントロール）を行う場合、現在使用中の映像（ナビ、TVなど）と音声（FM、CDなど）によって使用できる音声操作機能が異なります。

例：音声はFMを聞いて（受信して）いて、映像はナビ画面を表示していた場合に使用できるコマンドは、モード切り替え・目的地設定（ナビゲーション操作を含む）が操作できます。

「モードまたは目的地の設定方法をお話してください。

・・ピッ（BEEP音）」という音声ガイドと操作音がスピーカから聞こえます。

案内音声一覧表

音声入力スイッチを押すと、スピーカから音声ガイドが発声されます。音声ガイドは、現在のモードで使用できる音声コマンドを案内します。

ガイドNo.	音 声 ガ イ ド
①	モードをお話してください。
②	モードまたは目的地の設定方法をお話してください。
③	モードまたはディスク番号をお話してください。
④	モード、ディスク番号または目的地の設定方法をお話してください。

表中のガイドNo①～④は「音声ガイド一覧表」に対応しています。

「音声ガイド一覧表」

映像モード 音声モード	画面消	ナビ画面	オーディオ 画面	TV画面	VTR画面	調整画面 ^{*1}
OFF	①	②	①			
AM	①	②	①			
FM	①	②	①			
MD	①	②	①			
MD-CH	③	④	③			
CD	①	②	①			
CD- CH1、2	③	④	③			
TV	①	②	①	①		
VTR	①	②	①		①	

*1：音声入力スイッチを押すと、調整画面モードを終わります。

①～④：音声入力スイッチを押したとき、発声する案内音声のガイドNo.です。

(192ページ **案内音声一覧表** 参照)



基本的な操作について

ボイスドライブ（音声コントロール）に切り替えたいときは、音声入力スイッチを押します。ボイスドライブ（音声コントロール）に切り替わったら、音声ガイドの指示にしたがって操作を行ってください。

ボイスドライブ（音声コントロール）を終了したいときは、音声入力スイッチを2秒以上押します。

音声入力した内容とトークバック（認識結果をコンピューターが復唱すること）内容が異なるときは、音声入力スイッチを押し、音声ガイドの指示にしたがって再操作を行ってください。

数字を音声入力する場合は、下記のように発声してください。

数字音声認識一覧

数字	読み	数字	読み
0	ゼロ	5	ゴ
1	イチ	6	ロク
2	ニ	7	ナナ
3	サン	8	ハチ
4	ヨン	9	キュー

操作例1 施設ジャンルで目的地を設定する (ナビゲーション画面時)

1 音声入力スイッチを押します。

「モードまたは目的地の設定方法をお話してください。・・ピッ (BEEP音)」という音声ガイドと操作音がスピーカから聞こえます。

2 マイクに向かって、「シセツジャンル (または、シセツ・ジャンル)」と発声します。

「施設ジャンルの種類をお話してください。・・ピッ (BEEP音)」という音声ガイドと操作音がスピーカから聞こえます。

ポイント

施設ジャンルで目的地を設定する場合は、設定方法の「シセツジャンル (または、シセツ・ジャンル)」を音声入力せず、直接施設ジャンルの種類を音声入力することもできます。(②の手順を省略して③の手順に進むことができます。)

3 マイクに向かって、「ドーショクブツエン (または、ドーブツエン)」と発声します。

「施設のある都道府県名をお話してください。・・ピッ (BEEP音)」という音声ガイドと操作音がスピーカから聞こえます。

4 マイクに向かって、「トーキョート」と発声します。

「施設名称をお話してください。・・ピッ (BEEP音)」という音声ガイドと操作音がスピーカから聞こえます。

5 マイクに向かって、「ウエノドーブツエン」と発声します。

「上野動物園に設定します。目的地を確認してください。」という音声ガイドがスピーカから聞こえ目的地確認画面が表示されます。

6 目的地を設定するときは、カーソルキーの左右で **はい** を選びENTERキーを押します。また、音声入力し直すときは、**いいえ** を選びENTERキーを押します。

いいえ を選択した場合、④の「施設名称をお話してください。・・ピッ (BEEP音)」という音声ガイドと操作音がスピーカから聞こえますので、もう一度施設名称を音声入力してください。



ポイント

- 市内局番を音声入力する際に、局番が2桁の場合のみ数として発声しても認識します。(例：55の場合は、ゴシューゴ、ゴゴ)
- 入力された番号が認識され、各階層の条件を満たしている場合でもその番号が登録されておらず検索ができない場合があります。音声ガイドにしたがって音声コマンドの入力をやり直してください。
- 加入者番号が要因により検索ができなかった場合、市内局番までの認識により主要部が目的地候補となります。

1 音声入力スイッチを押します。

「モードまたは目的地の設定方法をお話してください。・・・ピッ (BEEP音)」という音声ガイドと操作音がスピーカから聞こえます。

2 マイクに向かって、「デンワバンゴー」と発声します。

「市外局番をお話してください。・・・ピッ (BEEP音)」という音声ガイドと操作音がスピーカから聞こえます。

3 マイクに向かって電話番号を発声します。発声する連続数字の桁数によってその後の音声ガイドや操作は以下のようになります。

[電話番号 03-1234-5678を例に発声する場合]

- (最初が0で2桁以上5桁以下の連続数字)
「ゼロサン」と発声します。
「市内局番をお話してください。・・・ピッ (BEEP音)」という音声ガイドと操作音がスピーカから聞こえます。
④からの操作を行ってください。
- (最初が0で10桁の連続数字)
「ゼロサンイチニサンヨンゴロクナナハチ」と発声します。
「03-1234-5678に設定します。目的地を確認してください。」という音声ガイドがスピーカから聞こえ、目的地設定画面が表示されます。
⑥からの操作を行ってください。



4

マイクに向かって市外局番以降の番号を発声します。発声する連続数字の桁数によってその後の音声ガイドや操作は以下のようになります。

- (1桁以上4桁以下の連続数字)
「イチニサンヨン」と発声します。
「加入者番号をお話してください。・・・ピッ (BEEP音)」
という音声ガイドと操作音がスピーカから聞こえます。
⑤からの操作を行ってください。
- (8桁の連続数字)
「イチニサンヨンゴロクナナハチ」と発声します。
「03-1234-5678に設定します。目的地を確認してください。」
という音声ガイドがスピーカから聞こえ、目的地設定画面が表示されます。
⑥からの操作を行ってください。

5

マイクに向かって加入者番号を発声します。

- (4桁の連続数字)
「ゴロクナナハチ」と発声します。
「03-1234-5678に設定します。目的地を確認してください。」
という音声ガイドがスピーカから聞こえ、目的地設定画面が表示されます。
⑥からの操作を行ってください。

6

目的地を設定するときは、カーソルキーの左右で **はい** を選び ENTERキーを押します。また、音声入力し直すときは、**いいえ** を選びENTERキーを押します。

いいえ を選択した場合、

「市外局番をお話してください。・・・ピッ (BEEP音)」

「市内局番をお話してください。・・・ピッ (BEEP音)」

「加入者番号をお話してください。・・・ピッ (BEEP音)」

のいずれかの音声ガイドと操作音がスピーカから聞こえます。

音声ガイドにしたがってもう一度音声入力してください。

ワンポイント

- 住所での目的地設定のときは、連続発声（都道府県または政令指定都市名→市区町村名など）での音声入力はいしないでください。
- パンチ（番地）、パン（番）、ゴウ（号）は、発声しないでください。住所での認識ができなくなります。
- 住所での目的地設定のときのみ、数字の音声入力は次のようになります。
例：1丁目・・・○「イチチョウメ」、×「イチチョウメ」
18号・・・○「シューハチ」、×「イチハチ」
- 第3階層（市区町村名または、政令指定都市名の音声入力）以降に「カンリョウ（完了）」と発声することによりそれまでに認識された住所の主要部が目的地候補として設定され、「(住所)に設定します。」という音声ガイドがスピーカから聞こえます。

1 音声入力スイッチを押します。

「モード、または目的地の設定方法をお話してください。・・・ピッ (BEEP音)」という音声ガイドと操作音がスピーカから聞こえます。

2 マイクに向かって、「シューショ」と発声します。

「都道府県・政令指定都市名をお話してください。・・・ピッ (BEEP音)」という音声ガイドと操作音がスピーカから聞こえます。

[住所 神戸市兵庫区御通1丁目2番地28号を例に神戸市から発声する場合]

3 マイクに向かって「コウベシ」と発声します。

「市区町村名をお話してください。・・・ピッ (BEEP音)」という音声ガイドと操作音がスピーカから聞こえます。

4 マイクに向かって「ヒョウゴク」と発声します。

「市区町村名の続きをお話してください。・・・ピッ (BEEP音)」という音声ガイドと操作音がスピーカから聞こえます。

これ以降の発声時に住所の続きではなく、「カンリョウ」と発声することによりそれまでに認識された住所の主要部が目的地候補として設定されます。



5 マイクに向かって「ゴショドウリ」と発声します。

「住所の続きをお話してください。・・ピッ (BEEP音)」
という音声ガイドと操作音がスピーカから聞こえます。

ここからの操作・音声ガイドは⑤の操作の繰り返しになります。
「イッチョウメ」・「ニ」・「ニジューハチ」を連続発声せずに発声してください。

6 住所を全て発声し終わる、もしくは完了の発声までの認識された住所がスピーカより聞こえます。

「神戸市兵庫区御所通1丁目2-28に設定します。目的地を確認してください。」という音声ガイドがスピーカから聞こえ、目的地確認画面が表示されます。

7 目的地を設定するときは、カーソルキーの左右で **はい** を選びENTERキーを押します。また、音声入力をし直すときは、**いいえ** を選びENTERキーを押します。

いいえ を選択した場合、②の「都道府県・政令指定都市名をお話してください・・ピッ (BEEP音)」という音声ガイドと操作音がスピーカから聞こえますので、もう一度都道府県・政令指定都市名から入力してください。



同じ読み方の項目や認識した候補が2つ以上あった場合

音声認識の結果、同じ読み方をする項目が2つ以上あったり、発声した音声の候補が2つ以上あると、認識候補の選択画面に切り替わります。

ワンポイント

安全のため、運転者は走行中に極力操作しないでください。

- 1 画面に表示されたリスト中の該当する項目の番号のファンクションスイッチを押します。

認識候補が4つ以上ある場合は、**次候補** でページをめくります。
候補選択後は、自動的に音声認識モードに戻ります。

2回続けて正しく認識できなかった場合

発声内容とトークバック内容が合わず、2回続けて音声入力スイッチによる再操作を行うと、認識候補の選択画面に切り替わります。

ワンポイント

安全のため、運転者は走行中に極力操作しないでください。

- 1 画面に表示されたリスト中の該当する項目の番号のファンクションスイッチを押します。

認識候補が4つ以上ある場合は、**次候補** でページをめくります。
候補選択後は、自動的に音声認識モードに戻ります。

音声認識コマンド一覧表

時刻確認（現在時刻）コマンド

第1階層

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
時間	ジカン（イマナンジ）	——	午前（午後） 〇〇時〇〇分です。	——
		クロック異常時	現在時刻がわかりませんでした。	——

モード切替コマンド

第1階層

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
ON	オン（パワーオン）	オーディオ オフ時	パワーオンにします。	——
		オーディオ オン時	パワーオン中です。	——
OFF	オフ（パワーオフ）	オーディオ オン時	パワーオフにします。	——
		オーディオ オフ時	パワーオフ中です。	——
ラジオ*1	ラジオ	ラジオオフ時	ラジオにします。	——
		ラジオオン時	ラジオモードです。	——
AM	エーエム	AMオフ時	AMにします。	——
		AMオン時	AMモードです。	——
FM	エフエム	FMオフ時	FMにします。	——
		FMオン時	FMモードです。	——

*1：音声コマンド「ラジオ」でモードを切り替えた場合、最後に使用したラジオのモード（AMまたはFM）になります。



音声コマンド	読み (言い替え)	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
MD	エムディー	MDオフ時	MDにします。	——
		MDオン時	MDモードです。	——
		MD未挿入時	MDを入れてください。	——
MD チェンジャ	エムディー チェンジャ	MD-CHオフ時	MDチェンジャにします。	——
		MD-CHオン時	MDチェンジャモードです。	——
		MD-CH未接続時	MDチェンジャ機能がありません。	——
CD	シーディー	CDオフ時	CDにします。	——
		CDオン時	CDモードです。	——
		音楽CD 未挿入時	音楽CDを入れてください。	——
CD チェンジャ1	シーディー チェンジャイチ (シーディーチェンジャ)	CD-CH1オフ時 (2台接続時)	CDチェンジャ1にします。	——
		CD-CH1オフ時 (1台接続時)	CDチェンジャにします。	——
		CD-CH1オン時	CDチェンジャ1モードです。	——
		CD-CH未接続時	CDチェンジャ機能が ありません。	——

音声コマンド	読み (言い替え)	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
CD チェンジャ2	シーディー チェンジャニ	CD-CH2オフ時 (2台接続時)	CDチェンジャ2にします。	——
		CD-CH2オン時	CDチェンジャ2モードです。	——
		CD-CH2 未接続時	CDチェンジャ2機能が ありません。	——
TV *2	テレビ	TVオフ時	TVにします。	——
		TVオン時	TVモードです。	——
VTR *3	ビデオ (ブイティーアール))	VTRオフ時	VTRにします。	——
		VTRオン時	VTRモードです。	——
ナビ	ナビ (ゲンサイチ)	ナビオン時 (現在地画面以外)	現在地にします。	——
		ナビオン時 (現在地画面表示)	現在地にします。	——
		ナビオフ時 (地図ディスク有)	ナビにします。	——
		ナビオフ時 (地図ディスク無)	地図ディスクを入れてください。	——

*2 : 走行中は安全上の配慮などから、テレビモードに切り替えても音声だけになります。

*3 : 走行中は安全上の配慮などから、ビデオモードに切り替えても音声だけになります。

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
市街図	シガイズ	——	市街図にします。	——
25m	ニジューゴメートル	——	25mにします。	——
50m	ゴジュウメートル	——	50mにします。	——
100m	ヒャクメートル	——	100mにします。	——
200m	ニヒャクメートル	——	200mにします。	——
400m	ヨンヒャクメートル	——	400mにします。	——
800m	ハツヒャクメートル	——	800mにします。	——
1km	イチキロメートル （イチキ口）	——	1kmにします。*4	——
3km	サンキロメートル （サンキ口）	——	3kmにします。*4	——
6km	ロツキロメートル （ロツキ口）	——	6kmにします。*4	——
10km	ジュツキロメートル （ジュツキ口）	——	10kmにします。*4	——
20km	ニジュツキロメートル （ニジュツキ口）	——	20kmにします。*4	——
50km	ゴジュツキロメートル （ゴジュツキ口）	——	50kmにします。*4	——

*4：音声入力時に「メートル」を発声しない場合は、音声ガイドは「OOK（キ口）にします。」となります。

音声コマンド	読み (言い替え)	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
地図向き	チズムキ	3D表示時以外	(地図向き) にします。	——
		3D表示中	コマンド (地図向き) は3D表示中には使用できません。	——
ノースアップ	ノースアップ	3D表示時以外	ノースアップにします。	——
		3D表示時中	コマンド ノースアップは3D表示中には使用できません。	——
ヘディングアップ	ヘディングアップ	3D表示時以外	ヘディングアップにします。	——
		3D表示時中	コマンド ヘディングアップは3D表示中には使用できません。	——
2画面表示	ニガメンヒヨージ (ニガメン)	——	2画面表示します。	——
2画面解除	ニガメンカイジョ (ニガメンヒヨージカイジョ) (ゼンガメンヒヨージ)	——	全画面表示します。	——
3D表示	スリーディーヒヨージ (サンディーヒヨージ) (スリーディー) (サンディー)	——	3D表示します。	——
3D解除	スリーディーカイジョ (スリーディーヒヨージカイジョ) (サンディーカイジョ) (サンディーヒヨージカイジョ)	——	3D表示を解除します。	——
全ルート表示	ゼンルートヒヨージ (ゼンルート)	ルート案内中	全ルート表示します。	——
		ルート案内開始前またはルート案内中止時 (目的地設定時)	コマンド 全ルート表示は案内を開始してからご使用ください。	——



音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
自宅	ジタク (ウチ)	自宅登録時	自宅に設定します。	——
		自宅未登録時	自宅を登録してから ご使用ください。	——
住所	ジューショ	——	都道府県・政令指定都市名をお話してください。ピッ(BEEP)	207ページ
施設ジャンル	シセツジャンル (シセツ) (シセツメイショウ) (ジャンル) (ジャンルメイショウ)	——	施設ジャンルの種類をお話してください。ピッ(BEEP)	207ページ
電話番号*5	テンワバンゴ	——	市外局番をお話してください。 ピッ(BEEP)	207ページ
郵便番号	ユービンバンゴ	——	郵便番号の上位3桁をお話してください。ピッ(BEEP)	208ページ
(メモリ地点 名称)*6	——	名称付メモリ 地点登録時	(メモリ地点名称)に設定します。 目的地を確認してください。	——
(施設種類名) (217・218 ページ参照)	——	高速施設選択時	道路名をお話してください。 ピッ(BEEP)	208ページ
		高速施設以外 選択時	施設のある都道府県名を お話してください。ピッ(BEEP)	208ページ

*5：メモリ地点に設定した電話番号で市外局番から10桁（9桁）で設定された場合は検索できます。

*6：メモリ地点に設定した名称は、ひらがなまたはカタカナで入力されたときのみ検索できます。特別メモリ地点は、検索できません。
また、名称付メモリ地点未登録時は認識できません。

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第2階層：住所

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
(都道府県名) (政令指定都市名) ^{*7}	——	——	市区町村名をお話してください。 ビップ(BEEP)	209ページ

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第2階層：施設ジャンル

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
(施設種類名) (217・218 ページ参照)	——	高速施設選択時	道路名をお話してください。 ビップ(BEEP)	209ページ
		高速施設以外 選択時	施設のある都道府県名をお話 してください。ビップ(BEEP)	209ページ

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第2階層：電話番号

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
(市外局番)	——	最初が0以外	該当する局番が検索できません。 市外局番をお話してください。 ビップ(BEEP)	207ページ
		1桁または 7桁以上8桁以下 または11桁以上	該当する局番が検索できません。 市外局番をお話してください。 ビップ(BEEP)	207ページ
		最初が0で、 2桁以上5桁以下	市内局番をお話してください。 ビップ(BEEP)	209ページ
		最初が0で6桁	加入者番号をお話してください。 ビップ(BEEP)	211ページ
		最初が0で9桁 ^{*9} または10桁	(電話番号) に設定します。 ^{*10} 目的地を確認してください。	——

*7： 政令指定都市・・・札幌市・仙台市・千葉市・東京23区・川崎市・横浜市・名古屋市・京都市・大阪市・神戸市・広島市・北九州市・福岡市

*8： 検索する電話番号が9桁のときに5桁（市外局番および市内局番）までを連続で発声した場合は、市内局番までの認識になり、次の音声コマンドは加入者番号の入力になります。

*9： 検索する電話番号が9桁のときのみの条件です。

*10： 該当する局番が検索できないときは、
「該当する局番が検索できません。市外局番をお話してください。・・・ビップ(BEEP)」
という音声ガイドと操作音がスピーカから流れます。

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第2階層：郵便番号

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
(配達局番号)	——	3桁	郵便番号の下位4桁をお話してください。ビップ(BEEP)	210ページ
		3桁以外	該当する局番が検索できません。郵便番号の上位3桁をお話してください。ビップ(BEEP)	208ページ

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第2階層：施設種類名

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
(高速道路名)	——	——	施設名称をお話してください。ビップ(BEEP)	210ページ
(都道府県名)	——	駅選択時	路線名をお話してください。ビップ(BEEP)	210ページ
		交差点選択時	市区町村名をお話してください。ビップ(BEEP)	210ページ
		有料IC選択時	道路名をお話してください。ビップ(BEEP)	210ページ
		他施設種類名選択時	施設名称をお話してください。ビップ(BEEP)	210ページ

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第3階層：住所

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
(市町村名) (区名) (政令指定都市名)	——	——	市区町村名の続きをお話しく ださい。ビツ(BEEP)	210ページ

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第3階層：施設ジャンル

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
(高速道路名)	——	——	施設名称をお話しく ださい。ビツ(BEEP)	211ページ
(都道府県名)	——	駅選択時	路線名をお話しく ださい。ビツ(BEEP)	211ページ
		交差点選択時	市区町村名をお話しく ださい。ビツ(BEEP)	211ページ
		有料IC選択時	道路名をお話しく ださい。ビツ(BEEP)	211ページ
		他施設種類名 選択時	施設名称をお話しく ださい。ビツ(BEEP)	211ページ

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第3階層：電話番号

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
(市内局番)	——	9桁以上	該当する局番が検索でき ません。市内局番をお話 しください。ビツ(BEEP)	209ページ
		1桁以上4桁以下	加入者番号をお話しく ださい。ビツ(BEEP)	211ページ
		4桁以上8桁以下	(電話番号) に設定しま す。*11 目的地を確認し てください。	——

*11： 該当する局番が検索できないときは、
「該当する局番が検索できません。市内局番をお話しく
ださい。・・・ビツ (BEEP)」
という音声ガイドと操作音がスピーカから流れます。



ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第3階層：郵便番号

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
(町域番号)	——	4桁	(郵便番号) に設定します。 目的地を確認してください。	——
		4桁以外	該当する局番が検索できません。 郵便番号の下位4桁をお話してください。ビップ(BEEP)	210ページ

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第3階層：施設種類名

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
(高速施設名称)	——	——	(施設名称) に設定します。 目的地を確認してください。	——
(路線名) (道路名)	——	——	施設名称をお話してください。 ビップ(BEEP)	211ページ
"交差点の" (市区町村名)	——	政令指定都市 選択時	市区町村名をお話してください。 ビップ(BEEP)	211ページ
		政令指定都市 以外選択時	施設名称をお話してください。 ビップ(BEEP)	211ページ
(施設名称)	——	——	(施設名称) に設定します。 目的地を確認してください。	——

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第4階層：住所

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
(大字) (区名)	——	——	住所の続きをお話してください。 ビップ(BEEP)	212ページ

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第4階層：施設ジャンル

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
(高速施設名称)	——	——	(施設名称) に設定します。 目的地を確認してください。	——
(路線名) (道路名)	——	——	施設名称をお話してください。 ビップ(BEEP)	212ページ
"交差点の" (市区町村名)	——	政令指定都市 選択時	(市区町村名をお話してください。 ビップ(BEEP)	212ページ
		政令指定都市 以外選択時	施設名称をお話してください。 ビップ(BEEP)	212ページ
(施設名称)	——	——	(施設名称) に設定します。 目的地を確認してください。	——

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第4階層：電話番号

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
(加入者番号)	——	4桁	(電話番号) に設定します。*12 目的地を確認してください。	——
		4桁以外	該当する局番が検索できません。 加入者番号をお話してください。 ビップ(BEEP)	211ページ

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第4階層：施設種類名

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
(路線名称) (交差点名称) (道路名称)	——	——	(各施設名称) に設定します。 目的地を確認してください。	——
"交差点の" (市区町村名)	——	——	施設名称をお話してください。 ビップ(BEEP)	212ページ

*12： 該当する加入者番号が検索できないときは、それまでに認識されている市内局番の主要部を目的地候補にします。

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第5階層：住所

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
(小字) (街区番号) (大字)	——	——	住所の続きをお話してください。 ビップ(BEEP)	212ページ

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第5階層：施設ジャンル

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
(路線名称) (交差点名称) (道路名称)	——	——	(各施設名称) に設定します。 目的地を確認してください。	——
“交差点の” (市区町村名)	——	——	施設名称をお話してください。 ビップ(BEEP)	213ページ

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第5階層：施設種類名

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
(交差点名称)	——	——	(交差点名称) に設定します。 目的地を確認してください。	——

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第6階層：住所

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
(街区番号) (地番/住居番号) (小字)	——	——	住所の続きをお話してください。 ビップ(BEEP)	213ページ

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第6階層：施設ジャンル

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
（交差点名称）	——	——	（交差点名称）に設定します。 目的地を確認してください。	——

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第7階層：住所

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
（街区番号） （地番/住居番号）	——	——	住所の続きをお話してください。 ビップ(BEEP)	213ページ
（枝番）	——	——	（住所）に設定します。 目的地を確認してください。	——

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第8階層：住所

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
（地番/住居番号）	——	——	住所の続きをお話してください。 ビップ(BEEP)	213ページ
（枝番）	——	——	（住所）に設定します。 目的地を確認してください。	——

ナビゲーション（目的地設定）コマンド 第9階層：住所

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
（枝番）	——	——	（住所）に設定します。 目的地を確認してください。	——

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
3D（立体）ランドマーク表示	リットアイランドマークヒョージ （ランドマークヒョージ） （スリーディーランドマークヒョージ） （サンディーランドマークヒョージ）	800mスケール 以下の詳細な 地図表示時	立体ランドマークを表示します。	——
3D（立体）ランドマーク表示解除	リットアイランドマークヒョージカイジョ （ランドマークヒョージカイジョ） （スリーディーランドマークヒョージカイジョ） （サンディーランドマークヒョージカイジョ）	3Dランドマーク表示時	立体ランドマークを消去します。	——
レストラン	レストラン	800mスケール 以下の詳細な 地図表示時	レストランを表示します。	——
コンビニエンスストア	コンビニエンスストア （コンビニ）	800mスケール 以下の詳細な 地図表示時	コンビニエンスストア （コンビニ）を表示します。	——
ガソリンスタンド	ガソリンスタンド （スタンド）	800mスケール 以下の詳細な 地図表示時	ガソリンスタンド （スタンド）を表示します。	——
駐車場	チュウシャジョー （パーキング）	800mスケール 以下の詳細な 地図表示時	駐車場（パーキング） を表示します。	——
銀行	ギンコウ	800mスケール 以下の詳細な 地図表示時	銀行を表示します。	——
郵便局	ユウビンキョク	800mスケール 以下の詳細な 地図表示時	郵便局を表示します。	——

ナビゲーション（施設表示）コマンド 第1階層 続き

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
施設消去	シセツショーキョ	800mスケール 以下の詳細な 地図表示時	施設を消去します。	——

ナビゲーション（VICS表示）コマンド 第1階層

音声コマンド	読み（言い替え）	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
VICS表示	ビックスヒョージ	VICS情報受信時 800mスケール より広域な 地図以外 ^{*13}	VICS情報を表示します。	——
VICS 一般道表示	ビックスイッバンドウ ヒョージ (ビックスイッバンドー)	VICS情報受信時 800mスケール より広域な 地図以外 ^{*13}	一般道のVICS情報を表示します。	——
VICS 高速道表示	ビックスコウソクド ウヒョージ (ビックスコーソクドー)	VICS情報受信時 800mスケール より広域な 地図以外 ^{*13}	高速道のVICS情報を表示します。	——
VICS 全道路表示	ビックスゼンドウロ ヒョージ (ビックスゼンドーロ)	VICS情報受信時 800mスケール より広域な 地図以外 ^{*13}	全てのVICS情報を表示します。	——
VICS消去	ビックスショウキョ	VICS情報表示時	VICS情報を消去します。	——

*13：市街図では表示できません。

音声コマンド	読み (言い替え)	条件	音声ガイド	次の音声コマンド
(ディスク ナンバー)	ディスクイ ニ サン ヨン ゴ ロク	音楽ディスク 挿入時	(ディスクナンバー) にします。	——
		音楽ディスク 未挿入時	(ディスクナンバー) に 音楽ディスクを入れてください。	——
	ディスクナ ハチ	音楽ディスク 挿入時	(ディスクナンバー) にします。	——
		音楽ディスク 未挿入時	(ディスクナンバー) に 音楽ディスクを入れてください。	——
		音楽ディスク対応 枚数が6枚のとき	(ディスクナンバー) 機能が ありません。	——
	ディスクキュー ジュ ジュイチ ジュニ	音楽ディスク 挿入時	(ディスクナンバー) にします。	——
		音楽ディスク 未挿入時	(ディスクナンバー) に 音楽ディスクを入れてください。	——
		音楽ディスク対応 枚数が6枚 または8枚のとき	(ディスクナンバー) 機能が ありません。	——

施設種類名一覧表

項目	音声コマンド	言い替え
デパート	デパート	ヒャッカテン
ホテル	ホテル	リョカン
ゴルフ場	ゴルフジョー	——
温泉	オンセン	——
遊園地	ユーエンチ	——
動植物園	ドーショクブツエン	ドーブツエン ショクブツエン
水族館	スイゾクカン	——
スキー場	スキージョー	——
キャンプ場	キャンプジョー	——
マリーナ	マリーナ	——
競技場	キョーギジョー	——
公営娯楽	コーエーブラク	ケーバ ケーバジョー ケーリン ケーリンジョー キョーテー キョーテージョー オート オートレースジョー
役所	ヤクシヨ	ヤクバ
警察署	ケイサツシヨ	ケイサツ
病院	ビョーイン	——
公園	コーエン	——
駅	エキ	——
空港	クーコー	——
港	ミナト	フェリー フェリーターミナル
高速IC・SA・PA	コーソクインターチェンジ	コーソクインター コーソクサービスエリア コーソクパーキングエリア インターチェンジ サービスエリア パーキングエリア コーソクドロー
有料IC	ユーリョーインターチェンジ	ユーリョードロー



施設種類名一覧表

続き

項目	音声コマンド	言い替え
道の駅	ミチノエキ	——
交差点	コーサテン	——
名所・旧跡	メーショキューセキ	メイショ キューセキ
城・城跡	シロシロアト	シロ シロアト ジョーセキ
神社・寺	ジンジャテラ	ジンジャ テラ ジン
美術・博物館	ビジュツハクブツカン	ビジュツカン ハクブツカン
資料館	シリョーカン	——
ホール	ホール	——
国際展示場	コクサイテンジジョー	テンジジョー
式場	シキジョー	ケッコンシキジョー ソーギジョー セレモニーホール

こんなメッセージが発声されたときは

操作が正しく行われなかったり、音声を認識できなかった場合には、スピーカからメッセージが聞こえます。メッセージにしたがって正しく操作、発声を行ってください。

メッセージ	原因	処置方法
「音声入力するときは音声入力ボタンを短く押してください。・・・ピッ (BEEP音)」という音声ガイドがスピーカから聞こえたら。	音声入力スイッチを押す時間が長すぎる時。	音声入力スイッチを短く押す場合は、0.5～1秒押します。
「ピッという音の後もう一度お話しください。・・・ピッ (BEEP音)」という音声ガイドがスピーカから聞こえたら。	<ul style="list-style-type: none"> ・音声が検出できないとき。 ・音声が正しく認識できないとき。 ・登録されていない読み方をしたとき。 ・登録されていない言葉を話したとき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい発音ではっきりお話しください。 ・読み方を変えて話してください。 ・登録されている言葉で話してください。
「ピッという音の後ももう少し小さな声でお話してください。・・・ピッ (BEEP音)」という音声ガイドがスピーカから聞こえたら。	音声が大きすぎる時。	もう少し小さな声でお話してください。
「ピッという音の後ももう少し大きな声でお話してください。・・・ピッ (BEEP音)」という音声ガイドがスピーカから聞こえたら。	音声が小さすぎる時。	もう少し大きな声でお話してください。
「ピッという音の後ももう少し短くお話しください。・・・ピッ (BEEP音)」という音声ガイドがスピーカから聞こえたら。	音声が長すぎる時。	もう少し短くお話しください。
「ピッという音の後ももう少し遅くお話しください。・・・ピッ (BEEP音)」という音声ガイドがスピーカから聞こえたら。	音声が早すぎる時。	もう少し遅くお話しください。

ビーコン/3レベル対応VICSシステムを使うと

本機に内蔵のFM多重タイプのVICSとは別に、別売のVICSユニットを接続することができます。別売のVICSユニットには、FM多重/3レベル対応VICSユニットとビーコン/3レベル対応VICSユニットがあり次の機能が可能になります。また、FM多重・ビーコン/3レベル対応VICSユニットを同時に接続することもできます。

＜FM多重/3レベル対応VICSユニットを接続した場合＞

- オーディオの使用状況に関係なく、常にVICS情報を受信できます。
(22ページ参照)

＜ビーコン/3レベル対応VICSユニットを接続した場合＞

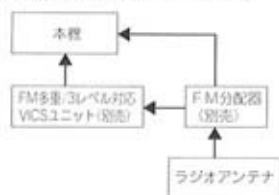
- 電波・光ビーコンの情報を受信して、割り込み情報を受信できます。
- ビーコンから受信した最新の渋滞情報を考慮したルート探索が可能になります。

＜FM多重およびビーコン/3レベル対応VICSユニットを接続した場合＞

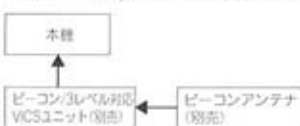
- オーディオの使用状況に関係なく、常にVICS情報を受信できます。
(22ページ参照)
- 電波・光ビーコンの情報を受信して、割り込み情報を受信できます。
- ビーコンから受信した最新の渋滞情報を考慮したルート探索が可能になります。

別売のVICSシステム構成

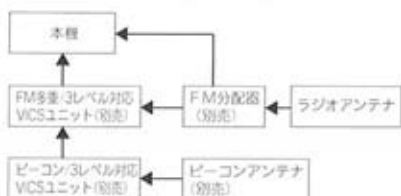
- ・ VICSのFM多重放送を受信するシステム
(FM多重/3レベル対応VICSユニット)



- ・ VICSの電波・ビーコンを受信するシステム
(ビーコン/3レベル対応VICSユニット)



- ・ VICSのFM多重放送および電波・光ビーコンを受信するシステム
(FM多重およびビーコン/3レベル対応VICSユニット)



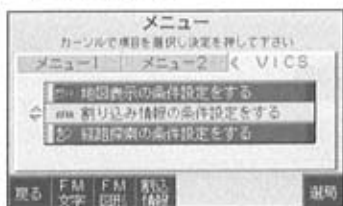
割り込み情報（ビーコン即時案内）の表示を設定する

割り込み設定をすると、ビーコンから送られてくる図形または文字の情報を受信したときに、割り込み表示をさせることができます。

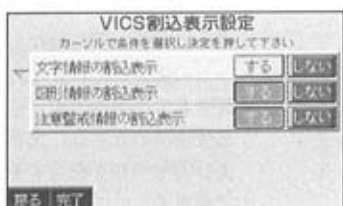


1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。

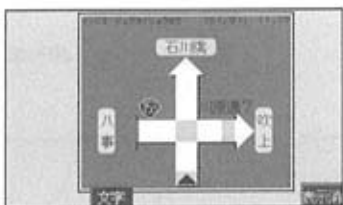
2 **VICS** を選択し、**割り込み情報の条件設定をする** を選び、ENTER キーを押します。



3 カーソルキーの上下で各情報の表示したい項目を選択し、左右で**する**、**しない**を選びENTERキーを押します。



- ・設定し終わったら **完了** を押しします。④の画面に戻ります。
- ・**NAV-ON** を押すと現在地画面に戻ります。



(割り込み情報例)



- ・カーソルを上下に動かして、ページの変更ができます。
- ・文字および図形の割り込み情報を同時に受信した場合は、文字情報および図形情報を表示することができます。
- ・**文字** を押すと、文字情報が割り込み表示されます。
- ・**図形** を押すと、図形情報が割り込み表示されます。

ワンポイント

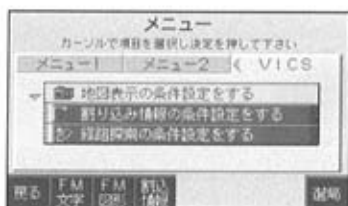
- 表示された割り込み情報画面は、自動的に現在地画面に戻ります。また、**表示消** を押すと割り込み情報画面は解除され、現在地画面に戻ります。
- ビーコンの運用時間は24時間です。運用時間は予告なく変更されることがあります。

割り込み情報（ビーコン即時案内）を表示する

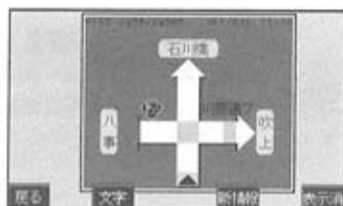
VICS割り込み表示を **しない** に設定している時に受信した割り込み情報
を表示することができます。また、VICS割り込み表示を **する** に設定し
ている時に一度、表示された割り込み情報を再表示することができます。

1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。

2 **VICS** を選択し、**割り込み情報** を押します。



割り込み情報を受信していない場合は、メッセージが表示されます。



- ・カーソルを上下に動かして、ページの変更ができます。
- ・文字および図形の割り込み情報を受信済のときは、文字情報および図形情報を表示することができます。
- ・**文字** を押すと、文字情報が表示されます。
- ・**図形** を押すと、図形情報が表示されます。

ポイント

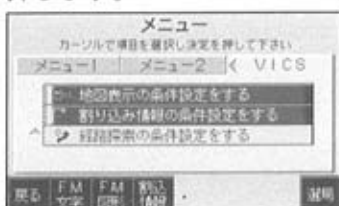
- 再表示した割り込み情報画面は自動的に地図画面には戻りません。
表示消 を押すと割り込み情報画面は解除します。
- 割り込み情報を表示中に割り込み情報を受信したときは、**新情報** が表示されます。
(ただし、VICS割り込み表示設定を **しない** にしている場合)
- **新情報** を押すと、受信した割り込み情報が表示されます。

VICSを考慮したルート案内を設定する

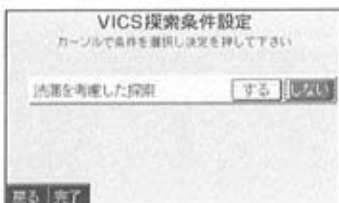
※ 別売のビーコン/3レベル対応VICSユニット未接続時でも、設定画面は表示されませんが機能しません。

ビーコンから受信した渋滞情報を考慮して、ルートを設定します。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **VICS** を選択し、**経路探索の条件設定をする** を選び、ENTERキーを押します。



- 3 カーソルキーの左右で **する**、**しない** を選び、ENTERキーを押します。



- ・ 設定し終わったら **完了** を押します。③の画面に戻ります。
- ・ **MAP-SD** を押すと現在地画面に戻ります。

ワンポイント

ルート探索後に道路状況が変わり、別のルートのほうが到着時間が早くなる場合があります。

MEMO

ここでは、精度や使いやすさを向上させるための調整について説明します。


-
- 画面を調整する 226
 - 画面の自動切り替えについて 226
 - 時計を表示する 228
 - 現在地・方位を修正する 229
 - タイヤを交換したときは 230
 - 自車マークが進み過ぎたり、遅れ過ぎたりする 231
 - 車両情報を表示するには 232

こんなときは

ここでは、精度や使いやすさを向上させるための調整について説明します。

画面を調整する

画面の自動切り替えについて

ナビゲーション画面は、ライトの消灯、点灯に連動して自動的に昼画面と夜画面に切り替わります。 を押すと、画面のコントラストや明るさを変えたり、画面を消したり、ライト点灯時に昼画面を出したりすることができます。

画面のコントラストや明るさを変えるには

- 1  を押します。

ワンポイント

音質調整の画面が表示されたときは、**COLOR** を押します。

コントラスト (CONT) や明るさ (BRIGHT) は、それぞれの **>** または **<** を押して調整します。



- ・コントラスト (CONT)
 - 強調したいときは **>** 側
 - 弱めたいときは **<** 側
 - ・明るさ (BRIGHT)
 - 明るくしたいときは **>** 側
 - 暗くしたいときは **<** 側
- のファンクションスイッチを押します。

- 2 完了したら  または  を押します。

画面を消すには

1  を押します。

2 **OFF** を押します。

再度画面を表示したいときは  を押します。

ライト点灯時に昼画面と夜画面を切り替えるには

1  を押します。

2 **DISP** を押します。

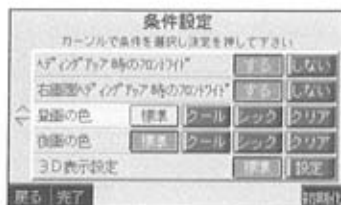
再度夜画面を表示したいときは **DISP** を押します。


地図の色を切り替えるには

1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。

2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、ENTERキーを押します。

3 カーソルキーの上下で **昼画の色**、**夜画の色** を、左右で **標準**、**クール**、**シック**、**クリア** を選び、ENTERキーを押します。



- ・ 設定し終わったら **完了** または  を押します。
- ・ **初期化** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

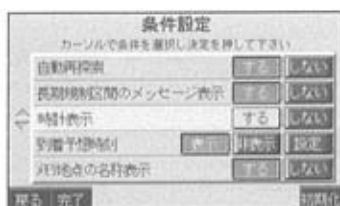
ポイント

地図の色を切り替えた場合、VICS情報を地図に表示すると、道路の色のみ、VICS地図表示画面の色に切り替わります。

時計を表示する

画面左隅の現在時刻表示をする、しないの切り替えができます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 カーソルキーの上下で **時計表示** を選択し、左右で **する**、**しない** を選び、ENTERキーを押します。



- ・設定し終わったら **完了** または **OK/ENTER** を押します。
- ・**初期化** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

ワンポイント


オーディオ画面に切り替えたときは、常時、画面右上に時刻を表示します。時刻はGPS電波を受信して表示しますので時刻を変えることはできません。

現在地・方位を修正する

自車表示位置が実際の位置からずれていたり、方向がずれている場合は修正することができます。

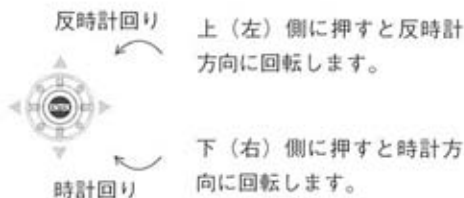
ワンポイント

800mスケール以下の詳細な地図で修正してください。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**現在地の修正・距離の補正を行う** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **現在地の修正** を選び、ENTERキーを押します。
- 4 カーソルキーで  マークを現在位置に移動させて、ENTERキーを押します。



- 5 カーソルキーで  を進行方向に向けて、ENTERキーを押します。



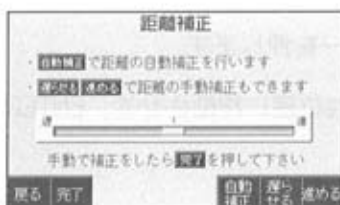
ワンポイント

手動で現在地・方位を修正しても、GPS測位により自車表示位置が変更される場合があります。

タイヤを交換したときは

タイヤを交換したときや新しく車両に装着したときは、自動補正を行ってください。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**現在地の修正・距離の補正を行う** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **距離補正** を選び、ENTERキーを押します。
- 4 **自動補正** を押します。



自動補正 を押した後、およそ、10km 走行する間は **自動補正** が水色の表示に替わります。自動的に現在地画面に戻ります。

ポイント

● 距離補正について

自動補正を選択時、本機はGPS電波から計算される現在地と、車速センサーからの移動距離の情報を比較して、常に少しずつ距離の補正を行っています。しかし、タイヤ交換、取り付け車種の変更などの距離補正係数の大きな変化に対しては対応が遅れてしまいます。そこで、タイヤ交換をしたときや、新しく車両に装着したときは **自動補正** を押します。 **自動補正** が水色表示の間は、新たに距離補正係数の計算をしますのでGPS電波の受信状態の良好な舗装路を走行されることをおすすめします。

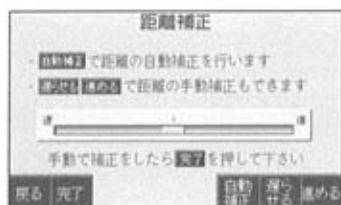
およそ、10km走行する間 **自動補正** が水色に表示されますが、走行条件等によっては10km未満や10km以上になることがあります。



自動補正 が青色表示に戻った後も距離の自動補正は行っています。

- **自動補正** が水色表示中、**戻る** および **進める** は表示されません。

自転車マークが進み過ぎたり、遅れ過ぎたりする

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**現在地の修正・距離の補正を行う** を選び、ENTERキーを押します。
- 3 **距離の補正** を選び、ENTERキーを押します。
- 4 画面指示にしたがって **遅らせる** または **進める** を押します。



- **遅らせる** を押すとスケール内の  が左へ移動し、自転車表示を遅らせることができます。
- **進める** を押すとスケール内の  が右へ移動し、自転車表示を進めることができます。

設定し終わったら **完了** を押します。また、手動補正を行うと自動補正は解除されます。

ワンポイント

本機能は、現在地のズレが生じる場合の一時的な回避策としてご使用ください。本機能使用後も、継続して誤差が生じる場合は、自動補正（230ページ参照）を行ってください。

ここでは、知っておいていただきたいことについて説明します。

●精度と誤差について	234
●用語説明	240
●こんなメッセージが表示されたときは	242
●故障とお考えになる前に	244
●漢字変換表	246
●主な仕様	262
●索引	262

ご参考に

ここでは、知っておいていただきたいことを説明しています。

精度と誤差について

測位精度について

GPS衛星は本来非常に精度の高いものですが、米国国防総省によって管理されていますので、意図的に測位精度は落としてあり、誤差のあるものに変更されています。通常20m～200mの誤差がありますが、建物などの反射によるマルチパスがあるときはさらに誤差が大きくなることもあります。

GPS衛星の電波の性質と受信状態について

GPSアンテナとGPS衛星の間に障害物があると、衛星からの電波を受信できなくなります。また、測位するには3個以上の電波を同時に受信する必要がありますので、下記のような場所ではGPSによる測位ができなくなることがあります。

さらに、GPSアンテナの上または周囲に障害物（積載物など）がある場合も、衛星からの電波を受信できなくなることがあります。

GPS衛星は地球を周回していますので、同じ場所でもその時の位置によって電波の受信状態が変化します。また、水平線に近い衛星の電波は障害物の影響を受けやすくなります。

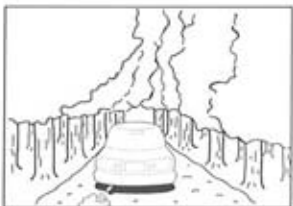
トンネルの中や地下、屋内駐車場



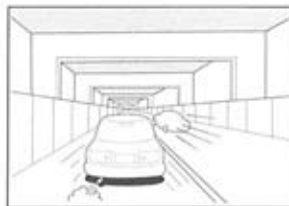
高層ビルなどの障害物で周囲を囲まれたところ



樹木などが密集しているところ



高架道路の下





現在地表示の誤差

本機は現在地を測位するために、GPS衛星電波、車速センサーおよび振動ジャイロセンサーからの情報を使用していますが、それぞれには誤差が含まれているため、表示している現在地が実際の位置と一致しないことがあります。

(実際の位置と一致しない場合は、表示している現在地を修正することができます。安全な場所に停車してから行ってください。)

タイヤによる誤差

本機では自車の移動した距離をスピードセンサーで測定（タイヤの回転数に比例）しているため、次の場合には誤差が大きくなって現在地を正しく測定できなくなることがあります。

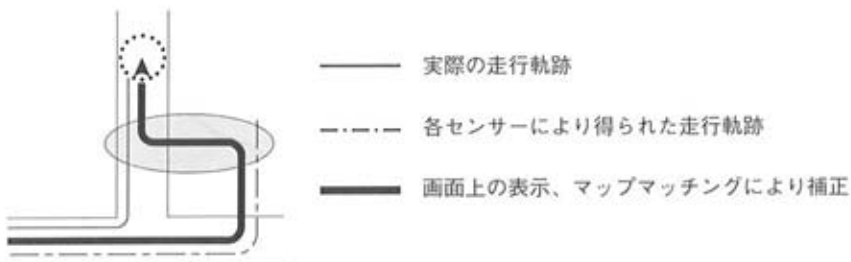
- ・規格外のタイヤを使用したとき。
- ・雪道や砂利道などのスリップしやすい道を走行しているとき。
- ・タイヤの空気圧が適正圧でないとき。
- ・新品のタイヤを装着したとき。(距離補正係数の設定を変えて調整できます。)

マップマッチングによる自転車位置検出の補正

マップマッチングとは、GPSなどで得られた現在地の情報と今までに走行してきた道路を比較して、最も適切な道路上に現在地を補正させるシステムです。

本機では、自立航法と衛星航法を組み合わせ得られた現在地の情報を、道路形状に合わせて補正させています。

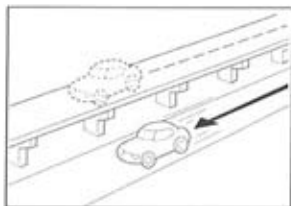
しかし、現在地の誤差はどうしても避けられない為、マップマッチングで補正しても現在地が実際の位置からずれる場合があります。



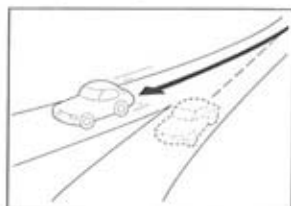
現在地表示、ルート案内の精度について

次にあげるように、本機の故障ではありませんが、道路条件や走行状態によっては、正確な現在地表示やルート案内が行われない場合があります。

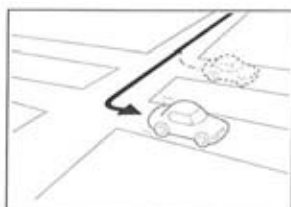
並走している道路に現在地が表示される。



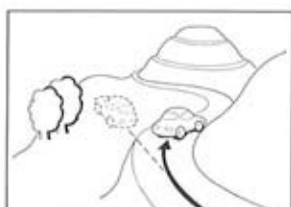
角度の小さなY字路を曲がったとき、他方の道路に現在地が表示される。



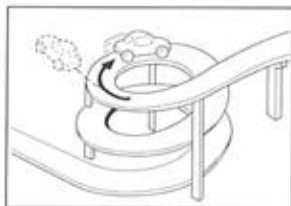
右左折のとき、手前または先の道路に現在地が表示される。



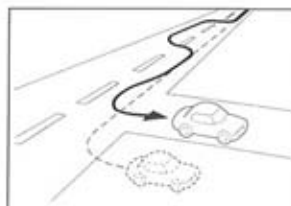
急勾配の道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。



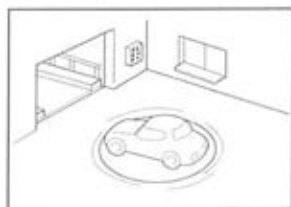
同一方向のカーブが連続する道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。



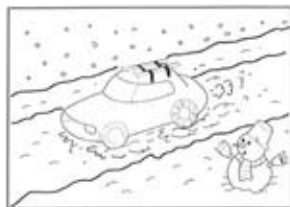
車線変更など蛇行運転をしたとき、現在地がずれて表示される。



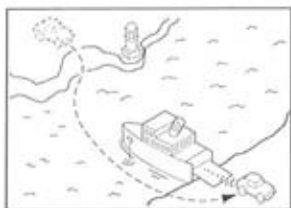
駐車場のターンテーブルなどで、ACC OFFの状態で旋回したとき、現在方位がずれて表示される。



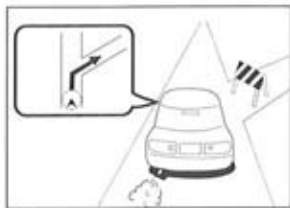
雪道などの滑りやすい路面を走行しているときや、タイヤチェーンなどを装着して走行しているとき、現在地がずれて表示される。



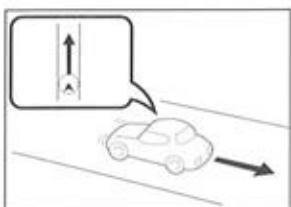
フェリーなど、自車走行以外で移動したとき、GPSによる測位ができるまで移動前の場所に現在地が表示される。



実際には通行できない道路(進入禁止など)を案内する。



後退時に現在地がずれて表示される。

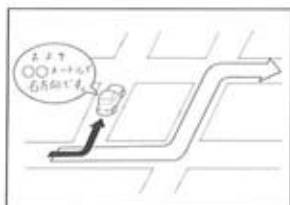


道路、地名データについて

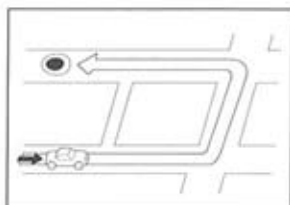
道路や地名は、地図ディスク作成後に変更される場合がありますので、実態と合わない場合があります。

ルート案内について

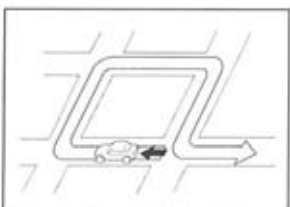
案内ルートをはずれて手前の交差点などで曲がったときなど音声案内が誤ってる場合があります。



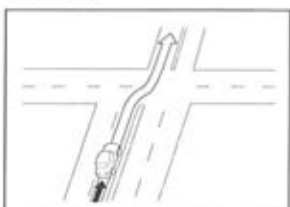
ルート探索時に、ルートが遠回りになる場合があります。



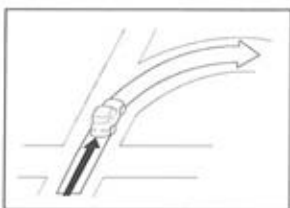
Uターンするルート案内する場合があります。



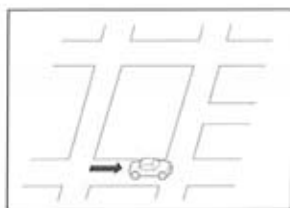
直線道路を走行中に、直進の案内が出る場合があります。(交差点の形状がわかりにくい場合など)



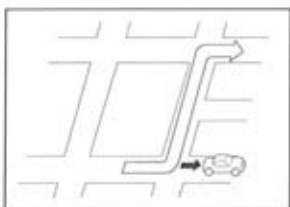
交差点で曲がるのに案内でない場合があります。



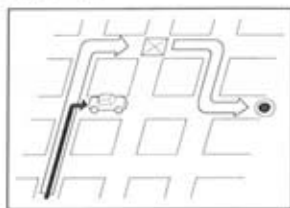
ルート探索時のルート表示が、次の右左折までに間に合わない場合があります。



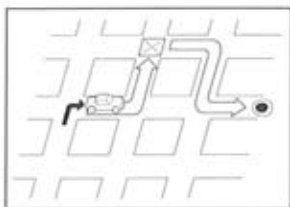
↓ ルート探索完了



通過点を通らずに目的地に向かうとき、再探索すると通過点へ戻るルートが出ることがあります。



↓ 再探索



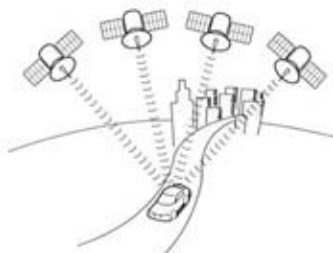
- ・ 高速走行時の再探索時間が長い場合があります。
- ・ タイヤを交換したとき現在地マークがずれる場合があります。
- ・ 現在地マークを手動で修正したときに、正しい位置に修正しない状態で走行すると、その後正しく位置を表示しません。
- ・ 再探索しても、ルートが変わらない場合があります。
- ・ 離島や周囲に案内可能な道路がないところが現在地・目的地・通過点として設定されている場合に、ルートが探索されないことがあります。
- ・ 現在地と通過点および目的地が近い場合にルートが探索されない場合があります。



用語説明

より楽しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明をご一読ください。

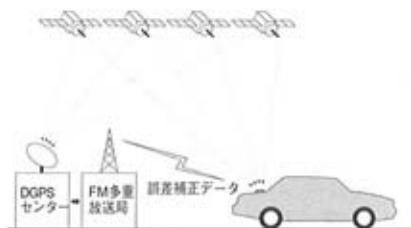
GPS(Global Positioning System)



GPSは、高度約21000kmの軌道上を周回するGPS衛星から地上に放射される電波を受信して、現在の位置（緯度、経度、高度）を知ることができるシステムです。

この衛星は、主として軍事利用のために米国国防総省によって打ち上げられ管理されていますが、民衆の使用も解放されています。

DGPS(Differential GPS)



GPS衛星電波を全国各地のDGPSセンターで受信して、その誤差を算出。誤差補正データ（DGPS情報）をFM局多重放送で送信しています。これをFM多重チューナーで受信し、利用することで測位精度が向上しました。

自立航法

車速センサーと振動ジャイロセンサーからのデータによって自車走行軌跡を求め、現在地を表示する技術です。トンネルや高架下道路などでも自車の現在地を表示できます。

広域地図、詳細地図

広域地図とは縮尺の大きな地図で、詳細地図とは縮尺の小さな地図のことです。地図の縮尺は1/512万、1/256万、1/128万、1/64万、1/32万、1/16万、1/8万、1/4万、1/2万、1/1万、1/5000です。

測位



3個以上のGPS衛星からの電波を受信して、自転車の現在地を測定することです。本機では、現在地画面の左上隅に表示する「GPS」マークの色により衛星の状況を表示しています。

電波の受信状況によって「GPS」マークの色が変化します。

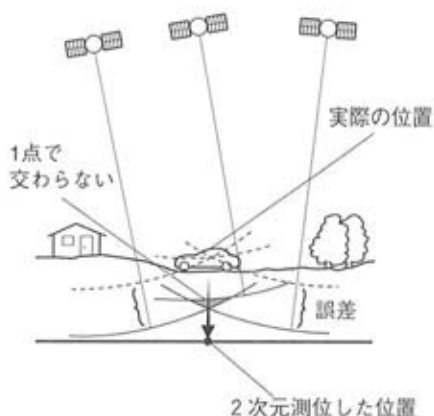
測定不可能な場合 青色

2個受信した場合 黄色

3個以上受信した場合 緑色

また、DGPS情報を発信している民間FM多重放送を受信しているときに「DGPS」を表示します。

2次元測位と3次元測位



GPSは3点測量の原理にしたがって位置を計算しています。

1個の衛星から電波を受信するとその衛星との距離がわかり、3個の衛星から受信すると現在地が測位できます。

しかし、実際にはGPS衛星およびナビユニットに誤差があるので、3個のGPS衛星からの電波しか受信できないときには、緯度と経度の2次元で測位しています。この場合は精度が低くなります。

また、4個以上のGPS衛星からの電波を受信したときは、緯度、経度、高度の3次元で測位しています。3次元測位は2次元測位より精度が上がり、自転車位置の表示の誤差も少なくなります。

振動ジャイロセンサー

走行中に右や左にどれだけ曲がったかを電気的に検出するセンサーです。

本機の自立航法では、このセンサーが非常に重要な役割を果たしています。

こんなメッセージが表示されたときは

ナビゲーションシステム関係

メッセージ	メッセージが表示される時	処置方法
走行中はメニューの操作はできません 停車して操作して下さい	走行中に設定や検索などのメニュー操作をしようとしたとき。	車を安全な場所に停車させてから操作を行ってください。
これ以上登録できません 消去してからお使い下さい	メモリ地点の登録数が100カ所のときに、さらに登録しようとしたとき。	消してもよいメモリ地点を消してから登録してください。(123ページ参照)
自宅が登録されていません メニューから登録できます	自宅が登録されていないときに「自宅に帰る」を押したとき。	自宅を登録してからお使いください。(125ページ参照)
特別メモリが登録されていません メニューから登録できます	特別メモリ地点が登録されていないときに「①に行く」、「②に行く」などを押したとき。	特別メモリ地点を登録してからお使いください。(128ページ参照)
該当する番号が検索できません 確認後、修正して下さい	電話番号で地図を呼び出すとき、入力された番号が登録されていないなどの原因で検索できなかった場合。	電話番号を再度入力・検索してもできない場合は、他の方法で地図を呼び出してください。(42ページ参照)
メモリ地点が登録されていません メモリ地点を登録してからお使い下さい	メモリ地点が登録されていないときに、「メモリ地点の修正・消去」などを選んだときや「メモリ地点で指定する」を選んだ場合。	メモリ地点を登録してから、お使いください。(113ページ参照)
この縮尺では位置が特定できません 詳細な地図に切り替えます	800mスケールより広域の地図で目的地やメモリ地点を設定しようとしたとき。	地点の登録はできるだけ詳細な地図(50m～800mスケール図)で行ってください。(29ページ参照)
通過点が設定されていません 通過点を設定してからお使い下さい	通過点が設定されていないときに、「通過点の修正・消去」などを選んだ場合。	通過点を設定してからお使いください。(71ページ参照)
目的地が設定されていません 目的地を設定してからお使い下さい	目的地が設定されていないときに、「ルート変更」を選んだ場合。	目的地を設定してからお使いください。(63ページ参照)

VICSシステム関係

メッセージ	メッセージが表示されるとき	処置方法
VICS情報は1/8万より広域の地図には表示されません	VICS表示中に800mスケールより広域の地図にしたとき。	800mスケール以下の詳細な地図に切り替えてください。(29ページ参照)
受信中です しばらくお待ち下さい	VICSメニューを受信していないとき。	しばらくしてもメッセージを表示していたら選局しなおしてください。(176ページ参照)
走行中には自動送りできません。停車してから自動送りを行います	自動送り機能を走行中にしたとき。	停車してからご使用ください。
VICSの文字（図形）情報が提供されていません	FM多重放送を行っている放送局を選局していないか、または情報を受信していないとき。	選局しなおしてVICSの情報を受信してください。(176ページ参照)

故障とお考えになる前に

次のことを確認してください。それでも具合が悪い場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

ナビゲーションシステム関係

症状	確認項目
画面が表示しない場合	ヒューズ切れが考えられます。 (ヒューズの位置は、車両の取扱書を参照してください。)
ナビゲーションの画面が表示されない場合	販売店にご相談ください。
自車を移動させても地図がスクロールしない場合	現在地表示になっていますか？ →「基本操作」を参照して現在地画面にすると地図がスクロールします。
自転車マークが表示されない場合	現在地表示になっていますか？ →「基本操作」を参照して現在地画面にすると自転車マークが表示されます。
目的地や曲がる交差点などに近づいても音声案内が行われない場合	・案内中になっていますか？ →「ナビゲーション案内」を参照して確認してください。 ・案内音量が最小または消音になっていませんか？ →「ナビゲーション案内」を参照して、音量レベルを確認してください。
ディスプレイの画面中に小さい斑点や輝点がある	液晶特有の現象で故障ではありません。
目的地設定後に走行してもルート案内が行われない場合	・案内中止になっていませんか？ →「ナビゲーション案内」を参照して確認してください。
案内中にもかかわらず、案内音声が出ない場合	・音量が最小または消音になっていませんか？ →「ナビゲーション案内」を参照して、音量レベルを確認してください。 ・音量が最小になっていないのに音声が出ない場合は販売店にご相談ください。

VICSシステム関係

症 状	原 因	処 置
地図上にVICS情報が表示されない。	スクロールさせても情報がない場合、情報をまだ受信していない。	受信状態が悪い場合、情報を受信するまで数分かかることがあります。
	VICS 放送を行っている放送局を受信していない。	FM多重選局でVICS 放送を行っている局に選局する。
	VICS 表示がOFFになっている。	VICS 表示をONにする。
	表示情報の設定が全てOFFになっている。	表示したい情報をONにする。
	VICS サービスエリア外	VICS の提供エリアは、同梱の「地図ディスクについて」を参照してください。
	ディスク情報が古い VICS エリアは毎年拡大され、そのデータはディスクに納められ、毎年更新されます。	最新版のディスクをお求めください。
	スクロールさせたら表示する場合は、そのエリアには情報がない。	情報を受信したい表示されません。
	VICS 放送が行われていない時間帯であるとき。	なし
VICS 情報の表示が乱れる	電波や光の情報がうまく受信されない。	情報を受信したい表示が更新されます。
vics 10:19 の時間が時刻と違う。	時計ではなく、表示中のVICS情報の提供時刻を示しています。VICS 情報を長時間受信していない場合、古い時間が表示されます。	なし

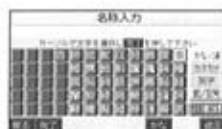


漢字変換表

JIS 第 1 水準

ポイント

「・・・」までが、名称入力画面の1ページで表示される範囲です。



あ

「亜啞娃阿哀愛挨始逢葵茜穉惡握渥旭葦芦鯨梓庠幹扱宛姐虻飴絢綾鮎或粟裕安庵按暗案闇鞍杏」



い

「以伊位依偉困夷委威尉惟意慰易椅為畏異移維緯胃萎衣謂違遺医井支域育郁磯一壹溢逸福茨芋鰯允印咽員因姻引飲淫胤蔭院險隱韻吋」



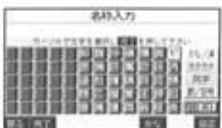
う

「右宇烏羽迂雨卯鶉窺丑碓臼渦噓唄罽蔚鰻姥厩浦瓜閏噂云運雲」



え

「荏顔穀嘗嬰影映曳栄永泳洩瑛盈穎穎英衛詠銳液疫益駅悦謁越閱覆厭円園堰奄宴延怨掩援沿演炎焰煙燕猿縁艶苑菌遠鉛鴛塙」



お

「於汚甥凹央奥往応押旺横欧毆王翁襖鶯鷗黄岡沖荻億屋憶臆桶牡乙俺卸恩温穩音」



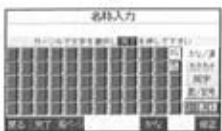
か

「下化仮何伽伽佳加可嘉夏嫁家寡科暇果架歌河火珂禍
禾稼箇花苛茄荷華菓蝦課嘩賁迦過霞蚊俄峨我牙画臥
芽餓賀雅餓駕介会解回塊壞廻快」

「怪悔恢悻戒拐改魁晦械海灰界皆絵芥蟹開階貝凱効外
咳害崖慨概漚碍蓋街該錯該湮馨蛙垣柿鮎鈎割嚇各廓
拡攪格核殼獲確穫覺角赫較郭闊」

「隔革学岳楽額頸掛笠櫻榎梶鯁湯割喝括括活渴滑葛褐
轄且鯉叶栴樺鞞株兜電蒲釜鎌鴨鳴栢茅萱粥刈苜瓦乾
侃冠寒刊勘勸巻喚堪姦完官寬干」

「幹患感慣憾換取柑桓棺款汗漢澗灌環甘監看竿管簡
緩缶翰肝艦莞觀諫貫還鑑問閑閑閑韓館館丸含岸巖玩
癌眼岩沓贗雁頑頑頑」



き

「企伎危喜器基奇嬉寄岐希幾忌揮机旗既期棋棄機帰毅
気汽畿祈季稀紀微規記貴起軌輝飢騎鬼亀偽儀妓宜戯
技擬欺疑祇義蟻誼譲拘菊鞠吉」

「吃喫桔橘詰砧杵黍却客脚虐逆丘久仇休及吸宮弓急救
朽求汲泣灸球究窮笈級糾給旧牛去居巨拒拋拳渠虚許
距鋸漁禦魚亨享京供俠僑兇競共」

「凶協匡卿叫喬境缺強彊怯恐恭挾救橋況狂狹矯胸脅興
齧郷鏡響響驚仰凝堯晚業局曲極玉桐秆秆僅勤均巾錦斤
欣欽琴禁禽筋緊芹菌衿襟謹近金」

「吟銀」



く

「九俱句区狗玖矩苦軀驅駟駒具愚虞喰空偶寓遇隅串櫛
鉤屑屈掘窟沓靴巒窪熊隈桑栗繰桑繰黝黝君薰訓群軍郡」



け

「卦袈袪係傾刑兄啓圭珪型契形徑惠慶慧憩揭携敬景桂
溪畦稽系經繼繫罽荜荊蚩計詣驚輕頸鷄芸迎鯨劇戟擊
激隙桁傑欠決潔穴結血訣月件俟」

「倦健兼券劒喧圍堅嫌建憲懸拳捲檢權牽犬猷研硯綱梟
肩見謙賢軒遣鍵險顛驗驗元原巖幻弦減源玄現絃絃言
諒隈」



こ

「乎個古呼固姑孤己庫弧戸故枯湖狐糊袴股胡菰虎誇跨
鈷雇顧鼓五伍午吳吾娛後御悟梧櫛瑚碁語誤護闊乞
鯉交佼倏候倬光公功效勾厚口向」

「后喉坑垢好孔孝宏工巧巷幸広庚康弘恒愷抗拘控攻昂
晃更杭校梗構江洪浩港溝甲皇硬稿糠紅絃紋綱耕考肯
肱腔膏航荒行衡講貢購郊醇鉞砢」

「鋼閣降項香高鴻剛劫号合壕拷濠豪轟麴克刻告国穀酷
鵠黑獄漉腰甌忽惚骨狍込此頃今困坤墾婚恨懇昏昆根
楯混痕紺良魂」



さ

「些佐又唆嵯左差查沙瑤砂詐鎖袞坐座挫債催再最哉塞
妻宰彩才採栽歲濟災采屎碎砦祭齋細菜裁載際劑在材
罪財冴坂阪堺榭肴咲崎崎鞆鴛作」

「削咋搾咋朔柵窄策索錯桜鮭笹匙冊刷察拶撮擦札殺薩
雜臯鯖捌銷鮫血晒三傘參山慘撒散棧燦珊産算纂蚤諧
贊酸餐斬暫殘」

名取入力		読み		フリガナ		ローマ字	
シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ



名取入力		読み		フリガナ		ローマ字	
シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ



名取入力		読み		フリガナ		ローマ字	
シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ

し

「仕仔伺使刺司史嗣四士始姉姿子屍市師志思指支孜斯
施旨杖止死氏獅社私糸紙紫肢脂至視詞詩誌誌諮資賜
雌飼齒事似侍兒字寺慈持時次滋」

「治爾罽痔磁示而耳自薛辞夕鹿式識鴨竺軸穴零七叱執
失娥室悉濕漆疾質実葩篠僂柴芝屢蕊縞舍写射捨赦斜
煮社紗者謝車遮蛇邪借勺尺杓灼」

「爵酌积錫若寂弱惹主取守手朱殊狩珠種腫趣酒首儒受
呪寿授樹綬需囚収周宗就州秀愁拾洲秀秋終績習臭舟
蒐衆襲讐蹴輯週酋酬集醜什住充」

「十從戎柔汁洩獸縱重銃叔夙宿淑祝縮肅塾熟出術述俊
峻春瞬竣舜駿准循旬楯殉淳準潤盾純巡遵醇順処初所
暑曙渚庶緒署書著藹諸助叙女序」

「徐恕錫除傷償勝匠升召哨商唱嘗妾娼媚宵将少尚庄
床廠彰承抄招掌捷昇昌昭晶松梢棹樵沼消涉湘焯焦照
症省硝礎祥称章笑粧紹肖莒蔣蕪」

「衝裳訟証詔詳象賞罍鉦鍾鐘障鞘上丈丞乘冗剩城場壞
嬢常情擾条杖浄状疊積蒸讓釵釵厲埴飾拭植殖燭織職
色触食蝕辱尻伸信侵唇娠寢審心」

「慎振新晋森榛浸深申疹真神奏紳臣芯薪親診身辛進針
震人仁刃塵壬尋甚尽腎訊迅陣靱」

名取入力		読み		フリガナ		ローマ字	
す	す	す	す	す	す	す	す

す

「筭諷須酢囟厨逗吹垂帥推水炊睡粹翠衰遂醉錐錘隨瑞
髓崇嵩数枢趨籬据杉桴菅頰雀裾澄摺寸」

名取入力		読み		フリガナ		ローマ字	
せ	せ	せ	せ	せ	せ	せ	せ



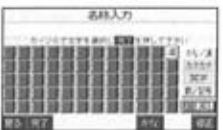
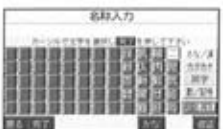
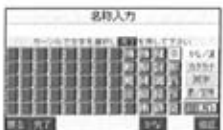
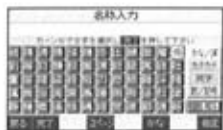
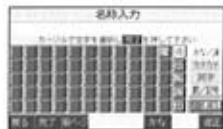
名取入力		読み		フリガナ		ローマ字	
せ	せ	せ	せ	せ	せ	せ	せ

せ

「世瀬敵是凄制勢姓征性成政整星晴棲栖正清牲生盛精
聖声製西誠誓請逝醒青静斉税脫隻席惜戚斥昔析石積
籍績脊責赤跡蹟碩切拙接摺折設」

「窃窃説雪絶舌蟬仙先千占宣専尖川戰扇撰栓柗泉浅洗
染潜煎煽旋穿箭線織羨腺外舩薦詮賤踐選選銭銃閃鮮
前善漸然全禪繕膳糲」





て

「亭低停偵剃貞呈堤定帝底庭廷弟悌抵挺提梯汀碇禎程
絳艇訂諦諦通邸鄭釘鼎泥摘擢敵滴的笛適鎬溺哲徹撤
轍迭鉄典墳天展店添纏甜貼転頼」

「点伝殿激田電」

と

「兎吐堵塗妬屠徒斗杜渡登菟賭途都鍍砥砺努度土奴怒
倒党冬凍刀唐塔塘套宕鳥嶋悼投搭東桃構棟盜淘湯清
灯燈当痘袴袴答筒糖統到董蕩藤」

「討膳豆踏逃透透鏡陶頭騰關働動同堂導撞撞洞瞳童胴苟
道銅峠鴉匿得徳洸特督禿篤毒独読読栃椽凸突椽届届鶯苦
寅酉潯噸屯倅敦沌豚遁頓頓呑曇鈍」

な

「奈那内乍風薙謎灘捺鍋嶺馴繩啜南楠軟難汝」

に

「二尼弍途匂賑肉虹廿日乳入如尿管任妊忍認」

ぬ

「濡」



ね

「襦袢寧葱猫熱年念捻燃粘」



の

「乃迺之埜囊惱濃納能腦膿農覗蜆」



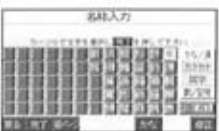
は

「巴把播霸杷波派琶破婆罵芭馬俳庖拝排敗杯盃牌背肺
輩配倍培媒梅煤煤買売賸陪這蠅秤矧萩伯剝博拍柏
泊白箔粕舶薄迫曝漠燗縛莫駁麥」
「函箱谿箸肇箸榼幅肌畑畠八鉢浣発醜髪伐罰拔筏閏鳩
噺塙蛤隼伴判半反叛帆搬斑板汜汎版犯班畔繁般藩販
範采煩煩飯挽晩番盤磐蕃蚕」



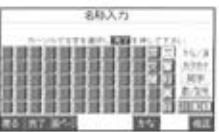
ひ

「匪卑否妃庇彼悲屏批披斐比泌疲皮碑秘緋罷肥被誹費
避非飛樋篋備尾微枇毘琵琶眉美鼻柎稗匹疍髭彦膝菱肘
弼必畢筆逼衿姫媛紐百謬俠彪標」
「水漂瓢票表評豹廟描病秒苗鎚鋸蒜蛭鱈品彬斌浜瀕貧
寶頻敏瓶」



ひ

「不付埤夫婦富富布府佈扶敷斧普浮父符腐膚芙譜負賦
赴阜附侮撫武舞葡蕪部封楓風葦蕩伏副復幅服福腹複
覆濶弗弘沸仏物鮓分吻噴噴憤扮」
「焚奮粉糞紛雰文聞」





「丙併兵堀幣平弊柄並蔽閉陞米頁僻壁癖碧別瞥蔑篋偏
变片篇編辺返遍便勉娩弁鞭」



ほ

「保舗鋪圃捕歩甫補輔穂募慕慕戊暮母簿菩倣俸包呆報
奉宝峰峯崩庖抱捧放方朋法泡烹砲縫胞芳萌蓬蜂褒訪
豊邦鋒飽鳳鵬乏亡傍剖坊妨帽忘」



「忙房暴望某棒冒紡肪膨謀貌貿銖防吠頰北僕卜墨撲朴
牧睦穆鉤勃沒殆堀幌奔本翻凡盆」



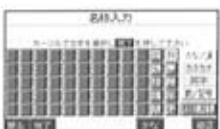
ま

「摩磨魔麻埋妹昧枚每哩植慕膜枕鮪証鱒樹亦僕又抹末
沫迄佞萌磨万慢満漫蔓」



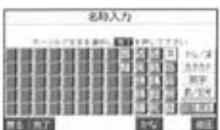
み

「味未魅巳箕岬密蜜湊蓑稔脈妙耗眠眠」



む

「務夢無牟矛霧鷓棕婿娘」



め

「冥名命明盟迷銘鳴姪牝滅免棉綿緬面麵」



も

「摸模茂妄孟毛猛盲綱耗蒙儲木黙目空勿餅尤戾初貰問
悶紋門匆」



や

「也冶夜爺耶野弥矢厄役約薬訳躍靖柳藪鋪」



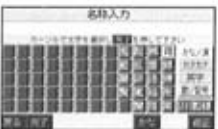
ゆ

「愉愈油癒諭輸唯佑優勇友宥幽悠憂揖有柚湧涌猶猷由
祐裕誘遊邑郵雄融夕」



よ

「予余与譽輿預備幼妖容庸揚搖擁曜楊様洋溶熔用窠羊
耀葉蓉要謡踊遥陽養慾抑欲沃浴翌翼淀」



ら

「羅螺裸来莱頼雷洛絡落酪乱卵嵐欄濫藍蘭覧」



り

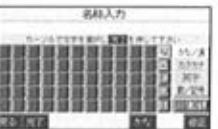
「利吏履李梨理璃痢裏裡里離陸律率立莅掠略劉流溜琉
留硫硫隆竜龍侶慮旅虜了亮僚兩凌寮料梁涼獵療瞭稜
糧良諒遼量陵領力緑倫厘林淋熾」

「琳臨輪隣鱗麟」



る

「瑠壘涙累類」



れ

「令伶例冷勵嶺伶玲礼苓鈴諫零靈麗齡曆歴列劣烈裂廉
恋憐漣煉簾練聯蓮連鍊」



ろ

「呂魯槽炉賂路露勞婁廊弄朗樓榔浪牢狼籠老聾蠟郎
六麓祿肋録論」

わ

「倭和話歪賄脇惑梓鷺互亘鯨詫藁蕨椀湾碗腕」

傲	傲	傲	傲	傲	傲	傲	傲	傲	傲
傲	傲	傲	傲	傲	傲	傲	傲	傲	傲
傲	傲	傲	傲	傲	傲	傲	傲	傲	傲
傲	傲	傲	傲	傲	傲	傲	傲	傲	傲



沽	酒	沐	狂	風	聚	來	殷	興	強
酒	酒	世	粉	無	氣	往	聚	興	強
泛	所	決	狂	氣	往	聚	興	強	強
汎	汎	汎	汎	汎	汎	汎	汎	汎	汎



其	其	其	其	其	其	其	其	其	其
其	其	其	其	其	其	其	其	其	其
其	其	其	其	其	其	其	其	其	其
其	其	其	其	其	其	其	其	其	其



其	其	其	其	其	其	其	其	其	其
其	其	其	其	其	其	其	其	其	其
其	其	其	其	其	其	其	其	其	其
其	其	其	其	其	其	其	其	其	其



其	其	其	其	其	其	其	其	其	其
其	其	其	其	其	其	其	其	其	其
其	其	其	其	其	其	其	其	其	其
其	其	其	其	其	其	其	其	其	其

默	默	默	默	默	默	默	默	默	默
默	默	默	默	默	默	默	默	默	默
默	默	默	默	默	默	默	默	默	默
默	默	默	默	默	默	默	默	默	默



覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺
覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺
覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺
覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺



覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺
覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺
覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺
覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺



覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺
覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺
覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺
覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺



覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺
覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺
覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺
覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺	覺





精	殿	屏	賦	風	得	此	體	兩	壯
針	風	風	風	風	風	風	風	風	風
針	風	風	風	風	風	風	風	風	風
針	風	風	風	風	風	風	風	風	風



風	風	風	風	風	風	風	風	風	風
風	風	風	風	風	風	風	風	風	風
風	風	風	風	風	風	風	風	風	風
風	風	風	風	風	風	風	風	風	風



元	羅	黨	拉	案	諸	計	精	靈	風	風
批	理	橫	探	梁	伯	批	風	風	風	風
批	理	橫	探	梁	伯	批	風	風	風	風
批	理	橫	探	梁	伯	批	風	風	風	風



鋪	羅	縱	編	編	編	編	編	編	編	編
鋪	羅	縱	編	編	編	編	編	編	編	編
鋪	羅	縱	編	編	編	編	編	編	編	編
鋪	羅	縱	編	編	編	編	編	編	編	編



義	重	重	同	同	同	同	同	同	同	同
義	重	重	同	同	同	同	同	同	同	同
義	重	重	同	同	同	同	同	同	同	同
義	重	重	同	同	同	同	同	同	同	同

既	既	既	既	既	既	既	既	既	既
既	既	既	既	既	既	既	既	既	既
既	既	既	既	既	既	既	既	既	既
既	既	既	既	既	既	既	既	既	既



防	萬	現	腿	馬	醫	醫	醫	醫	醫
防	萬	現	腿	馬	醫	醫	醫	醫	醫
防	萬	現	腿	馬	醫	醫	醫	醫	醫
防	萬	現	腿	馬	醫	醫	醫	醫	醫



真	庭	疾	疾	豆	萃	蔞	蔞	芒	象	痛	風
庭	庭	疾	疾	豆	萃	蔞	蔞	芒	象	痛	風
庭	庭	疾	疾	豆	萃	蔞	蔞	芒	象	痛	風
庭	庭	疾	疾	豆	萃	蔞	蔞	芒	象	痛	風

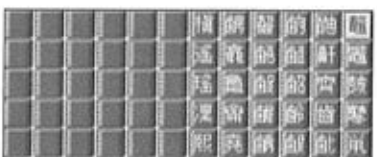


興	興	興	興	興	興	興	興	興	興	興	興
興	興	興	興	興	興	興	興	興	興	興	興
興	興	興	興	興	興	興	興	興	興	興	興
興	興	興	興	興	興	興	興	興	興	興	興



既	既	既	既	既	既	既	既	既	既	既	既
既	既	既	既	既	既	既	既	既	既	既	既
既	既	既	既	既	既	既	既	既	既	既	既
既	既	既	既	既	既	既	既	既	既	既	既





主な仕様

〈GPSアンテナ〉

寸法	: 46 × 46 × 12.5 (mm)
重量	: 130 (g)
供給電源電圧	: 4.0 ~ 5.0 (V)
消費電流	: 12 ~ 25 (mA) 以下
作動温度	: -30 ~ 90 (°C)
保存温度	: -40 ~ 110 (°C)

製品の仕様および外観等の変更により、本書の内容が本機と一致しない場合がありますのでご了承ください。

索引

五十音順

ア

案内を開始、中止	85
一般道路優先ルート	69
インターチェンジを指定	69,73,76, 93,94,96,97
迂回ルート	93,101
オプション機能	190
音声案内について	88

カ

ガイド	143,144,182
ガイド情報	66,143,144,165,168,182
拡大画面	86~88,90,102,103,105
カーソル移動	24,152
カレンダー	15,145,163,164,166
距離優先ルート	69
広域	28,77,84,215,240,242,243

誤差	20,102,105,145, 234,235,240,241
----	------------------------------------

サ

再探索	81,93,98~102,239
市街図	29,40,41,43,204,215
自転車位置マーク	23,142
施設ランドマーク	27,33, 138~141,144,182
自動再探索	80,102
自動スクロール	28
自動補正	230,231
出発地	42,43,52,62,69, 73,80~83,92~97,102
詳細	12,14,28,33,40,63,77,84, 94,114,123,129,138,144, 180~182,214,215,229,240,242,243
自立航法	235,240,241
振動ジャイロセンサー	235, 240,241

推奨ルート 63,69
全ルート図 32,35,62,69~71,73,74,
76,77,79~82,84,85,89,93~96,107
全ルート探索 93,98,102
測位 16,20,23,229,234,
235,237,240,241

タ

他モード案内 89,102,110
地図スケール 23
地図ディスク 12,19,26,89,
178,203,237,245
地図データベース 12
地点検索機能 28,42,63,65,72,80,113,
114,125,129,142,151,165,168
長期規制区間 62,69,81,93,102,107
直線距離表示 24
通過点を設定 42,63,69,71,
72,96,97,242
通過道路 69,77,93,94,96
デモンストレーション 32,82,84
電波ビーコン 171,173
到着予想時刻表示 86
特別メモリ地点 14,26,27,42,43,52,
63,68,93,112,128~133,206,242
時計を表示する 228

ナ

残り距離表示 87
ノースアップ表示 23,30,31,33

ハ

ハイウェイモード画面 31,102,
104~106

パーソナル項目 145,149,
150,154,155
ビルディングインフォメーション
..... 14,40,41,43
光ビーコン 170,171,174,220
左画面 31~33,105
踏切・合流・カーブ 86,102,104
フロントワイド表示 35,39
平均車速 102,105,108
別道路探索 93,100
別ルート 69,99
ヘディングアップ表示 23,30,31,33
ボイスドライブ (音声コントロール) 機能
..... 15,50,54,190,191
方位マーク 23

マ

マップマッチング 102,235
マーク表示 86,104,
105,140
マルチアングルパノラマワイド 14
道のり距離表示 86
メモリ地点 14,26,42,44,53,57,
65,83,92,112~117,119~129,
131~133,143,158,160,206,242
メンテナンス機能 15,26,
145,146,163
メンテナンス項目 145~149
目的地の設定 119,163,169,
192,195,196,198
目的地予約 15,42,163,164,169



ヤ

有料道路優先ルート……………69

ラ

ラストGメモリ……………42,44,52,65,

133,134,163

リアルワイドマップ……………14,23,34

立体ランドマーク……………40,214

料金表示について……………89

ルート案内について……………62,86,238

ルート情報……………82,89,94

ルート探索条件……………62,99

レジャーインフォメーション…15,161

レーンアシスト……………86,87

ワ

ワンタッチルート探索機能……………14

アルファベット/数字

D

DGPS……………20,21,22,240,241

F

FM多重……………15,17,20,22,27,170~172,

175~178,181,220,240,241,243,245

G

GPS……………15,16,20,23,145,163,229,

230,234,235,237,240,241

GPSアンテナ……………17,20,234,262

V

VICS……………15,17,20~22,26,27,

33,105,170~187,190,

215,220~223,227,243,245

数字

2画面表示……………31,32,86,205

2D……………23,31,33,35,87,103

3D……………14,31,33,35~38,87,103,205

3Dランドマーク……………14,40,214

5通りのルート……………69,99

オーディオ・テレビの操作

ラジオ、MD、CD、TV等の操作方法

MEMO

目次

SECTION I | ご使用上の注意 269

この章では、ぜひ守っていただきたいことについて説明しています。

SECTION II | 基本操作 279

この章では、基本的な操作について説明しています。

SECTION III | オーディオの使い方 294

この章では、ラジオ、CD、MDなどの使い方について説明しています。

SECTION IV | テレビの使い方 315

この章では、テレビの使い方について説明しています。

SECTION V | ご参考に 321

この章では、知っておいていただきたいことについて説明しています。



MEMO



ここでは、ぜひ守っていただきたいことについて説明しています。

ご使用になる前に	270
CDについて	272
MDについて	275
テレビについて	276
アンテナのお手入れについて	277
本機のお手入れについて	277



ご使用上の注意

ここでは、ぜひ守っていただきたいことについて説明しています。

ご使用になる前に

ワンポイント

走行中のオーディオ操作は安全運転に支障がないように十分注意して行ってください。

また、車外の音が十分聞こえる音量でお楽しみください。



交通事故の原因となります。

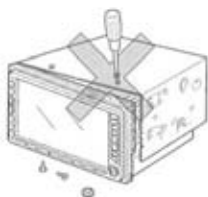
走行中運転者はテレビの操作を極力しないでください。

また、車外の音が十分聞こえる音量でお楽しみください。



交通事故の原因となります。

分解、改造はしないでください。



本機内部は、精密な構造になっていますので、万一不具合が生じた場合にはお買い上げの販売店にご相談ください。

モニター収納時指などを差し込まないように注意してください。



ケガをしたり、故障の原因となります。

湿気に注意してください。



本機内に水が入ると思わぬ故障の原因になります。とくに洗車時には注意してください。

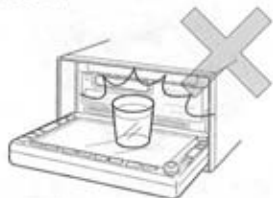
故障したままの使用は禁止！
煙、変な音、変なにおい



こんなときはすぐにオーディオの電源をOFFにしてください。

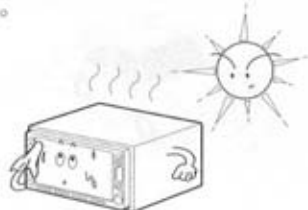
ワポイント

モニターの上にコップや缶など異物を置かないでください。
また、モニターを倒したままにしないでください。



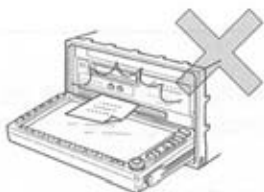
故障の原因となります。

車内温度にご注意！
夏期は車内温度が高くなりますので、車内の温度を下げてからお使いください。



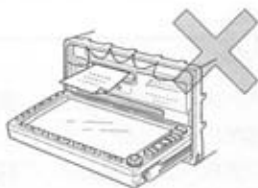
故障の原因となります。

CDまたはDVD差し込み口にはCDおよびDVD以外のものを絶対に入れないでください。



故障の原因となります。

MD差し込み口にはMD以外のものを絶対に入れないでください。



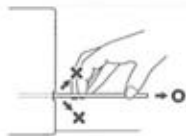
故障の原因となります。

モニターに強い力を加えたり、液晶パネルを押ししたりしないでください。



故障の原因となります。

本機からディスクを取り出すときは水平方向に引き出してください。上側に強く引き出さないでください。また、下側にも強く押しながら引き出さないでください。



ディスクに傷がつき、音とびをするおそれがあります。

ワンポイント

激しい振動をあたえないで！
悪路を走行中、激しく振動した場合、
音とびをすることがあります。



このようなときは、路面のよい道路に
出てからご使用ください。

結露現象について

寒いときや雨降りのときは、車内のガ
ラスが曇るように、デッキ内部にも露
(水滴)が生ずることがあります。



この場合、音がとんだり、再生が停止
したりしますので、しばらくの間、換
気または除湿してからご使用ください。

CDについて

ワンポイント

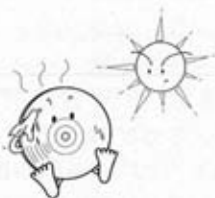
- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。
- 記録面はもちろん、レーベル面にも紙テープを貼らないでください。
故障の原因となります。
- 本機は、右のマークのついたCD以外は使用できません。
CD-R (CD-Recordable)/CD-RW (CD-Rewritable)
には対応していません。
- 悪路走行などで激しく振動した場合、音とびをすることがあります。



ワンポイント

CDの取扱いについて

- CDは直射日光をさげ、必ずケースに入れて保管してください。CDがそり、使用できなくなるおそれがあります。



- 記録面はもちろん、レーベル面にも紙テープを貼らないでください。故障の原因となります。



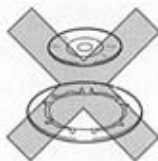
- ひびがはいったCDやそりが大きいCDは、使用しないでください。故障の原因となります。



- 記録面に触れないように持ってください。(虹色に光っている面) CDが汚れ、音とびをすることがあります。



- 本機では8cmCDをアダプターなしで再生することができます。アダプターを付けてディスクを再生すると、誤動作することがありますので使用しないでください。



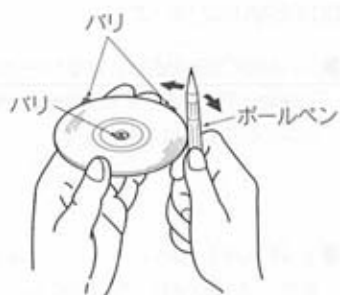
- 汚れたCDを使用するとCDに傷がつき、音とびをするおそれがあります。CDが汚れたときは、市販のコンパクトディスク・クリーナーでCDの内側中心から外側方向へ軽く拭きとってください。



ワンポイント

新しいCDについて

- 新しいCDをご使用になると、CDのセンターホールや外周部に“バリ”があることがあります。“バリ”がついているときは、ボールペンなどで取り除いてからご使用ください。“バリ”がついているCDを使用すると、“バリ”の破片がCDの信号面に付着し、音とびをする場合があります。



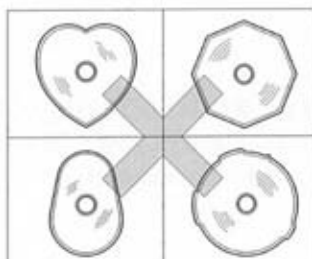
レンタルCDについて

- CDにセロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出したり、剥がした痕があるものはお使いにならないでください。そのままCDプレーヤにかけると、CDが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。



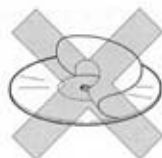
特殊形状CDについて

- ハート型や八角形など特殊形状のCDは、演奏できません。機器の故障の原因となりますので、ご使用にならないでください。

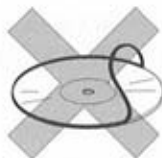


CDアクセサリについて

- 音質向上やCD保護用として市販されているアクセサリ（スタビライザー、保護シールなど）は使用しないでください。CDの厚さや外形寸法が変わるため、故障の原因となる場合があります。



- 音質向上や防振効果を高めるCDの保護用として市販されているアクセサリ（CDリング・プロテクター）は使用しないでください。内部ではずれて再生できなくなったり取り出せなくなるため、故障の原因となる場合があります。



ワンポイント

- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

MDの取扱いについて

- いつもよい音を楽しむため、定期的にカートリッジの表面についたホコリやゴミなどを乾いた布で拭き取ってください。



- ラベルがはがれていたり、ネームテープが貼ってあるMDは使用しないでください。



- 直射日光や湿気の多いところをさけて保管してください。MDがそり、使用できなくなります。



- シャッターを手であけたり、記録面に触れないように持ってください。MDが汚れ、音とびをすることがあります。



- ミニディスクを長時間本機に入れたままにしないでください。また取り出したミニディスクは、ミニディスク専用ケースに入れて保管してください。

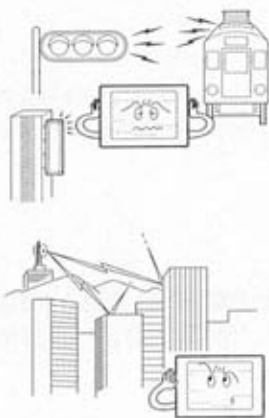


ポイント

- 液晶テレビは斜め方向から見ると画面が白っぽく見えたり、黒っぽく見えたりすることがあります。
- 太陽の光などの外光が表示部にあると画面が見えにくくなります。
- バッテリー交換やヒューズ交換などでバッテリーとの接続が断たれたときは、セットしたチャンネルの記憶は全て消去されます。

車載テレビの受信は受信場所によって、電波の強さがかわったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。この関係の主な例を以下に説明します。

- 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。
- 電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなる場合があります。
- ラジオ放送やアマチュア無線の送信アンテナの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。
- トンネル内にはいると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
- 放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。



アンテナのお手入れについて

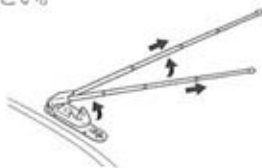
ワンポイント

- アンテナ取り付けねじは時々点検し、ゆるみのある場合は締めなおしてください。
- アンテナ本体及びケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等揮発性のものでふかないでください。
- アンテナエレメントにゴミ等が付着した場合（アンテナのエレメントがスムーズに伸縮しなくなった場合）は、ねり状ワックス等で磨いてください。

アンテナについて

- テレビを見られるときはエレメントは引き伸ばしてください。

- 受信状態が良くなる角度に調整してください。



- トランクドアやバックドアを開けたときに、エレメントが車両（ボディ）に当たらないような角度にしてください。



- エレメントを縮めるには太い部分から順番に収納してください。先端は細いのでていねいに扱ってください。

本機のお手入れについて

ワンポイント

- 汚れをおとすときは、柔らかい布（シリコンクロスなど）をお使いください。

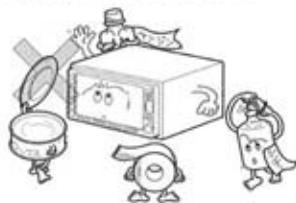
汚れがひどいとき、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布でしあげる。



液晶パネルは傷つきやすいのでご注意ください。

化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

- ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品は使用しないでください。



変質したり、塗装がはげることがあります。

MEMO

ここでは、基本的な操作について説明しています。

●電源の入れ方、主音量の調整	280
電源の入れ方	280
主音量の調整	280
●サウンドの調整	281
音量バランスを調整する	282
小音量時の音にメリハリをつける	282
ポジションセレクト (POS) を設定する	283
イコライザ (EQ) を設定する	283
イコライザを調整し、記憶する	284
イコライザを簡単に調整し、記憶する	285
記憶された調整値を初期値にもどす	285
音場 (DSP) を設定する	286
好みの音場を調整し、記憶する	286
DSP調整値を初めの調整値にもどす	287
サブウーファーを調整する	287
ガイドトーンを解除する	287
●画質の調整	288
明るさ・コントラストを調整する	289
色合い・色の濃さを調整する	289
画面サイズを選択する	290
ライト点灯中に昼画面にする	291
背景画を切り替える	292
画面のみ消す	292

基本操作

ここでは、基本的な操作について説明しています。

エンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できます。


●本機はリモコン対応になっています。別売のマルチリモコンを販売店で
お求めください。操作方法については、リモコンの取扱書をご覧ください。

なお、以下の機能についてはリモコンで操作できません。

- ・CD / MDの収納と取り出し
- ・サウンドの調整 / 画質の調整


電源の入れ方、主音量の調整

電源の入れ方

 を押すか各モードのスイッチを押しま
す。

ラジオ →  を押します。

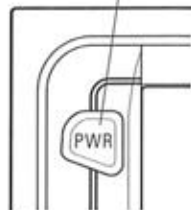
CD →  を押します。

MD →  を押します。

テレビ →  を押します。

電源を切るときは  を押します。


パワースイッチ



主音量の調整

音量スイッチで調整します。

 (上側) : 大きくなる (UP)

 (下側) : 小さくなる (DOWN)

短く押すと1ステップづつ音量が変わります。

長く押していると、手を放すまで音量が変わり
続けます。

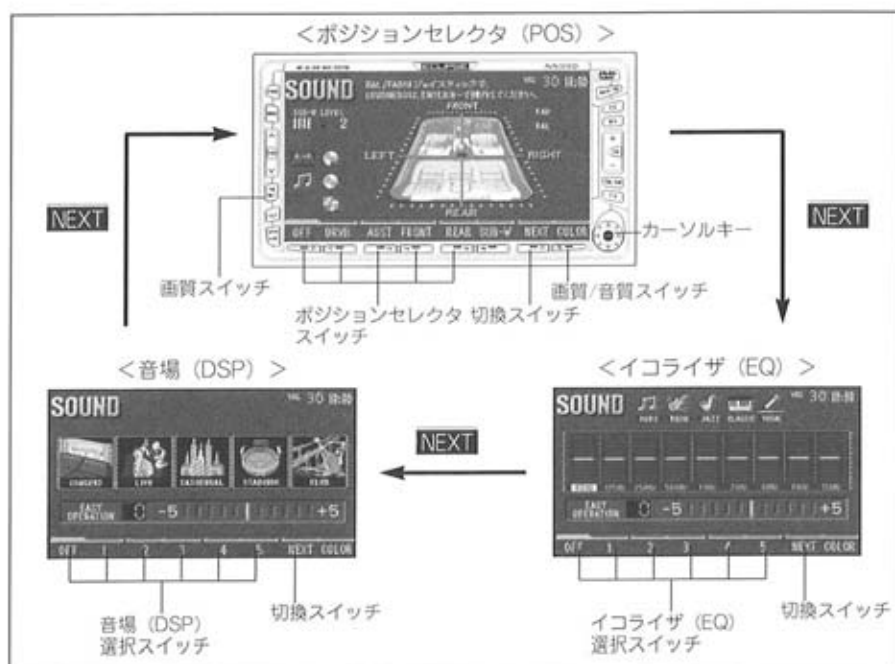
音量スイッチ



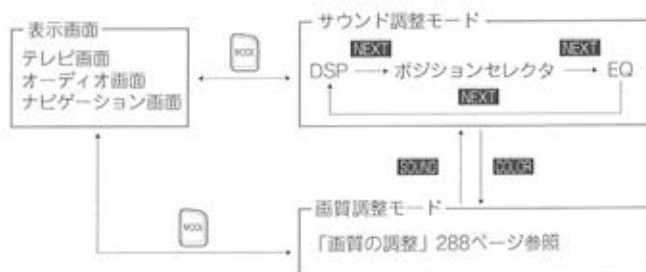
ワンポイント

音量がMAX (MIN) までいきますと、それ以上
のUP (DOWN) はできません。

サウンドの調整



サウンド調整モードでは前後左右音量と音場やさまざまな音質の調整ができます。
 を押してサウンド調整モード画面を呼び出し、各モードを切り替えて調整します。



ワンポイント

を押して表示される画面は、前回に調整を終了した番面が表示されます。
 画質調整モード画面の場合は、 を押してサウンド調整モード画面を呼びだします。
 オーディオ機能停止（オーディオ電源オフ）時は、 が表示されません。

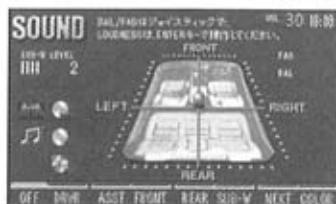
音量バランスを調整する

前後左右のスピーカーの音量バランスを調整することができます。

- ① ポジションセレクト画面を選択します。
- ② カーソルキーを押して、前後左右の音量を調整します。

- ③  を押します。

サウンド調整モードを終了します。



前側




小音量時の音にメリハリをつける

小音量時に聞いているときなどの、低・高音の不足感を補正して、メリハリのある音にすることができます。

- ① ポジションセレクト画面を選択します。
- ② ENTERボタンを押します。

画面右上部にLOUD設定が表示されます。また、解除するときは、もう一度ENTERボタンを押します。

- ③  を押します。

サウンド調整モードを終了します。



ポジションセクタ (POS) を設定する

各スピーカーからの音の到達時間を調整し、自然な音像定位で聞くことができます。

- ① ポジションセクタ画面を選択します。
- ② お好みのポジションを **OFF** ~ **REAR** (F1~F5) から選択し、スイッチを押します。
- ③ **MODE** を押します。
サウンド調整モードを終了します。

ワンポイント

- 音量バランスの調整は各ポジションに対して別々におこなうことができます。
- 調整後の最終状態が各ポジションの設定値として記憶されます。



ポジション表示	音像の定位
OFF	ポジションセクタ OFF
DRVR	運転席
ASST	助手席
FRONT	前席 (2名乗車)
REAR	後席 (前の二人は会話を楽しみ、後ろのひとは音楽を楽しむときなど)

イコライザ (EQ) を設定する

お聞きになる音楽のジャンルやソース (音楽・ニュースなど) によって、5種類のお好みの音質で聞くことができます。

- ① イコライザ調整画面を選択します。
- ② お好みの音質モードを **OFF** ~ **5** (F1~F6) から選択し、スイッチを押します。
- ③ **MODE** を押します。
サウンド調整モードを終了します。




ファンクション表示	音質モードの種類
OFF	OFF
1	POPS
2	ROCK
3	JAZZ
4	CLASSIC
5	VOCAL

イコライザを調整し、記憶する

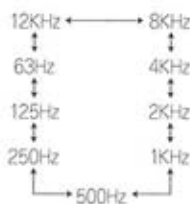
メーカー調整値（初期値）とは別にお好みの音質にイコライザを調整し、記憶することができます。

- ① イコライザ調整画面を選択します。
- ② お好みの音質モードを **1** ~ **5** (F2~F6) から選択し、スイッチを押します。
- ③ カーソルキーの上下左右で、レベル調整と調整周波数を切り替え、音質を調整します。
- ④ 記憶したいプリセットスイッチ **1** ~ **5** (F2~F6) から選択し、スイッチをピッ（BEEP音）と音がするまで押し続けます。

調整値が記憶されます。

- ⑤  を押します。

サウンド調整モードを終了します。



レベル+側



レベル-側

ワンポイント

- イコライザのレベル調整時にカーソルキーを▲または▼方向に押し続けると連続的に変化しますが、センター値になった場合はその時点でセンターロックするので、再度カーソルキーを押してください。
- それぞれのモードは最終設定値（ラストモード）を記憶しています。電源を切り、再び電源を入れると直前のモード設定で各ソースの演奏がされます。

イコライザを簡単に調整し、記憶する

メーカー調整値（初期値）を簡単にイコライザ調整（イーजीオペレーション調整）し、記憶することができます。

- ① イコライザ調整画面を選択します。
- ② お好みの音質モード **1** ~ **5** (F2~F6) から選択し、スイッチを押します。
- ③ ENTER ボタンを押し、イーजीオペレーション調整モードにしてから、カーソルキーの左右で、イコライザのレベルを調整します。調整レベルは+側、-側各3段階です。
- ④ 記憶したいプリセットスイッチ **1** ~ **5** (F2~F6) から選択し、スイッチをピツ（BEEP音）と音がするまで押し続けます。

調整値が記憶されます。

- ⑤ **MODE** を押します。

サウンド調整モードを終了します。



ワンポイント

- 各音質モードをお好みにより周波数別で調整した場合は、イーजीオペレーション調整をすることができません。
(ENTERボタンを押してもモードが切り替わりません。)
- イーजीオペレーション調整を行って記憶した音質モードを呼び出し、周波数別の調整をするとイーजीオペレーション調整モードは自動的に解除されます。
(調整時に記憶されていたレベルは0に戻ります。)

記憶された調整値を初期値にもどす

現在、記憶されている調整値をメーカー調整値（初期値）にもどすことができます。

- ① イコライザ調整画面を選択します。
- ② **OFF** を押し、次にピツ（BEEP音）と音がするまで押し続けます。

調整値が初期値にもどります。

- ③ **MODE** を押します。

サウンド調整モードを終了します。



音場 (DSP) を設定する

再生する音楽に残響音を加え、演奏会場などさまざまな環境 (ルームサイズ) の臨場感を擬似的に再現できます。

- ① DSP調整画面を選択します。
- ② お好みの音場を **OFF** ~ **5** (F1~F6) から選択し、スイッチを押します。
- ③ **BACK** を押します。
サウンド調整モードを終了します。

ワンポイント

DSP調整はポジションセレクタと組み合わせると、より自然なリスニングポジションが得られるので、全身を包む込むような豊かな音場を体感することができます。



DSP表示		音場の種類
OFF	OFF	DSP OFF
1	CONCERT	コンサート会場
2	LIVE	ライブハウス
3	CATHEDRAL	残響音の多い教会
4	STADIUM	野外スタジアム
5	CLUB	ディスコ

お好みの音場を調整し、記憶する

- ① DSP調整画面を選択します。
- ② 調整したいモード **1** ~ **5** (F2~F6) を押します。
- ③ カーソルキーの左右で、レベル調整をします。

調整レベルは十側、一側各5段階です。

OFF を押すと、DSPモードを解除します。

- ④ 記憶したいプリセットスイッチ **1** ~ **5** (F2~F6) を押し、次にビツ (BEEP音) と音がするまで押し続けます。

設定値が記憶されます。

- ⑤ **BACK** を押します。

サウンド調整モードを終了します。



DSP調整値を初めの調整値にもどす

現在、調整している値を、メーカー調整値（初期値）にもどすことができます。

- ① DSP調整画面を選択します。
- ② **OFF** を押し、次にビツ（BEEP音）と音がするまで押し続けます。

調整値が初期値にもどります。

- ③ **MODE** を押しします。

サウンド調整モードを終了します。



サブウーファーを調整する

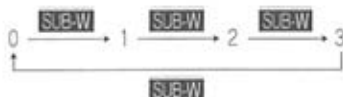
サブウーファーを接続したときにお好みの出力レベルに調整することができます。

- ① ポジションセレクト画面を選択します。
- ② **SUB-W** を押すごとに出力レベルが切り替わります。

音量レベルは4段階の設定ができます。

- ③ **MODE** を押しします。

サウンド調整モードを終了します。



ガイドトーンを解除する

お買い求めになったときは、本機の操作をするとビツ（BEEP音）とガイドトーンが鳴りますが、次の手順でガイドトーンを解除できます。

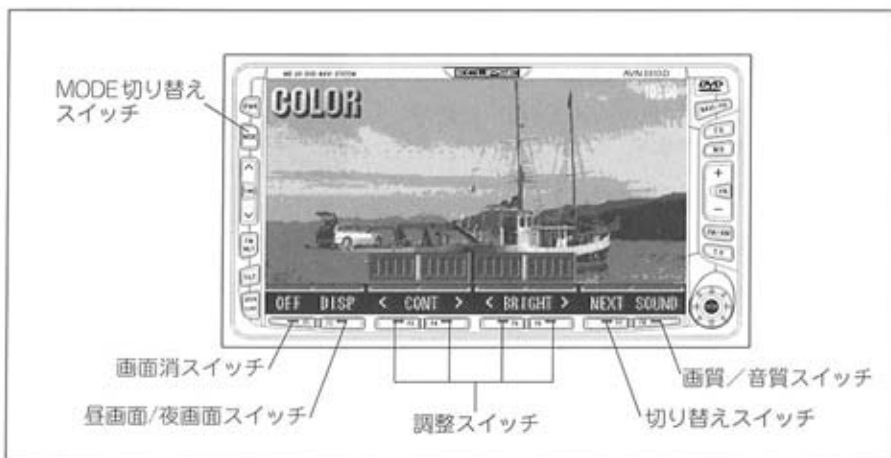
- ① **MODE** を押し、次にビツ（BEEP音）と音がするまで押し続けます。

ガイドトーンが解除されます。

もう一度 **MODE** をビツ（BEEP音）と1回音がするまで押し続けると、ガイドトーンが設定されます。



画質の調整



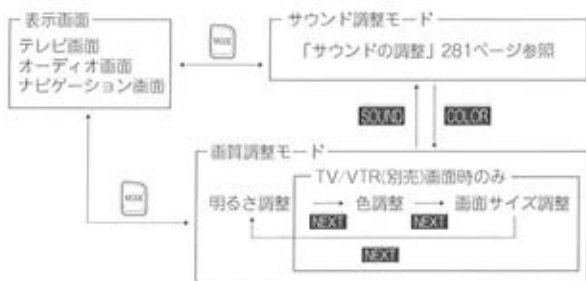
画質調整モードでは、画面のコントラストや明るさ、色などを自分の好みに合わせて調整することができます。

画質調整はオーディオ/テレビ・VTR（別売）それぞれのモードで行い、調整値は独立して記憶します。

調整項目	オーディオ	TV/VTR
コントラスト	○	○
明るさ	○	○
色合い	—	○
色の濃さ	—	○
画面サイズ	—	○
昼画・夜画	○	○

(VTRは別売で取付時のみ)

MODE を押して画質調整モード画面を呼び出し、各モードを切り替えて調整します。



ポイント

MODE を押して表示される画面は、前回に調整を終了した画面が表示されます。サウンド調整モード画面の場合は、**COLOR** を押して画質調整モード画面を呼び出します。画面消操作時は、**COLOR** が表示されません。

明るさ・コントラストを調整する

- ① 明るさ・コントラスト調整画面を選択します。



- ② **< CONT >** のF3またはF4を押してコントラストを調整します。


< CONT > (F3) : 鮮明度が下がる

  (F4) : 鮮明度が上がる

- ③ **< BRIGHT >** のF5またはF6を押して明るさを調整します。

< BRIGHT > (F5) : 画面が暗くなる

  (F6) : 画面が明るくなる

- ④  を押します。

画質調整モードを終了します。



色合い・色の濃さを調整する

(この調整はTVモードおよび別売の車載用ビデオデッキ接続時のみです。)

- ① 色調整画面を選択します。

- ② **< TINT >** のF3またはF4を押して色合いを調整します。


< TINT > (F3) : 色が赤っぽくなる

  (F4) : 色が緑っぽくなる

- ③ **< COLOR >** のF5またはF6を押して色の濃さを調整します。

< COLOR > (F5) : 色が薄くなる

  (F6) : 色が濃くなる

- ④  を押します。

画質調整モードを終了します。



画面サイズを選択する

(この調整はTVモードおよび別売の車載用ビデオデッキ接続時のみです。)

- ① 通常のテレビ番組や映画を見るときなどにお好みの画面サイズの選択ができます。
- ② 画面サイズ調整画面を選択します。
NORM、**WIDE1**、**WIDE2** または **WIDE3** を押します。

表示	表示内容
ノーマル	縦3：横4の割合の画面（普通のテレビ画面の比率のサイズ）で両端が黒く表示されます。
ワイド1	ノーマル時の画面を左右方向のみ均等に拡大（引き伸ばし）して表示します。
ワイド2	ノーマル時の画面を左右方向のみ非均等に拡大して表示します。
ワイド3	左右上下方向に均等に拡大して表示します。

- ③ **MODE** を押します。
画質調整モードを終了します。

ワンポイント

ワイド1画面から **WIDE2** および **WIDE3** を選択しても画面サイズは切り替わりません。

MODE を押して画質調整モードを終了後、ワイド2およびワイド3画面に切り替わります。

● ノーマル



● ワイド1



● ワイド2



● ワイド3



ライト点灯中に昼画面にする

初期状態では、画面を見やすくするためにライト（車幅灯、尾灯）の点灯・消灯に連動して昼画面表示と夜画面表示に切り替わる設定になっています。ライト点灯中でも強制的に昼画面にしたいときは以下の操作をしてください。

- ① 画質調整モード画面を選択します。

明るさ・色・画面サイズいずれの画面でも操作できます。

- ② **DISP** を押します。

画面が明るくなり昼画面になります。

DISP を押すと、もとに戻ります。

- ③ **MODE** を押します。

画質調整モードを終了します。

ワンポイント

- **DISP** はライト点灯（車幅灯、尾灯）時のみ表示されます。
- ライト消灯時は夜画面表示にはできません。
- 強制昼画面表示モードでも画質の調整は可能です。調整値は通常昼画面表示モードとは独立して記憶しています。

- ライト消灯時



- ライト点灯時

—夜画面表示—



—昼画面表示—



背景画を切り替える

- ① 画質調整モードを選択します。
- ② ENTER ボタンを押すごとに背景画が順に切り替わります。
- ③ **MODE** を押します。
画質調整モードを終了します。



● ノーマル



● 海



● 森



画面のみ消す

- ① **MODE** を押します。
- ② **OFF** を押します。

音声はそのまま、画面だけが消えます。
また、もとに戻すときはモードスイッチ
(**TV**、**FM/AM** など) を押すと解除されます。



MEMO



II

ここでは、ラジオ、CD、MDなどの使い方について説明しています。

●ラジオの使い方	296
ラジオの聞き方	296
聞きたい放送局を選局する	296
放送局を記憶させる	297
エリアスイッチについて	298
ラジオを止める	299
●FM多重放送について	300
FM多重放送の番組について	300
FM多重放送を表示させる	301
放送局を切り替える	301
独立情報番組を受信する	302
独立情報番組のページを送る	302
連動情報番組を受信する	303
連動情報番組の文字情報を繰り返し見る	303
文字情報の記録をする	304
文字情報を呼び出す	304
文字情報を消去する	305
文字情報を全消去する	305
●CDプレーヤーの使い方	306
CDの聞き方	306
聞きたい曲を選曲する	306
早送り・早戻しする	307
聞きたい曲を探す	307
同じ曲を繰り返し聴く	307
曲の順番をランダムに聞く	307
CDを止める	307

● CDチェンジャーの使い方	308
CDの聞き方	308
聞きたい曲を選曲する	308
早送り・早戻しする	308
聞きたいCDを選ぶ	308
チェンジャー内の全CDから聞きたい曲やCDを探す	309
聞きたい曲や同じCDを繰り返し聞く	309
曲の順番をランダムに聞く	309
CDを止める	309
● MDプレーヤーの使い方	310
MDの聞き方	310
聞きたい曲を選曲する	310
早送り・早戻しする	311
聞きたい曲を探す	311
同じ曲を繰り返し聞いて聞く	311
曲の順番をランダムに聞く	311
MDを止める	311
● MDチェンジャーの使い方	312
MDの聞き方	312
聞きたい曲を選曲する	312
早送り・早戻しする	312
聞きたいMDを選ぶ	312
チェンジャー内の全MDから聞きたい曲やMDを探す	313
聞きたい曲や同じMDを繰り返し聞く	313
曲の順番をランダムに聞く	313
MDを止める	313





放送局を記憶させる

放送局を記憶させるには2つのモード
マニュアルプリセットモード（手動）
ASM<オートステーションメモリー>モード（自動）
があり、それぞれのモードは独立して
います。

● マニュアルプリセットモード（手動） での記憶

① 記憶させるバンドを選択します。

②  または  で記憶させたい放送局
を選びます。

③ 記憶させたいプリセットスイッチ
（ ~ ）をビツ（BEEP音）
と音がするまで押し続けます。

放送局（周波数）が記憶されます。以後、
プリセットスイッチを押して選局できる
ようになります。

● ASMモード（自動）での記憶



① 記憶させるバンドを選択します。

② **ASM** をビツ（BEEP音）と音がする
まで押し続けます。



ビツ（BEEP音）と音がすると自動的に
選局を始め、ピッピッ（BEEP音）と音が
すると自動選局が終了し記憶します。また、
新しくオートステーションメモリーを
おこなうと、以前にマニュアルプリセット
またはオートステーションメモリーで記憶
していた放送局はすべて消去され新しく
オートステーションメモリーした放送局が
記憶されます。

● ASMモードで記憶させた放送局の 変更

①  または  で記憶させたい放送局
を選びます。

② 記憶させたいプリセットスイッチ
（ ~ ）をビツ（BEEP音）
と音がするまで押し続けます。

● プリセットスイッチでの選局

① 記憶されているプリセットスイッチ
（ ~ ）を押して選局でき
ます。

ワンポイント

- 受信電波の弱い地域ではASMモード
での自動受信ができないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、チュー
ニングスイッチで記憶した放送局と
オートステーションメモリースイッチ
で記憶した放送局は一致しないことが
あります。
- オートステーションメモリースイッチ
を同じ場所で繰り返し操作しても、
受信電波の状態により、記憶される
放送局が異なることがあります。
- 受信感度の良い放送局を周波数の低い
順に各バンド6局まで自動的に記憶
します。
- 受信できた放送局が6局未満のときは、
残りのプリセットスイッチには何も
記憶されず、以前に記憶されている
放送局がプリセットされます。

エリアスイッチについて

① AREA を押します。

各放送局名が表示されます。

AREA を押すごとに放送局エリアが切り替わります。自分のいるエリアを選択してください。

ポイント

- 500W未滿のAM放送局（中継局）および100W未滿のFM放送局（中継局）のデータには対応していないため、放送局名が表示されません。
- 設定されているエリア以外の放送局を受信したときは、放送局名が表示されない場合があります。
- 本機の放送局名データは、平成12年4月1日現在のものです。

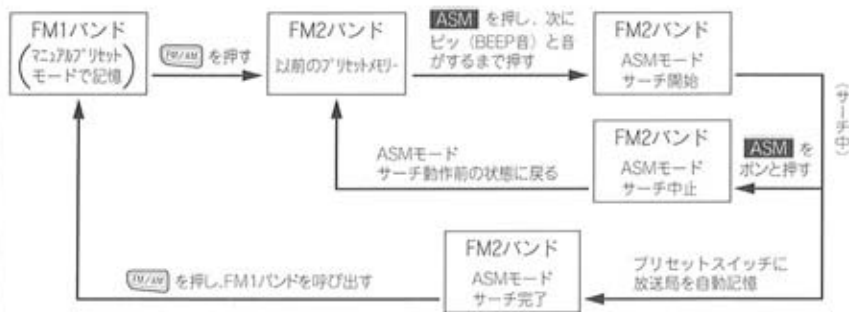
エリア名	対象となる都道府県
北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野
中部	岐阜、愛知、三重、富山、石川、福井、静岡
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国	徳島、香川、愛媛、高知
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

プリセットモード操作


各バンド（FM1、AM1など）でマニュアルプリセットモードや以前のASMモードで記憶させた放送局は、その後、同じバンドでASMモードを動作させると消去されます。

例えば、ふだんお聞きになる放送局をFM1バンドにマニュアルプリセットしている場合、旅先などではFM2バンドでASMモードを使用すればFM1バンドのマニュアルプリセットは消去されません。また、下記のボタン操作でマニュアルプリセットモードの記憶されている放送局が呼び出せます。

ASMモードのサーチ作動中に **ASM** を押すと、プリセットメモリーは動作前の状態に戻ります。しかし、サーチが完了してしまうと以前に記憶されていた放送局は消去されますのでご注意ください。



ラジオを止める

- ①  を押します。

もう一度押すと、電源を切る前の受信放送局（周波数）が再受信されます。



FM多重放送について

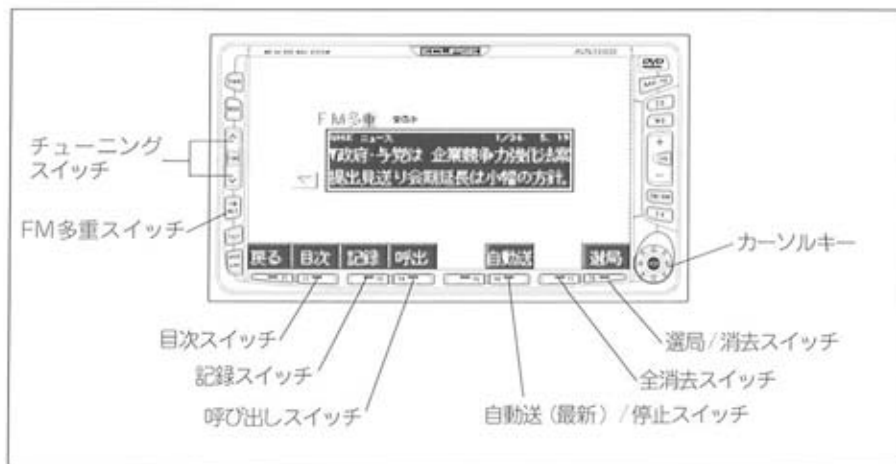
走行中はご使用になれません。安全な場所に停車して操作してください。

ポイント

FM多重放送を受信するには、FM多重放送を発信している放送局の周波数に合わせてください。

次のようなときは、FM多重放送は受信できません。

- オーディオの電源が切れているとき。
- FM多重放送の電波が遮断されたり、受信できないとき。
- FM多重放送を発信している放送局の放送が行われていないとき。
- AM放送局を受信しているとき。



FM多重放送の番組について

FM多重放送は、1つの放送局から同時に複数の番組が放送されています。番組は運動情報番組と独立情報番組に区別され、番組の数や内容は放送局により異なります。

● 独立情報番組

FM音声放送とは関連のないニュースや天気予報など、独立した内容で放送される番組です。

● 運動情報番組

FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名やリクエストの受け付け番号など、放送中の音声放送に合わせた内容で放送される番組です。

FM多重放送を表示させる

- ① **FM
MULTI** を押します。

ラジオのFMモードでFM多重放送を受信しているときは、放送局の連動情報番組または独立情報番組が表示されます。
また、FM多重放送を受信していないときは放送局を選局してください。

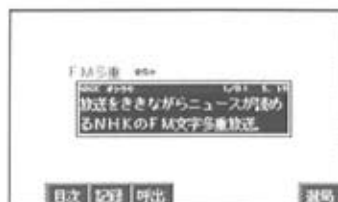
ワンポイント

- AMモードを選択しているときは、FM多重放送は受信できません。
- テープ、CDを選択しているときでも、FMモードでFM多重放送を放送している放送局が選局されている場合は、FM多重放送を各モードの画面に割り込み表示（それまでの画面に重ねて表示する）させることができます。
このとき音声は選択しているモードの音声のままです。
- FM多重放送受信中に他のモードのスイッチを押すと、FM多重放送は中止されます。
- 緊急情報を受信したときは、自動的に緊急情報に切り替わります。

放送局を切り替える

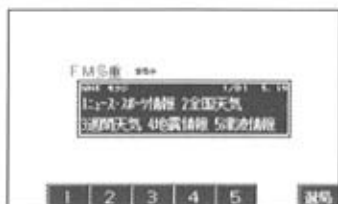
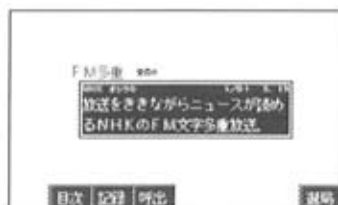
- ① **選局** を押します。

選局 を押すと、周波数が切り替わりFM多重放送を受信することができます。また、FM音声(FMモード)を聞いているときはチューニングスイッチを押しても周波数を切り替えることができます。



独立情報番組を受信する

- ① **目次** を押します。
目次画面が表示されます。
- ② 見たい情報のファンクションスイッチを押します。
情報が表示されます。



独立情報番組のページを送る

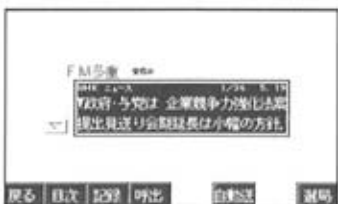
ニュース、天気予報など1回の発信で何ページにもわたる情報が送られてくるときにページを送ることができます。

● 手でページを送る

- ① カーソルキーを上下に動かします。
1ページづつ送ります。

● 自動でページを送る

- ① **自動送** を押します。
自動にページが送られます。**目次** を押すと、自動送りモードを解除するまで自動送りモードは続きます。
- ② 自動送りを停止するには **停止** を押します。
自動送りが解除されます。また、自動送り中にカーソルキーを上下に動かしても解除されません。



ワンポイント

緊急情報を受信しているときは自動送りはできません。

連動情報番組を受信する

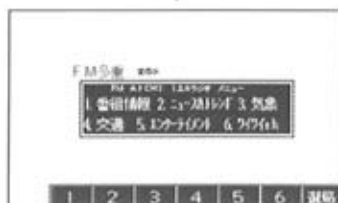
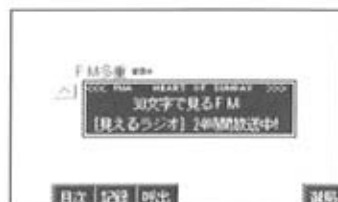
番組連動の最新情報が自動的に表示されます。

- ① 他の情報を選択するときに **目次** を押します。

他の情報を選択することができます。

- ② 目次が表示されたときに見たい情報のファンクションスイッチを押します。

情報が表示されます。



連動情報番組の文字情報を繰り返し見る

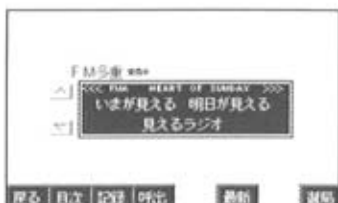
文字情報のページは情報が発信されるたびに自動的に切り替わります。情報を見逃したときや、もう一度見たいときに再度表示することができます。

- ① カーソルキーを上下に動かします。

見たい文字情報をさがします。

カーソルキーを動かすと文字情報は自動切り替えを中断し、**最新** が表示されます。

最新 を押すと、最新の文字情報に戻り、もとの状態（文字情報が発信されるたびに自動的に切り替わる）になります。



文字情報の記録をする

独立情報番組や運動情報番組の文字情報を記録することができます。

- ① 記録したい文字情報を表示させ、**記録**を押します。

記録項目は最大20件です。



ワンポイント

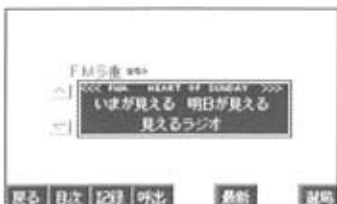
- 記録する内容によっては、20件記憶できない場合があります。
- バッテリー交換やヒューズの交換などで、オーディオとバッテリーの接続が断たれたときには、記憶されていた文字情報はすべて消去されます。

文字情報を呼び出す

記憶した文字情報を呼び出すことができます。

- ① **呼出**を押します。

記録した文字情報を新しいものから表示します。カーソルキーを動かして見たい文字情報をさがしてください。



文字情報を消去する

- ① **呼出** を押します。
文字情報を呼び出し、消去させたい情報にセットします。
- ② **消去** を押します。
- ③ カーソルキーで **はい** を選び、ENTER ボタンを押します。
記録した情報が消去されます。

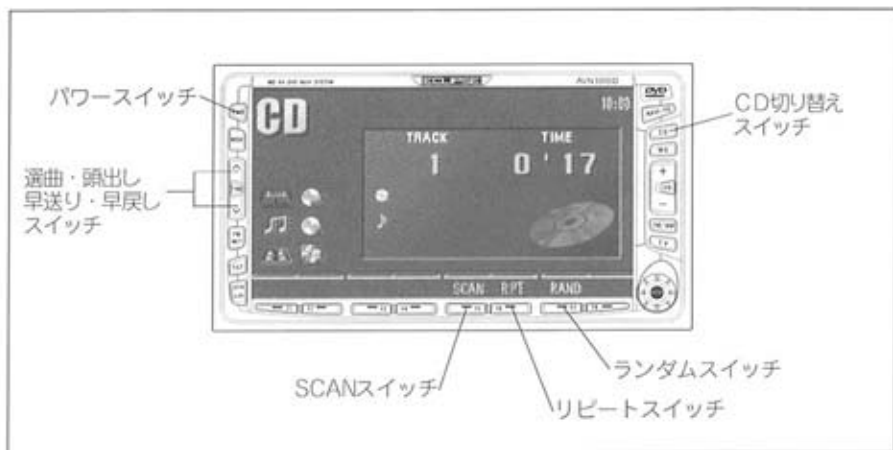


文字情報を全消去する

- ① **呼出** を押します。
文字情報を呼び出します。
- ② **全消去** を押します。
全文字情報がセットされます。
- ③ カーソルキーで **はい** を選び、ENTER ボタンを押します。
記憶した文字情報をすべて消去します。
また **いいえ** を押すとともに戻ります。




CDプレーヤーの使い方



ポイント

CDにタイトルや曲名などが記録されているとき、それらを表示します。
また、表示文字数はアルファベット・記号の半角文字では最大28文字、漢字・カタカナ・ひらがなの全角文字では最大14文字まで表示します。
CD-TEXT表示は収録タイトル数の多いディスクではタイトル表示文字数がかわります。

CDの聞き方



CD差し込み口にCDを差し込むと自動的に電源が入り、再生を始めます。
また、CDが差し込まれているときに  を押すと再生を始めます。

聞きたい曲を選曲する

聞きたい曲の頭出しができます。

- ①  または  を押します。

 (上側) : 次曲を選ぶとき
 (下側) : 前曲を選ぶとき

聞きたい曲がいま聞いている曲より後ろにあるときは  を押し、前にあるときは  を押します。また、表示部にいま選ばれている曲番が表示されます。

早送り・早戻しする

いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

- ①  または  を押し、次にビツ(BEEP音)と音がするまで押し続けます。



(上側) : 曲を進めるとき

(下側) : 曲を戻すとき

ビツ(BEEP音)と音がすると早送り(早戻し)モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り(早戻し)します。

聞きたい曲を探す

- ① **SCAN** を押します。

全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度 **SCAN** を押すとその曲で再生を続けます。

同じ曲を繰り返して聞く

- ① **RPT** を押します。

一度 **RPT** を押すと、解除するまで繰り返します。もう一度 **RPT** を押すと解除されます。

曲の順番をランダムに聞く

- ① **RAND** を押します。

一度 **RAND** を押すと、解除するまでランダム再生します。

もう一度 **RAND** を押すと解除されます。

ワンポイント

ランダム選曲は曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めているので、同じ曲が何度も再生されることがあります。

CDを止める

- ①  を押します。

もう一度押すと再生が再開されます。

CDチェンジャーの使い方

別売のCDチェンジャーを取付けられているとき



CDの聞き方

CD を押すごとにCDモード、CDチェンジャーモードに切り替わります。この場合は、CDチェンジャーモードにしてください。

<CDチェンジャーを1機接続の場合>



<CDチェンジャーを2機接続の場合>



聞きたい曲を選曲する

「CDプレーヤーの使い方」

(306ページ) を参照してください。

早送り・早戻しをする

「CDプレーヤーの使い方」

(307ページ) を参照してください。

聞きたいCDを選ぶ

チェンジャーの中から聞きたいCDを選ぶことができます。

- ① **DSCA** または **VDSC** を押します。

DSCA : 次のCDを選ぶとき

VDSC : 前のCDを選ぶとき

希望のCDがいま聞いているCDより後ろにあるときは **DSCA** を押し、前にあるときは **VDSC** を押します。また、表示部にいま選ばれているCDが表示されます。

チェンジャー内の全CDから聞きたい曲やCDを探す

- 聞きたい曲を探す

- ① **SCAN** を押します。

いま聞いているCDの全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度 **SCAN** を押すとその曲で再生を続けます。

- 聞きたいCDを探す

- ① **SCAN** を押し、次にビツ（BEEP音）と音がするまで押し続けます。

SCAN から **D.SCAN** 表示に切り替わり、CDチェンジャー内全CDの1曲目の始めの部分で10秒間だけ順に再生します。希望するCDになったら、もう一度 **D.SCAN** を押すとそのまま再生を続けます。

聞きたい曲や同じCDを繰り返し聞く

- いま聞いている曲を繰り返し再生する

- ① **RPT** を押します。

もう一度 **RPT** を押すと解除されます。

- いま聞いているCDを繰り返し再生する

- ① **RPT** をビツ（BEEP音）と音がするまで押し続けます。

RPT から **DRPT** 表示に切り替わります。一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度 **DRPT** を押すと解除されます。

曲の順番をランダムに聞く

- いま聞いているCDの中からランダムに聞く

- ① **RAND** を押します。

もう一度 **RAND** を押すと解除されます。

- チェンジャー内全CDの中からランダムに聞く

- ① **RAND** をビツ（BEEP音）と音がするまで押し続けます。

RPT から **DRAND** 表示に切り替わります。一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度 **DRAND** を押すと解除されます。

ワンポイント

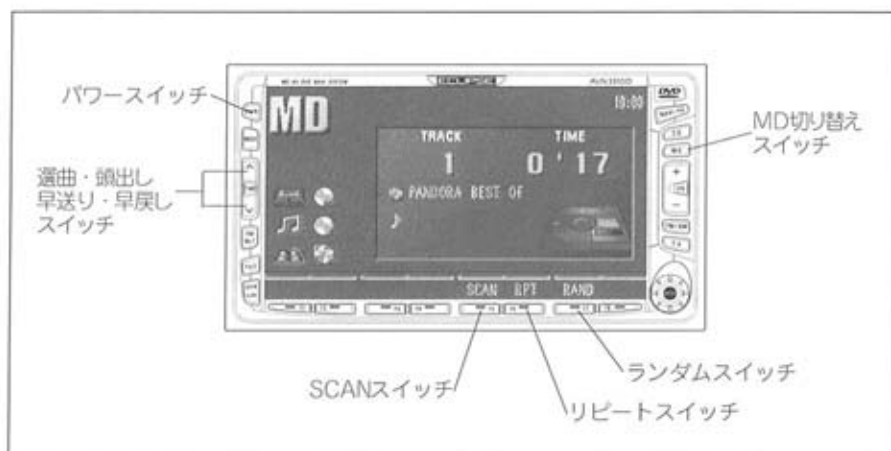
ランダム選曲は曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めていきます。このため、同じ曲が何度も再生されることがあります。

CDを止める

- ① **PAUSE** を押します。

もう一度押すと再生が再開されます。

MDプレーヤーの使い方



ポイント

MDにタイトルや曲名などが記録されているとき、それらを表示します。また、表示文字数はアルファベット・カタカナ・記号の半角文字では最大28文字、漢字・ひらがなの全角文字では最大14文字まで表示します。

MDの聞き方

MD差し込み口にMDを差し込むと自動的に電源が入り、再生を始めます。また、MDが差し込まれているときに **MD** を押すと再生を始めます。

聞きたい曲を選曲する

聞きたい曲の頭出しができます。

- ① **MD** または **MD** を押します。

MD (上側) : 次曲を選ぶとき

MD (下側) : 前曲を選ぶとき

聞きたい曲がいま聞いている曲より後ろにあるときは **MD** を押し、前にあるときは **MD** を押します。また、表示部にいま選ばれている曲番が表示されます。

早送り・早戻しする

いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

- ①  または  を押し、次にピッ(BEEP音)と音がするまで押し続けます。



(上側) : 曲を進めるとき



(下側) : 曲を戻すとき

ピッ(BEEP音)と音がすると早送り(早戻し)モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り(早戻し)します。

聞きたい曲を探す

- ① **SCAN** を押します。

全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度 **SCAN** を押すとその曲で再生を続けます。

同じ曲を繰り返して聞く

- ① **RPT** を押します。

一度 **RPT** を押すと、解除するまで繰り返します。もう一度 **RPT** を押すと解除されます。

曲の順番をランダムに聞く

- ① **RAND** を押します。

一度 **RAND** を押すと、解除するまでランダム再生します。

もう一度 **RAND** を押すと解除されます。

ワンポイント

ランダム選曲は曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めているので、同じ曲が何度も再生されることがあります。

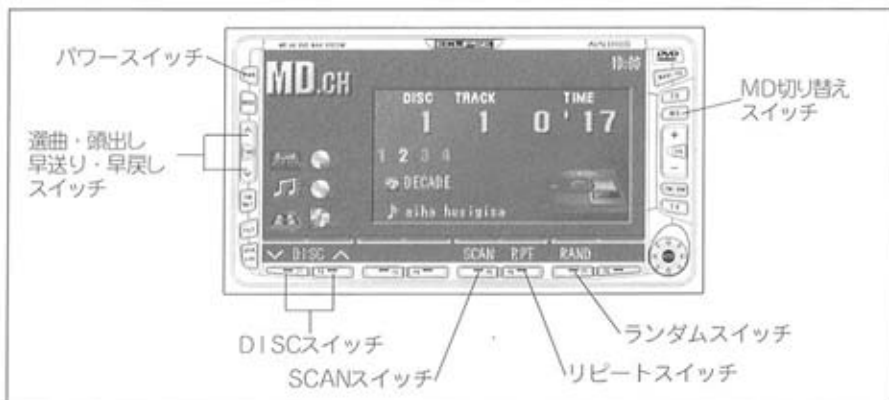
MDを止める

- ①  を押します。

もう一度押すと再生が再開されます。

MDチェンジャーの使い方

別売のMDチェンジャーを取り付けられているときにご使用になれます。



ポイント

MDにタイトルや曲名などが記録されているとき、それらを表示します。また、表示文字数はアルファベット・カタカナ・記号の半角文字では最大28文字、ひらがなの全角文字では最大14文字まで表示します。

MDの聞き方

MD を押すことにMDモード、MDチェンジャーモードに切り替わります。この場合は、MDチェンジャーモードにしてください。

MD → MDチェンジャー

聞きたい曲を選曲する

「MDプレーヤーの使い方」

(310ページ) を参照してください。

早送り・早戻しする

「MDプレーヤーの使い方」

(311ページ) を参照してください。

聞きたいMDを選ぶ

チェンジャーの中から聞きたいMDを選ぶことができます。

- ① **DSCA** または **VDSC** を押します。

DSCA : 次のMDを選ぶとき

VDSC : 前のMDを選ぶとき

希望のMDがいま聞いているMDより後ろにあるときは **DSCA** を押し、前にあるときは **VDSC** を押します。また、表示部にいま選ばれているMDが表示されます。

チェンジャー内の全MDから聞きたい曲やMDを探す

● 聞きたい曲を探す

① **SCAN** を押します。

いま聞いているMDの全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度 **SCAN** を押すとその曲で再生を続けます。

● 聞きたいMDを探す

① **SCAN** をピッ (BEEP音) と音がするまで押し続けます。

SCAN から **D.SCAN** 表示に切り替わりMDチェンジャー内全MDの1曲目の始めの部分を10秒間だけ順に再生し希望するMDを探すことができます。希望するMDになったら、もう一度 **D.SCAN** を押すとそのまま再生を続けます。

聞きたい曲や同じMDを繰り返し聞く

● いま聞いている曲を繰り返し再生する

① **RPT** を押します。

もう一度 **RPT** を押すと解除されます。

● いま聞いているMDを繰り返し再生する

① **RPT** をピッ (BEEP音) と音がするまで押し続けます。

RPT から **DRPT** 表示に切り替わります。一度設定すると解除するまで繰り返しします。もう一度 **DRPT** を押すと解除されます。

曲の順番をランダムに聞く

● いま聞いているMDの中からランダムに聞く

① **RAND** を押します。

もう一度 **RAND** を押すと解除されます。

● チェンジャー内全MDの中からランダムに聞く

① **RAND** をピッ (BEEP音) と音がするまで押し続けます。

RAND から **DRAND** 表示に切り替わります。一度設定すると解除するまで繰り返しします。もう一度 **DRAND** を押すと解除されます。

ワンポイント

ランダム選曲は曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めていきます。このため、同じ曲が何度も再生されることがあります。

MDを止める

① **PAUSE** を押します。

もう一度押すと再生が再開されます。

MEMO

ここでは、テレビの使い方について説明しています。

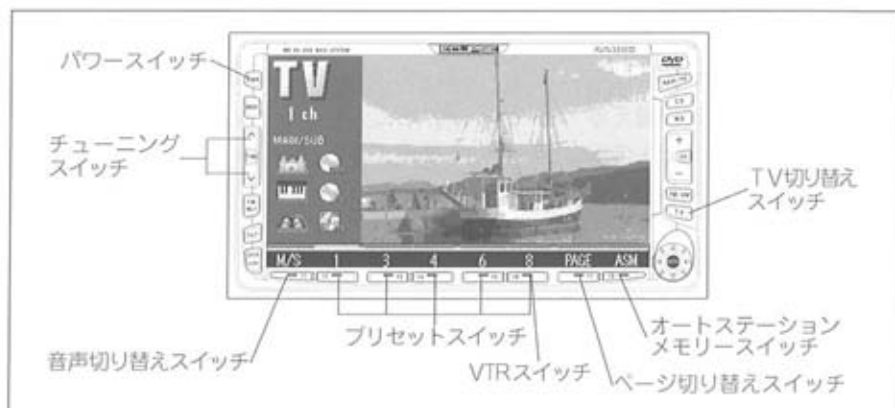
● テレビをご覧になる前に	316
テレビを見る	316
モードを切り替える	316
見たいチャンネルを選局する	317
放送局を記憶させる	318
音声多重放送を切り替える	319
車載用のビデオデッキのモニターとして使用する	320
テレビモードを終わる	320

テレビの使い方

ここでは、テレビの使い方について説明しています。

テレビをご覧になる前に

エンジンスイッチがONまたはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみテレビをご覧になることができます。(走行中はテレビ画面を選択していても音声だけしか聞こえません。)



ポイント

テレビモードに切り替えたときは、プリセットスイッチ等の情報は約6秒ほど表示されて消えます。◀▶のどれかを押すと再度表示されます。

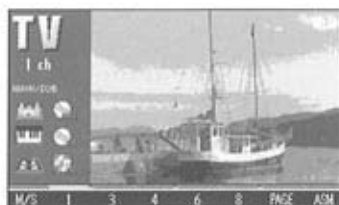
テレビを見る

- ① **TV** を押します。

テレビ放送を受信します。

モードを切り替える

- ① テレビのプリセットスイッチ表示には2つのモードがあり、**PAGE** を押すと **12** ~ **14** のプリセットスイッチで選局できる放送局が変わります。(TV1、TV2の合計で9局を記憶できます。)





ポイント

モードを切り替えても受信中のチャンネルは変わりません。

見たいチャンネルを選局する

● 通常選局



- ①  または  を押します。
押すごとに1ステップずつチャンネルがUP/DOWNします。



(上) : チャンネルUP (大きくなる)

(下) : チャンネルDOWN (小さくなる)

● 自動選局



- ①  または  を押し、次にビツ (B E E P音) と音がするまで押し続けます。

現在、画面に表示されているチャンネルに一番近い放送局を、自動的に選局して受信したところで止まります。途中で止めたいときはもう一度押すと解除されます。

ワンポイント

- 受信電波の弱い地域では自動選局ができないことがあります。
- プリセットスイッチ表示は2つのモードがあり2つのモードの合計で9局選局ができます。
- 放送局の記憶方法は「放送局を記憶させる」318ページを参照して下さい。





● プリセットスイッチ選局

- ① 記憶されているプリセットスイッチ ( ~ ) を押して選局できます。

放送局を記憶させる

放送局を記憶させるには2つのモード
マニュアルプリセットモード（手動）
ASM<オートステーションメモリー>モード（自動）
があり、それぞれのモードは独立して
います。

- マニュアルプリセットモード（手動）での記憶

- ①  または  で記憶させたい放送局を選びます。
- ② 記憶させたいプリセットスイッチ（ ~ ）をピッ（BEEP音）と音がするまで押し続けます。





放送局（周波数）が記憶されます。以後、
プリセットスイッチを押して選局できる
ようになります。

- ASMモード（自動）での記憶



- ① **ASM** をピッ（BEEP音）と音がするまで押し続けます。

ピッ（BEEP音）と音がすると自動的に
選局を始め、ピッピッ（BEEP音）と音が
すると自動選局が終了し記憶します。また、
新しくオートステーションメモリーを
おこなうと、以前にオートステーション
メモリーで記憶していた放送局はすべて
消去され新しくオートステーション
メモリーした放送局が記憶されます。

- ASMモードで記憶させた放送局を
変更する

- ①  または  で記憶させたい放送局を選びます。
- ② 記憶させたいプリセットスイッチ（ ~ ）をピッ（BEEP音）と音がするまで押し続けます。

- プリセットスイッチでの選局

- ① 記憶されているプリセットスイッチ（ ~ ）を押して選局できます。

ポイント

- 受信電波の弱い地域ではASMモードでの自動受信ができないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、チューニングスイッチで記憶した放送局とオートステーションメモリースイッチで記憶した放送局は一致しないことがあります。
- オートステーションメモリースイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶される放送局が異なることがあります。
- 受信感度の良い放送局を周波数の低い順に9局まで自動的に記憶します。
- 受信できた放送局が9局未満のとき、残りのプリセットスイッチには以前に記憶されている放送局がプリセットされます。

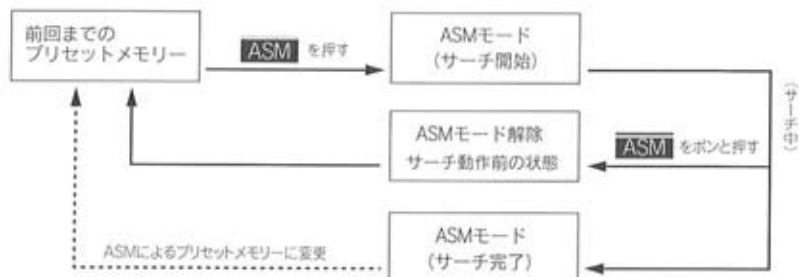
プリセットモード操作

マニュアルプリセットモードや以前のASMモードで記憶させた放送局は、新たにASMモードを動作させると消去されます。

例えば、ふだんお聞きになる放送局をマニュアルプリセットしている場合、旅先などでASMモードを使用するとマニュアルプリセットは消去されますのでご注意ください。

ASMモードのサーチ作動中に **ASM** を押すと、プリセットメモリーは動作前の状態に戻ります。しかし、サーチが完了してしまうと以前に記憶されていた放送局は消去されますのでご注意ください。

<前回までのプリセットメモリーからASMをスタートした場合>



音声多重放送を切り替える

音声多重放送を受信しているときは、主音声や副音声を切り替えて聞くことができます。

- ① **M/S** が表示されていることを確認します。

M/S が表示されていないときは、**PAGE** を押します。

- ② **M/S** を押すごとに、下図の順に切り替わります。

主音声 → 副音声 → 主・副音声
 MAIN SUB MAIN・SUB



ポイント

2ヶ国語放送を受信したときは、**2** が表示されます。
 このときも主音声や副音声を切り替えて聞くことができます。

車載用のビデオデッキのモニターとして使用する

別売のVTRアダプタを取り付けるとビデオ機器との接続でビデオモニターとして使用できます。

- ① **VTR** が表示していることを確認します。

VTR が表示されていないときは、**PAGE** を押します。

- ② **VTR** を押します。

ビデオ画面になります。

- ③ ビデオ機器を操作します。

TV を押すと、テレビ画面に戻ります。

ワンポイント

VTR 表示は別売のVTRアダプタを取り付けている場合のみ表示されます。

テレビモードを終わる

- ① **TV** を押します。

もう一度押すと電源を切る前の受信放送局（チャンネル）が再受信されます。

ここでは、知っておいていただきたいことについて説明しています。

-
- 故障とお考えになる前に322
 - こんなメッセージが表示されたら327
 - アフターサービスについて328
 - 商品に関するお問い合わせ先329
 - 仕様330

ご参考に

ここでは、知っておいていただきたいことについて説明しています。

故障とお考えになる前に

本機の調子が悪いときは、修理を依頼する前に、次の項目を参考にチェックしてください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

次の表に従って調べていただき、なおらない時には必ず電源を切ってから、後の処置をしてください。

	症 状	原 因	処 置	参照 ページ
共 通	音が出ない。 音が小さい。	音量が下がっていませんか。	音量を上げてください。	280
		フェダーやバランスが片寄った設定になっていませんか。	フェダー、バランスを適正な位置に調整してください。	282
		その他、音声信号配線の断線、スピーカの故障などが考えられます。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
	電源が入らない。	一度にたくさんの電装品を取付されて電力不足になっていませんか。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
		その他、お車のバッテリーの消耗、電源、通信配線の断線、などが考えられます。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
	メモリした周波数や調整値が消えてしまう。	お車の定期点検などでバッテリーを外されたことはありませんか。	もう一度メモリし直してください。	285、 286、 297、 318
		一度にたくさんの電装品を取り付けて電力不足になっていませんか。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
		その他、お車のバッテリーの消耗、電源、通信配線の断線、などが考えられます。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
	ガイドトーンが出ない。	ガイドトーンの設定が切られていませんか。	ガイドトーンの設定をし直してください。	287

	症 状	原 因	処 置	参照 ページ
T V	放送を受信できない。 雑音が入る。	アンテナが収納状態ではありませんか。	アンテナを伸ばしてください。	277
		チャンネルは正しくセットされていますか。	チャンネルを正しくセットし直してください。	317
		旅行などで、放送サービスエリアを外れていませんか。	旅行先の地域の放送チャンネルにセットし直してください。(放送サービスの無い地域も有りますのでご注意ください。)	317, 318, 319
		その他、アンテナの劣化やアンテナ配線の断線などが考えられます。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
		ヘアドライヤーや空気清浄ファンなどの雑音です。(機器の使用を停止すれば解消されます。)	常に発生する場合は、ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
	画像に縞模様が入る。 画像が白黒になる。	コンピュータを搭載した機器や携帯電話などを使用されていませんか。(機器の使用を停止すれば解消されます。)	常に発生する場合は、ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
		ラジオ放送や無線の送信アンテナが近くにありませんか。(その場所を離れると解消されます。)	常に発生する場合は、ご購入の販売店にて点検を行ってください。	276
	画像が二重になる。 色がにじむ。	市街地のビルの谷間や山間部を走行している場合など、電波障害が考えられます。(その場所を離れると解消されます。)	常に発生する場合は、ご購入の販売店にて点検を行ってください。	276
	画像にはん点が出る。	バイク、自動車、高圧線、電車などからの妨害電波の影響ではありませんか。(その場所を離れると解消されます。)	常に発生する場合は、ご購入の販売店にて点検を行ってください。	276
	画面に小さく光る点がある。または、小さく欠ける点がある。	液晶パネルの画素欠けです。	液晶パネルには99.99%の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや異常点灯する場合があります。これは液晶の性質で故障ではありません。	—

	症 状	原 因	処 置	参照 ページ
T V	画面が暗い。	明るさ (BRIGHT)、コントラスト (CONT) などの設定は適正ですか。	明るさ (BRIGHT)、コントラスト (CONT) を適正な位置に調整してください。	289
		冬季、早朝などで、車内の温度が低くありませんか。(低温下では、液晶画面が暗くなることがあります。これは液晶の性質で、故障ではありません。)	エアコンなどで車内温度が適温になれば解消されます。	—
		一度にたくさんの電装品を取り付けて電力不足になっていませんか。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
		その他、液晶バックライト (蛍光管) の寿命、お車のバッテリーの消耗などが考えられます。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
	映像が出ない。	走行中ではありませんか。(停車してパーキングブレーキを引いてみてください。)	走行中は、安全の為TV画像は映りません。音声のみお楽しみ頂けます。停車してパーキングブレーキを引いても映像が出ない場合はご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
		その他、液晶バックライト (蛍光管) の寿命、お車のバッテリーの消耗などが考えられます。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—

	症 状	原 因	処 置	参照 ページ
チューナー	放送を受信できない。 雑音が入る。	アンテナが収納状態ではありませんか。	アンテナを伸ばしてください。	—
		周波数は正しくセットされていますか。	周波数を正しくセットし直してください。	296
		旅行などで、放送サービスエリアを外れていませんか。	旅行先の地域の放送周波数にセットし直してください。(放送サービスの無い地域もありますのでご注意ください。)	296, 297, 298
		コンピュータを搭載した機器や携帯電話などを使用されていませんか。(高周波を使用する機器は電波障害を引き起こす可能性があります。)	機器のご使用はできる限り避けてください。	—
		その他、アンテナの劣化やアンテナ配線の断線などが考えられます。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
C D	ディスクが入らない。 ディスクを入れてもすぐ出てくる。または、ディスクが挿出できない。ディスクチェンジができない。	ディスクにラベルやシールなどを貼り付けていませんか。	ディスクにはラベルやシールなどを貼り付けしないでください。	273
		ディスクにバリや変形、破損箇所はありませんか。	他のディスクに入れ替えてみてください。バリのあるディスクはバリを取り去ってご使用ください。変形や破損したディスクは、ご使用にならないでください。	273, 274
	音が飛ぶ。 音が途切れる。 音質が悪い。	ディスクにキズや汚れはありませんか。	他のディスクに入れ替えてみてください。キズのあるディスクは、ご使用にならないでください。	—
		取付角度は適正ですか。取付にガタはありませんか。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
悪路を走行されていませんか。		悪路走行での使用は、できる限り避けてください。	272	
	その他、ディスクに記録されている音楽ソースの音質やトラブルなどが考えられます。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—	

	症 状	原 因	処 置	参照 ページ
M D	ディスクが入らない。 ディスクを入れても すぐ出てくる。	本機に収納できるディスクは 1枚です。既にこの状態にな っていませんか。	ディスクを排出してくださ い。	—
		ディスクカートリッジの向き に誤りはありませんか。	正しい向きにセットし直して ください。	5
		ディスクカートリッジのラベル がはがれかかっていますか。	ディスクのラベルを整えてく ださい。	275
		ディスクカートリッジに変形 や破損箇所はありませんか。	他のディスクに入れ替えてみ てください。変形や破損した ディスクは、ご使用にならない でください。	—
		無録音のディスクを使用して いませんか。	録音済みのディスクをご使用 ください。	—
	ディスクが排出でき ない。ディスクチェ ンジができない。	ディスクカートリッジに変形 や破損箇所はありませんか。	他のディスクに入れ替えてみ てください。変形や破損した ディスクは、ご使用にならない でください。	—
		ディスクカートリッジのラベル がはがれかかっていますか。	ディスクのラベルを整えてく ださい。	275
	音が飛ぶ。 音が途切れる。 音質が悪い。	ディスクにキズや汚れはあり ませんか。	他のディスクに入れ替えてみ てください。キズのあるディ スクは、ご使用にならないで ください。	—
		取付角度は適正ですか。取付 にガタはありませんか。	ご購入の販売店にて点検を行 ってください。	—
		悪路を走行されていません か。	悪路走行での使用は、できる 限り避けてください。	272
		その他、録音に使用された機 器の調子が悪い、録音ソース (CD・テープなど)の音質や トラブルなどが考えられま す。	ご購入の販売店にて点検を行 ってください。	—

以上の処置を行ってもなおらない場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。

こんなメッセージが表示されたら

ご使用中に、下記のようなメッセージが表示された場合、内容を参考にもう一度確認してください。

表 示	内 容
CD検索中です	チェンジャーにマガジンをセットしたとき、チェンジャーがディスクの有無を検索しています。検索が終わるまで、そのまま、しばらくお待ちください。
CDのふたが開いています	チェンジャーの扉が開いています。チェンジャーの扉を閉めてください。
音楽CDをお確かめください	ディスクに異常があるときに、または、裏返しになっているとき表示されます。ディスクが汚れているときはクリーニングしてください。裏返しのときは正しく入れてください。
音楽CD (MD) が入っていません	プレーヤーまたはチェンジャーにディスクが入ってないとき、音楽ディスクを入れてください。
※1 異常検知でCD (MD) 停止中です	なんらかの原因でCDプレーヤーまたはCD (MD) チェンジャーが動かないとき表示されます。イジェクト操作を行ってください。
※2 高温検知でCD (MD) 停止中です	CDプレーヤーまたはCD (MD) チェンジャーの温度が高くなり、動かないとき表示されます。温度が下がるまで、しばらくそのままお待ちください。
CDマガジンが入っていません	チェンジャーにマガジンが入っていないとき表示されます。マガジンを入れてください。
走行中は音声をお楽しみください	走行中にテレビを見ようとしたときに表示されます。車を安全な場所に停車させてパーキングブレーキをかけてからお楽しみください。
FM多重放送を受信できませんでした	一般文字情報を受信していないとき表示されます。選局しなおしてください。
FM多重の緊急情報を受信しました	一般文字情報の緊急情報を受信したとき表示されます。

※1 イジェクト操作をしても動作しないときは、販売店にご相談ください。

※2 この状態のときは、しばらくお待ちください。デッキ内部の温度が常温に復帰しますと、表示が消えてCD (MD) の再生を再開します。長時間経過しても表示が消えないときは販売店にご相談ください。

アフターサービスについて

- 1.この商品には保証書を添付しております。
保証書は販売店でお受け取りの際、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 2.保証期間は、お買い上げ日から1年間です。
- 3.調子が悪いとすぐ故障と考えがちですが、修理に出す前に本書の「故障とお考えになる前に」を、もう一度よくご覧のうえ調べてください。簡単な調整やお手入れで直ることがあります。それでも具合が悪いときは、次により修理をお申しつけください。
 - ◆修理の受け付けは、お求めの販売店が行います。
 - ◆保証期間中は、商品に保証書を添えてお求めの販売店にお持ち込みください。保証書に記載しております保証規定にもとづいて、無料で修理いたします。
※修理、点検に要する商品の脱着費用は、保証期間内においても基本的に有償となります。
 - ◆保証期間が過ぎているときは、お客様のご希望によりまして、有料で修理をお引き受けいたしますのでお求めの販売店にお持ち込みください。
- 4.出張による修理、点検は行っておりません。
- 5.この商品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後最低6年間保有しております。

アフターサービスについて

商品に関するお問い合わせ先

(商品のアフターサービスに関するお問い合わせはお求めの販売店または下記「お客様相談窓口」へ)

※修理のご依頼は、お求めの販売店へお願いいたします。

【お客様相談窓口】

富士通テン（株）本社	0120-022210
北海道全域	(011) 821-2221
東北、関東、甲信越地区	(03) 3366-3833
中部、北陸地区	(052) 581-8726
近畿、中国、四国地区	(078) 682-2245
九州全域、沖縄	(092) 511-3252

受付時間：午前10：00～12：00 午後1：00～5：00

(土・日・祝などを除く)

<商品のご購入、組み合わせ等に関するお問い合わせについては、お求めの販売店または最寄りの下記販売会社へ>

富士通テン北海道（株）	〒003-0809 札幌市白石区菊水9条2丁目1番地	(011)821-2221	北海道全域
富士通テン東日本（株）	〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目14番24号 (西新宿KFビル)	(03)5330-6244	東京、神奈川、千葉、甲信越地区
北関東支店	〒329-0201 栃木県小山市大字粟宮1851番地1	(0285)22-6410	栃木、埼玉、群馬、茨城
仙台支店	〒983-0841 仙台市宮城野区原町2丁目3番48号 (イワイビル)	(022)256-2291	東北地区
富士通テン中部（株）	〒450-0003 名古屋市中村区名駅南3丁目11番10号	(052)581-8621	愛知、岐阜、三重
北陸支店	〒920-0918 金沢市尾山町1番8号 (朝日生命金沢ビル)	(076)222-0185	福井、石川、富山
静岡営業所	〒422-8067 静岡市南町18番1号 (サウスポット静岡)	(054)203-0090	静岡
富士通テン関西（株）	〒658-0046 神戸市東灘区御影本町6丁目2番21号	(078)811-2451	兵庫
大阪支店	〒571-0064 大阪府門真市御堂町3番23号	(06)6902-8414	大阪、京都、滋賀、奈良、和歌山
広島支店	〒734-0044 広島市南区西蔵町2番25号	(082)255-2422	中国地区
高松営業所	〒760-0034 高松市内町1番13号（日新内町ビル）	(087)822-1411	四国地区
富士通テン西日本（株）	〒812-0032 福岡市南区塩原2丁目7番7号	(092)511-3210	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、沖縄
鹿児島営業所	〒890-0053 鹿児島市中央町16番10号（スカイビル）	(099)250-4737	鹿児島、宮崎

仕 様

(テレビ・ディスプレイ)	受信チャンネル	VHF1~12チャンネル、UHF13~62チャンネル	
	液晶パネル	6.5型ワイド(16:9)低反射パネル	
	画面寸法	幅143.4mm・高さ79.3mm・対角165.0mm	
	ドット数	28万800ドット(縦234×横1200)	
	有効画素率	99.99%以上	
	表示方法	透過型カラーフィルター方式	
	駆動方式	TFT(薄膜トランジスタ)アクティブマトリックス方式	
	動作温度範囲	-20℃~+65℃	
	保存温度範囲	-40℃~+85℃	
	(ダイバーシティユニット部)	受信チャンネル	VHF1~12チャンネル UHF13~62チャンネル
入力インピーダンス		75Ω×4(4本ダイバーシティ)	
出力インピーダンス		75Ω	
利得		VHF5dB/UHF5dB	
(ダイバーシティアンテナ部)	外形寸法	横幅75mm×高さ15mm	
	受信チャンネル	VHF1~12チャンネル UHF13~62チャンネル	
	出力インピーダンス	75Ω×4(ミニプラグ付)	
	ケーブルの長さ	6.3m	
(ラジオ・チューナー部)	利得	VHF5dB/UHF5dB	
	外形寸法	横幅26mm×高さ44mm×奥行き185mm	
	重量	約0.3kg(片側、本体及びケーブルのみ)	
	受信周波数	●AM522~1,629kHz ●FM76~90MHz	
	実用感度	●AM22μV(S/N20dB) ●FM14dBf(IHF)	
	周波数特性	30~15,000Hz(FM)	
	ステレオセレーション	35dB(1kHz)	
	(C D 部)	フウ・フラッタ	測定限界以下
		高調波歪み率	0.3%(1kHz、0dB、0.5W出力時)
		周波数特性	20~20,000Hz
S/N比		90dB(1kHz)	
(M D 部)	ダイナミックレンジ	88dB以上(1kHz)	
	フウ・フラッタ	測定限界以下	
	高調波歪み率	0.3%(1kHz、0dB、0.5W出力時)	
	周波数特性	20~20,000Hz	
(共通部)	S/N比	90dB(1kHz)	
	ダイナミックレンジ	85dB以上(1kHz)	
	定格出力	15W×4(1kHz、1%4Ω)(EIAJ)	
	最大出力	35W×4(試験電圧14.4V)	
	適合負荷	4Ω(各チャンネル)	
	インピーダンス	4Ω(各チャンネル)	
	プリアウトレベル	0.4Vrms(CD1kHz-10dB VOL MAX)	
	電源電圧	DC13.2V(11-16V) アース専用	
	消費電流	●1W×4出力時 約3A ●最大約14A	
	外形寸法	横幅178mm・高さ100mm・奥行162mm	
質量(重量)	約3.3kg		

(注) 部品定数および回路は、性能向上のため予告なく変更することがあります。

MEMO



V

凡例

① …リアルワイドマップ画面
② …通常地図画面

表示①	表示②	内容	表示①	表示②	内容
		高速・都市高・有料道路			学校
		国道			道の駅
		主要道			幼稚園
		県道			病院・医院
		その他の道路 (巾5.5m以上)			電力会社・発電所
		その他の道路 (巾3.0m以上)			電話局
		トンネルまたは整備計画区間 (上記各道路で表示あり)			銀行・信用金庫・農協
		私鉄			デパートなど
		JR			ホテル・旅館など
		水域			ビル
		都道府県界			工場
		緑地			灯台
		駅舎・敷地			神社
		官公庁			寺院
		都道府県庁			教会
		市役所・東京23区役所			霊園・墓地
		町村・東京以外区役所			城跡
		警察署			名所・観光地など
		消防署			ゴルフ場
		郵便局			ゴルフ場クラブハウス
		インターチェンジ			スキー場
		サービスエリア			海水浴場
		パーキングエリア			アイススケート場
		信号機			マリナー・ヨットハーバー
		駐車場			陸上競技場・体育館
		駅			キャンプ場
		フェリーターミナル			公園
		港湾			温泉
		空港・飛行場			山
		レジャーランド			その他の施設

表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することがあります。

富士通テン株式会社

所在地 〒652-8510 神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号
電話 神戸 (078) 671-5081

090002-2405A700
0104C (N)